B5WY-0551-01

# Printia LASER

FUJITSU PERSONAL COMPUTER PRINTER

# XL-5770/5370 ページプリンタ

# 取扱説明書



FUJITSU

# 製品を安全に使用していただくために

## ●本書の取り扱いについて

本書には、お買い上げいただいた製品を安全に正しく使用するための重要なことがらが記載されています。製品を使用する前に本書をよくお読みください。
特に、本書に記載されている「安全上のご注意」は必ずお読みいただき、内容をよく理解したうえで製品を使用してください。
本書は、お読みになった後も製品の使用中いつでも参照できるように、大切に保管してください。富士通は、お客様の生命、身体や財産に被害を及ぼすことなく安全に使っていただくために細心の注意を払っています。当製品を使用する際は、本書の説明に従ってください。
Microsoft、Windows、MS-DOS、Windows NT、Windows Serverは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
IntranetWare、NetWareは、米国ノベル社の登録商標です。
AdobeおよびAcrobatは、アドビシステムズ社の商標です。
その他の製品名、会社名は各社の登録商標または商標です。

## ●ＶＣＣＩ適合基準について

本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。本製品は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本製品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

## ●電源の瞬時低下について

本製品は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお薦めします。
ただし、ページプリンタは突入電流が大きいため、その仕様を満足する交流無停電電源装置等をご使用ください。

（社団法人電子情報技術産業協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

## ●電源高調波について

本製品は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

●国際エネルギースタープログラムについて

当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

●本製品およびオプション品のハイセイフティ用途での使用について

本製品およびオプション品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用などの一般的用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。
お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。
ハイセイフティ用途とは、以下の例のような、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途をいいます。

・原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など

●リサイクル部品の使用について

地球環境への配慮から本製品には一部リサイクル部品を使用しています。

●レーザ規格について

本製品は、危険なレーザ光を出さない「クラスⅠ」のレーザシステムです。本書に従って操作してください。本書に書かれた以外の操作は行わないでください。思わぬ故障や事故を起こす原因になります。

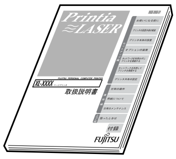
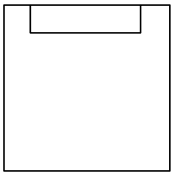
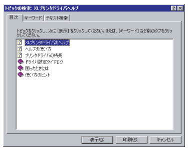
# はじめに

このたびは、弊社のページプリンタXL-5770/5370をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。
XL-5770は最大30ページ／分、XL-5370は最大25ページ／分の高速印刷が可能なページプリンタです。
本書では、プリンタの設置や日常の取り扱いに関する基本的なことがらと、困ったときの対処方法について説明しています。
本書、および添付の各マニュアルにしたがって正しく取り扱い、本プリンタを有効にご利用ください。

2003年10月

# マニュアルの種類

本プリンタでは、次のマニュアルを用意しています。目的に応じて参照してください。

| | |
|---|---|
|  | **取扱説明書**<br>プリンタの設置と運用について、基本的なことを説明した印刷物です。 |
|  | **オンラインマニュアル（PDF）**<br>添付のCD-ROM内にPDFファイルとして収められています。<br>本製品の設置・運用に必要な手順および本プリンタの持つすべての機能について説明しています。 |
|  | **オンラインヘルプ**<br>「オンラインヘルプ」では、プリンタドライバのプロパティ、および添付ソフトウェアの各機能について調べることができます。ヘルプを参照するには、次の2つの方法があります。<br>・［?］をクリックする<br>・各画面にある［ヘルプ］ボタンをクリックする |

# マニュアルの構成

本プリンタのマニュアルの構成を以下に説明します。

## 取扱説明書

| 目　次 | | 内　容 |
|---|---|---|
| 第1章 | お使いになる前に | この章では、プリンタを使用する前に知っておいていただきたいこと、およびプリンタを設置し、プリンタが正しく動作することを確認するまでの手順について説明します。 |
| 第 2 章 | 日常の操作 | この章では、本プリンタで印刷するうえで必要となる操作、プロセスカートリッジの交換およびプリンタの清掃など、プリンタを使用するうえで日常的に必要な操作について説明します。 |
| 第 3 章 | 困ったときは | この章では、故障が発生したと思われるとき、紙づまりのとき、各種メッセージが表示されたときの処置のしかたについて説明します。 |
| 付録 | | ここでは、プリンタを使用する際に補助的に必要となることがらについて説明します。 |

オンラインマニュアル

| 目　次 | | 内　容 |
|---|---|---|
| 第1章 | お使いになる前に | この章では、プリンタを使用する前に知っておいていただきたいことについて説明します。 |
| 第2章 | プリンタの設置の準備 | この章では、プリンタを設置し、プリンタが正しく動作するまでの概要を説明します。 |
| 第3章 | プリンタ本体の設置 | この章では、プリンタ本体の設置方法と、プリンタが単体で正しく動作することを確認するまでの手順を説明します。 |
| 第4章 | オプションの装着 | 本プリンタのオプションには、給紙トレイ、プリンタRAMモジュール、両面ユニット、および拡張給紙ユニットがあります。<br>この章では、これらの取り付けかたについて説明します。 |
| 第5章 | ネットワークを利用せずにプリンタを接続する | この章では、ネットワークを利用せずにプリンタを接続し、プリンタドライバをインストールするまでの手順を説明します。 |
| 第6章 | ネットワークを利用してプリンタを接続する | この章では、ネットワークを使用して、プリンタドライバをインストールするまでの手順を説明します。 |
| 第7章 | プリンタ共有の設定 | この章では、プリンタをサーバ上で共有し、他のパソコンから印刷するために必要な設定について説明します。 |
| 第8章 | 日常の操作 | この章では、本製品で印刷するうえで必要となる操作について説明します。 |
| 第9章 | オペレータパネルの操作 | この章では、液晶ディスプレイに表示される内容と、オペレータパネルの操作のしかたについて説明します。 |
| 第10章 | プリンタドライバの機能と利用方法 | この章では、プリンタドライバの詳細と機能の利用方法について説明しています。 |
| 第11章 | ログ機能 | この章では、印刷実行の履歴を管理したり、プリンタのトナーカートリッジや定着器の交換時期などの情報を管理するログ機能について説明します。 |

| 目　次 | | 内　容 |
|---|---|---|
| 第12章 | プリンタ管理機能（Printianaviネットワークマネージャ） | この章では、Printianaviネットワークマネージャの使いかたについて説明します。Printianaviネットワークマネージャを使用すると、ネットワークに接続されたXLプリンタの状態監視、および環境設定を、パソコンから行うことができます。 |
| 第13章 | Webサーバ機能（Printia LASER Internet Service） | この章では、Printia LASER Internet Serviceの使いかたについて説明します。<br>Printia LASER Internet Serviceでは、Webブラウザから、インターネットやLAN（TCP/IP）に接続されたXLプリンタに関して次のことができます。<br>・プリンタの状態を参照する<br>・ネットワークに関する設定を変更する |
| 第14章 | ネットワークソフトウェアのインストールとネットワークポートの追加 | この章では、ネットワークソフトウェアのインストール方法とネットワークポートの追加について説明します。 |
| 第15章 | 日常のメンテナンス | この章では、プリンタを使用するうえで日常的に必要となる操作について説明します。 |
| 第16章 | 用紙について | この章では、本プリンタで使用できる用紙とその保管のしかた、および用紙のセットのしかたについて説明します。 |
| 第17章 | 困ったときは | この章では、故障が発生したと思われるとき、紙づまりのとき、各種メッセージが表示されたときの処置のしかたについて説明します。 |
| 付録 | | ここでは、プリンタを使用する際に補助的に必要となることがらについて説明します。 |

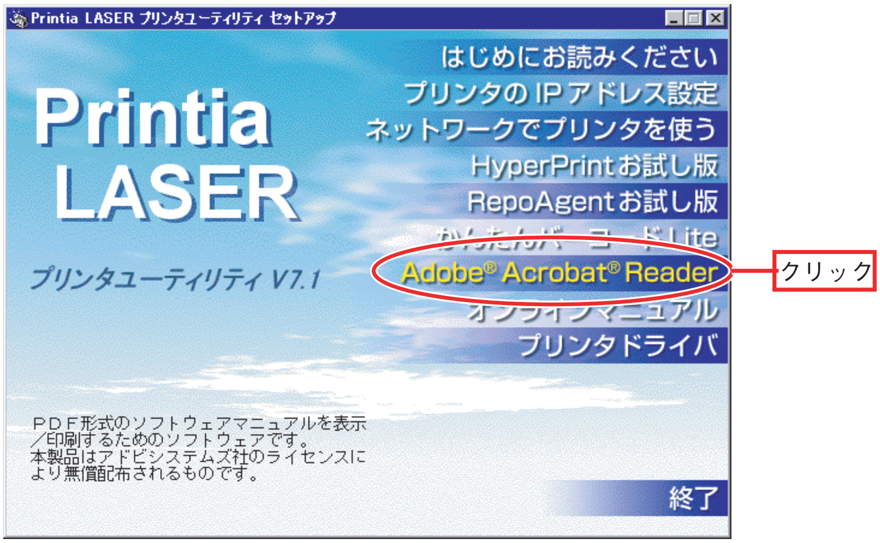
# オンラインマニュアルの見かた

オンラインマニュアルは、本プリンタに添付されているCD-ROMに、PDFファイルとして収録されています。
PDFファイルの内容を参照するには、「Acrobat Reader」というソフトウェアが必要です。お使いのパソコンに「Acrobat Reader」がインストールされていない場合は、本製品添付のCD-ROMからインストールしてください。

## ●Acrobat Readerのインストール

オンラインマニュアルの表示や印刷をするためには、お使いのパソコンにAcrobat Reader（5.1またはそれ以降）があらかじめインストールされていることが必要です。添付のCD-ROMから次の手順でAcrobat Reader 5.1をインストールすることができます。

1. 添付のCD-ROM「Printia LASERプリンタユーティリティ」を、パソコンのCD-ROMドライブにセットし、次のダイアログが表示されたら［Adobe Acrobat Reader］をクリックする




Acrobat Reader 5.1インストーラが起動します。
画面の指示に従ってインストールを行ってください。

**ガイド**

・ダイアログが自動的に表示されない場合は、エクスプローラでCD-ROMの「Acrobat」フォルダにある「Ar51jpn.exe」をダブルクリックし、インストールを行ってください。
・Acrobat ReaderはPDF（Portable Document Format）形式のファイルを閲覧・印刷するソフトウェアです。Acrobat Reader 5.1は、アドビシステムズ社よりライセンスされ、無償配布するものです。
・最新版のAcrobat Readerの入手方法およびその他情報につきましては、アドビシステムズ社にお問い合わせください。
　アドビシステムズ社　URL：http://www.adobe.co.jp

## ●オンラインマニュアルの使いかた

オンラインマニュアルは、Acrobat Readerがインストールされたパソコンから次の手順で表示します。

### 1 添付のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットする

Printianaviインストーラが自動的に起動します。

**ガイド**

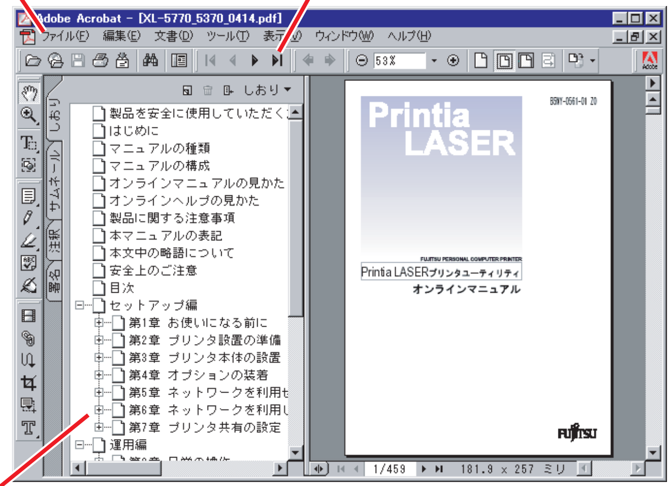
Printianaviインストーラが自動的に起動しない場合は、エクスプローラでCD-ROMの直下のSetup.exe（CD-ROMドライブがD:のときは「D:¥Setup.exe」）を実行するか、CD-ROMの「Manual」フォルダにある「Index.pdf」をエクスプローラから開いてください。

## ❷ ［オンラインマニュアル］をクリックする

Acrobat Readerが起動し、オンラインマニュアルが表示されます。

**メニューバー**
プルダウンメニューから印刷やAcrobat Readerのヘルプの表示などを行うことができます。

**ツールバー**
▶をクリックすると次のページを表示します。
また、拡大や検索などの操作を行うことができます。




**しおり**
見出しをクリックすると、そのページを表示します。
⊞が表示されている場合、これをクリックすると次のレベルの見出しが表示されます

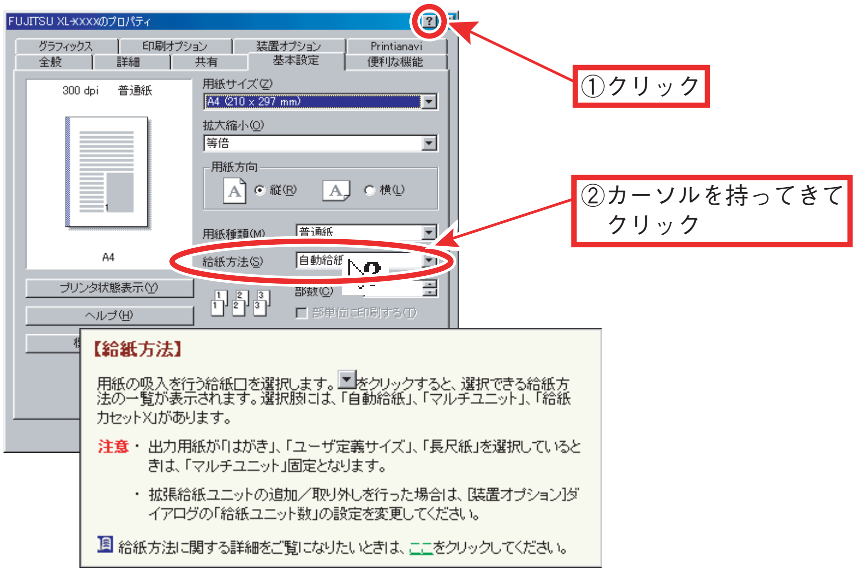
# オンラインヘルプの見かた

オンラインヘルプを参照する方法を、以降に示します。

● [?] をクリックする

ダイアログの右上にある ? をクリックするとカーソルの形が ? に変わります。その状態のまま、説明が必要な項目をクリックするとダイアログ上にポップアップウィンドウが表示されます。

（例）給紙方法についてのヘルプをみる場合

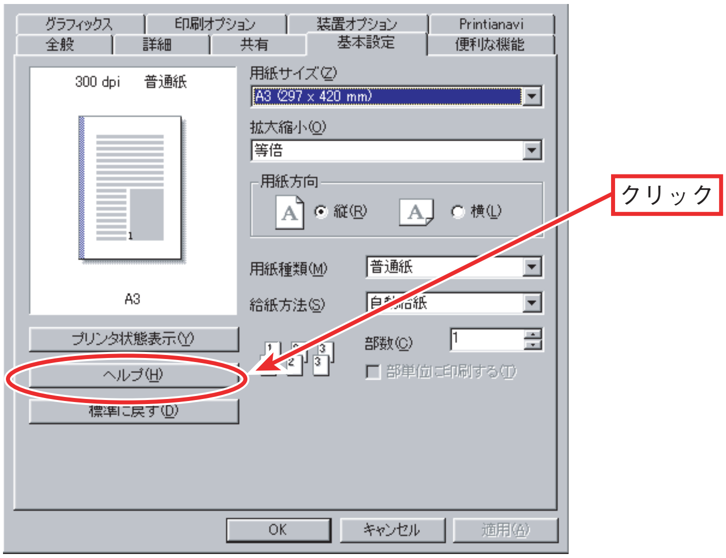


### ●各ダイアログにある［ヘルプ］ボタンをクリックする

［ヘルプ］ボタンは以下のダイアログにあります。

- ［基本設定］ダイアログ
- ［便利な機能］ダイアログ
- ［グラフィックス］ダイアログ
- ［印刷オプション］ダイアログ
- ［装置オプション］ダイアログ
- ［Printianavi］ダイアログ

（例）［基本設定］ダイアログのヘルプを見る場合




利用方法については、ヘルプの［目次］の「ヘルプの使いかた」を参照してください。

# 製品に関する注意事項

ここでは、お客様に特に見ていただきたいことや、注意していただきたい項目について概要を説明します。詳細は、本文をよくお読みになったうえで本プリンタを正しくお使いください。

## 製品寿命（耐用期間）について

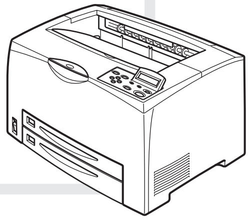
本プリンタの耐用期間（寿命）は、以下のいずれか早いほうです。

- 60万ページ印刷（A4サイズ横送り）
- 5年（8時間/日）

　*24時間で運用する場合、装置寿命は5年の1/3になります。

注）耐用期間は、プリンタの設置環境・仕様頻度により大幅に変動します。

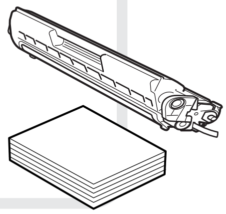
参照「プリンタの基本仕様」（156ページ）参照



## サプライ品（消耗品）について

プロセスカートリッジや用紙などは、本プリンタ専用の純正サプライ品をお使いください。
非純正サプライ品をお使いになったことによる、製品のトラブル、誤動作については当社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。

参照「サプライ品一覧（164ページ）参照

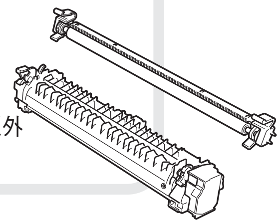


## 定期交換部品について

定期交換部品の交換時期の目安は以下になります。

| | |
|---|---|
| ・定着器 | 10万ページ |
| ・用紙搬送ロールキット | 20万枚印刷 |
| ・転写ロール | 20万枚印刷 |

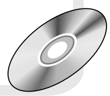
上記は、A4サイズ横送り/片面印刷での目安であり、これ以外の印刷の場合、交換時期がずれることがあります。



## オンラインマニュアルについて

オンラインマニュアルは、本プリンタに添付されているCD-ROMに、PDFファイルとして収録されています。

参照「オンラインマニュアルの見かた」（viページ）参照



## プリンタドライバのバージョンを確認する方法

本プリンタに関するお問合せをするときに、お問い合わせの内容によってプリンタドライバのバージョンを聞かれる場合があります。
プリンタドライバのバージョンをご確認のうえ、お問い合わせください。




参照「プリンタドライバのバージョンを確認する方法」（170ページ）参照

# 本マニュアルの表記

本マニュアルでは、説明する内容により、以下の用語を使用しています。

| | |
|---|---|
| お願い | 本製品を正しく使っていただくための依頼事項を説明しています。操作する前に必ずお読みください。 |
| ガイド | 本製品を使う際に参考にしていただきたい内容を説明しています。必要に応じてお読みください。 |
| 参照 | 本書内で参照していただきたい参照先を示します。 |
| 参照 | オンラインマニュアル内で参照していただきたい参照先を示します。 |

# 本文中の略語について

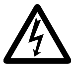
各製品を以下のように略記しています。

- Microsoft® Windows Server™ 2003, Standard Edition → Windows Server 2003
- Microsoft® Windows® XP Professional、Microsoft® Windows® XP Home Edition → Windows XP
- Microsoft® Windows® 2000 Professional、Microsoft® Windows® 2000 Server → Windows 2000
- Microsoft® Windows NT® Workstation Version 4.0、Microsoft® Windows NT® Server Version 4.0 → Windows NT4.0
- Microsoft® Windows® Millennium Edition → Windows Me
- Microsoft® Windows® 98 → Windows 98
- Microsoft® Windows® 95 → Windows 95
- Microsoft® Internet Explorer → Internet Explorer
- Netscape® Communicator → Netscape
- Adobe® Acrobat® Reader → Acrobat Reader
  - Windows 98およびWindows Me→Windows 98/Me
  - Windows 2000およびWindows Me→Windows 2000/Me
  - Windows 95、Windows 98およびWindows Me→Windows 95/98/Me
  - Windows 98、Windows MeおよびWindows 2000→Windows 98/Me/2000
  - Windows 2000およびWindowsNT4.0→Windows 2000/NT4.0
  - Windows XPおよびWindows Server 2003→Windows XP/Windows Server 2003
  - Windows 2000、Windows XPおよびWindows Server 2003→Windows 2000/XP/Windows Server 2003
  - Windows NT4.0、Windows 2000、Windows XPおよびWindows Server 2003→Windows NT4.0/2000/XP/Windows Server 2003
  - Windows Me、Windows 2000、Windows XPおよびWindows Server 2003→Windows Me/2000/XP/Windows Server 2003
  - Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows 2000およびWindows NT4.0→Windows 95/98/Me/2000/NT4.0
  - Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows NT4.0、Windows 2000、Windows XPおよびWindows Server 2003→Windows 95/98/Me/NT4.0/2000/XP/Windows Server 2003

●警告表示マークについて

本書では、製品を安全にかつ正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられる恐れのある危害や損害を未然に防止するために、次のような表示をしています。

| ⚠ 警告 | ⚠ 注意 |
|---|---|
| この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみが想定される内容を示しています。 |

| 絵記号の例とその意味 | |
|---|---|
|  | △で示した記号は、警告、注意を促す事項であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容を表す絵（左図の場合は感電注意）が描かれています。 |
|  | ⊘で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。 |
|  | ●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。 |

# 安全上のご注意

●プリンタ設置および移動時のご注意

⚠ 警告

**プリンタの上に「花びん、植木鉢、コップ」などの水の入った容器、金属物を置かないでください。**
感電・火災の原因となります。

**湿気・ほこり・油煙の多い場所、通気性の悪い場所、火気のある場所に置かないでください。**
感電・火災の原因となります。

**電源プラグは、交流100V、15A専用コンセント以外には差し込まないでください。たこ足配線をしないでください。**
感電・火災の原因となります。本機定格電源は100V、10Aとなっています。

**添付の電源コード以外は使用しないでください。**
感電・火災の原因となります。

**プリンタや他の機器の電源コードの上にプリンタをのせないでください。**
電源コードが傷つき、感電・火災・故障の原因となります。

**ストーブやヒーターなどの発熱器具に近い場所、アルコール、シンナー、ガソリンなど揮発性可燃物やカーテンなどの燃えやすいものの近くにはプリンタを設置しないでください。**
火災の原因となります。

**延長コードは、定格（125V、15A）未満のものは使用しないでください。特に容量不足の延長コードは絶対に使用しないでください。**
異常な発熱や火災の原因となります。

**次のようなところには、絶対にアース線を接続しないでください。**
- **ガス管（引火や爆発の危険があります。）**
- **電話専用アース線および避雷針（落雷時に大量の電流が流れる場合があり危険です。）**
- **水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません。）**

**梱包に使用しているビニール袋はお子様が口に入れたり、かぶって遊んだりしないよう、ご注意ください。**
窒息の原因となります。

# 警告

**風呂場、シャワー室などの水場に置かないでください。**

感電・火災の原因となります。

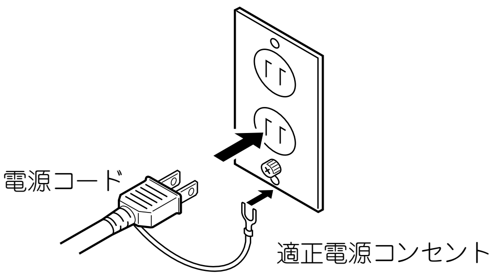
**電源プラグから出ている緑色のアース線を、必ずいずれかに取り付けてください。アース接続できない場合は、ハードウェア修理相談センター（171ページ）にご連絡ください。**

**・電源コンセントのアース線**

**・銅片などを650mm以上地中に埋めたもの**

**・接地工事（第 3 種）を行っている接地端子**

アース接続しないで使用すると、万一漏電した場合に、感電・火災の原因となります。




**パラレルケーブルおよびオプション製品の取り付け取り外しを行うときは、必ずプリンタ本体および接続されている機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた後に行ってください。**

感電の原因となります。

**オプション機器を接続する場合には、当社推奨品以外の機器は接続しないでください。**

感電・火災・故障の原因となります。

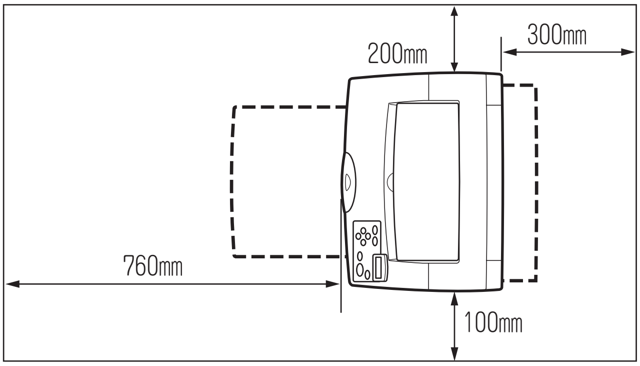
**近くで雷が起きたときは、電源コードをコンセントから抜いて、雷がおさまるのを待ってください。**

入れたままにしておきますと、雷によっては機器を破壊し、火災の原因となります。

## 注意

**直射日光の当たる場所や炎天下の車内など、高温になる場所に長時間放置しないでください。**
高温によりカバーなどが過熱、変形、溶解する原因となったり、プリンタ内部が高温となり、火災の原因となることがあります。

**プリンタの背面と側面には通風口があります。プリンタは壁から200mm以上離して設置してください。**
通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
プリンタの操作および消耗品類の交換、日常の点検など、プリンタを正しく使用し、プリンタの性能を維持するために、下図の設置スペースを確保してください。
プリンタの上部には、日常の操作に必要な350mm以上のスペースを確保してください。




**プリンタの上に重いものを置かないでください。また、衝撃を与えないでください。**
バランスが崩れて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

**振動の激しい場所や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。**
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

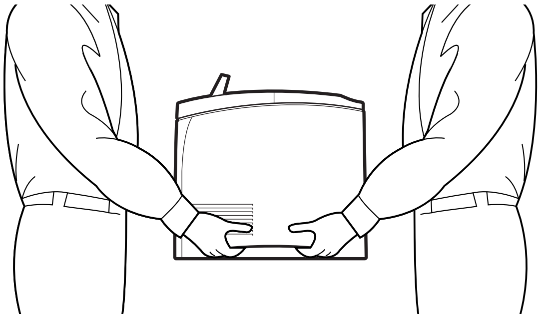
**オプション類の装着、取り外しを行う際は、指定された場所以外のネジは外さないでください。**
指定された場所以外のネジを外すと、けがや故障の原因となることがあります。

## ⚠ 注意

**プリンタは重さ約37kg（フルオプション、消耗品を含む）に耐えられる丈夫で水平な場所に設置してください。**
プリンタの転倒などによりけがの原因となることがあります。

**プリンタを移動する場合は、プリンタを傾けないでください。**
プリンタの転倒などによりけがの原因となることがあります。

**プリンタは、オプションや消耗品、用紙が入っていない状態で約20kgあります。プリンタを動かす場合は必ず２人以上で持ち運んでください。プリンタを持ち上げるときは、プリンタの左右にあるくぼみをしっかりと持ってください。くぼみ以外を持って持ち上げることは絶対にしないでください。**
落下によりけがの原因となることがあります。



**プリンタを移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、接続ケーブルなどもはずしてください。**
**作業は足元に十分注意して行ってください。**
電源コードが傷つき、感電・火災の原因となったり、本プリンタが倒れたりしてけがの原因となることがあります。

●プリンタ使用時のご注意

## 警告

**プリンタに水をかけたり、濡らしたりしないでください。**
感電・火災の原因となります。

**開口部（通風口など）から内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。**
感電・火災の原因となります。

**電源コードを傷つけたり、加工しないでください。**
重いものを載せたり、引っぱったり、無理に曲げたり、ねじったり、過熱したりすると、電源コードを傷め、感電・火災の原因となります。

**電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込み口がゆるいときは使用しないでください。**
そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。修理はハードウェア修理相談センター（171ページ）にご連絡ください。

**異常音がするなどの故障状態で使用しないでください。**
そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。
故障の修理は、ハードウェア修理相談センター（171ページ）にご連絡ください。

**カバーを外した状態で電源プラグを差したり、電源を入れたりしないでください。**
感電・火災の原因となります。

**プリンタの近くで強燃性スプレーを使用しないでください。**
火災の原因となります。

**濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。**
感電の原因となります。

**ネジで固定されているパネルやカバーなどは、本書で指示してある箇所以外絶対に開けないでください。内部の点検、修理はハードウェア修理相談センター（171ページ）にご連絡ください。**
内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となったり、レーザ光漏れにより失明する恐れがあります。

**プリンタを改造したり、部品を変更して使用しないでください。**
感電・火災の原因となります。

## ⚠ 警告

**電源プラグの金属部、およびその周辺にほこりが付着している場合は、乾いた布でよく拭いてください。**
そのまま使用すると、火災の原因となります。

**取り外したカバー、キャップ、ネジ等は、小さなお子さまが誤って飲むことがないように、小さなお子さまの手の届かないところに置いてください。**
万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。

**万一、プリンタから発熱や煙、異臭や異音などが発生した場合は、ただちにプリンタ本体の電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。**
**煙が消えるのを確認して、ハードウェア修理相談センター(171ページ)に修理をご依頼ください。お客さま自身による修理は危険ですから絶対におやめください。**
異常状態のまま使用すると、感電・火災の原因となります。

**万一、異物(金属片、水、液体など)が内部に入った場合は、ただちにプリンタ本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、ハードウェア修理相談センター(171ページ)にご連絡ください。**
そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。

**プリンタを落としたり、カバーなどを破損した場合は、プリンタ本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、ハードウェア修理相談センター(171ページ)にご連絡ください。**
そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。

# 注意

**電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。**
電源コードを引っぱると電源コードの芯線が露出したり、断線したりして、感電・火災の原因となることがあります。

**使用中のプリンタは布などでおおったり、包んだりしないでください。**
熱がこもり、火災の原因となることがあります。

**プリンタの電源を入れたままでコンセントからプラグを抜き差ししないでください。**
プラグが変形し、火災の原因となることがあります。

**プリンタの内部には磁気を帯びたマグネット類を近づけないでください。**
プリンタが動作状態になる場合があり、けがの原因となることがあります。

**電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込んでください。**
火災・故障の原因となることがあります。

**つまった用紙を取り除くときは、プリンタ内部に紙片が残らないようすべて取り除いてください。**
紙片が残ったままになっていると火災の原因となることがあります。なお、定着器やローラ部に用紙が巻き付いているときは無理に取らないで、直ちに電源を切り、ハードウェア修理相談センター(171ページ)にご連絡ください。

**つまった用紙を取り除いたり故障処置を行うときは、鋭利部に触れないよう注意してください。**
けがの原因となることがあります。

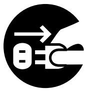
**つまった用紙を取り除いたり故障処置を行うときは、ネクタイやネックレスなどがプリンタ内部に巻き込まれないように注意してください。**
けがの原因となることがあります。

**「高温注意」を促すラベルが貼ってある箇所(定着器やその周辺)には、絶対触れないでください。**
やけどの原因となることがあります。

## ⚠ 注意



**1カ月に一度はプリンタの電源を切り、次のような点検をしてください。**
**・電源プラグが電源コンセントにしっかり差し込まれていますか。**
**・電源プラグに異常な発熱およびサビ、曲がりなどがありませんか。**
**・電源プラグやコンセントに細かいホコリがついていませんか。**
**・電源コードに亀裂や擦り傷などはありませんか。**
**・アース線は取り付けられていますか。**
なお、異常がある場合はハードウェア修理相談センター(171ページ)にご連絡ください。



**長期間、プリンタを使用しないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。**
感電・火災の原因となることがあります。

**プリンタの清掃および保守、故障の処置を行う場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。**
電源スイッチを切らずにプリンタの清掃や保守を行うと、やけどや感電の原因となることがあります。



**用紙排出部のローラが作動しているとき作動部には触れないでください。**
指を挟み、けがをする原因となることがあります。

●プロセスカートリッジの取り扱い上のご注意

**⚠ 警告**

**プロセスカートリッジを火中に投入しないでください。**
火中に投入すると、トナー粉がはねて、やけどの原因となります。使用済みのプロセスカートリッジを処分するときは、当社の回収サービスをご利用ください。

参照 「使用済みプロセスカートリッジの回収サービス」(73ページ)参照

**トナーは目や口に入らないように注意してください。**
プロセスカートリッジの交換時などにトナーが手に付いた場合は、速やかに洗い落としてください。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。

**プロセスカートリッジを保管する場合は、小さなお子さまがトナーを誤って飲むことがないように、小さなお子さまの手の届かないところに置いてください。**
万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。

# 目　次

# 第1章

# お使いになる前に

この章では、プリンタを使用する前に知っておいていただきたいことについて説明します。

# 本機の特長

本機の特長を示します。

・高速で高品位な印刷
XL-5770は最大30ページ/分、XL-5370は最大25ページ/分の高速での印刷が可能です。また、1200dpiの高解像度で印刷できます。

・３つのポートに対応
USB[*1]、パラレル、LANの３つのポートを標準装備しています。さらに、HTTPプロトコルを使用したIPP（Internet Printing Protocol）印刷も可能です。

*1：キーボードやマウス、モデムなどの周辺機器とパソコンを結ぶデータ送路の規格の１つです。

・高性能なプリンタドライバとネットワークソフトウェア
プリンタドライバの設定により、N-up印刷や拡大縮小印刷など、さまざまな印刷が可能です。また、ネットワークソフトウェアにより、LANやインターネット環境への対応や複数のプリンタの管理を実現します。

・さまざまな用紙サイズに対応
定形では、最大A3サイズの用紙への印刷が可能です。また、はがき、ユーザ定義サイズ(長尺紙を含む)といったさまざまな種類の用紙への印刷も可能です。

・便利な機能
給紙カセットごとに、自動給紙の指定（有効／無効）が可能です。

・優れた拡張性
次のオプションを用意しており、使用環境に合わせて機能を拡張することができます。

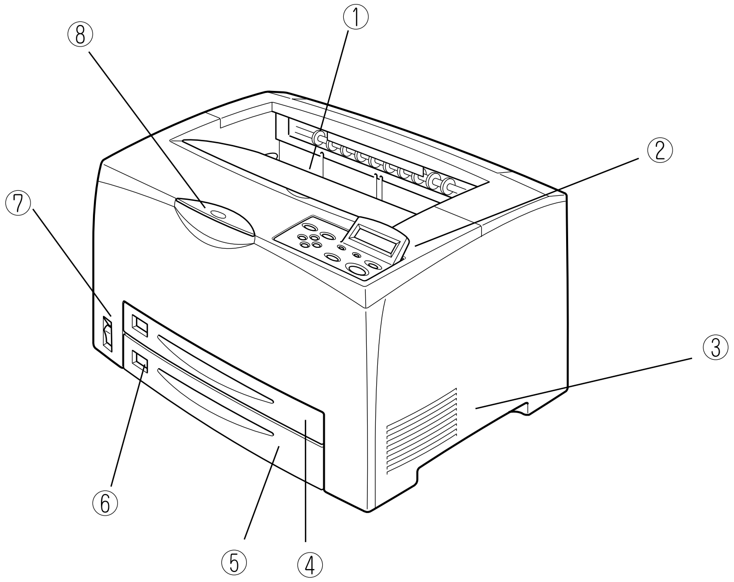
- 両面ユニットを取り付けることにより、用紙の両面に印刷することができます。
- 拡張給紙ユニットを2段まで取り付けることができ、最大1500枚の用紙をセットすることができます。

・各種ユーティリティを添付
プリンタの状態を監視する「Printianaviネットワークマネージャ」、小冊子の印刷ができる「HyperPrintお試し版」、ワープロ感覚で帳票を作成できる「RepoAgentお試し版」、パソコンでバーコード印刷ができる「かんたんバーコードLite」を添付しています。

# 各部の名称と機能

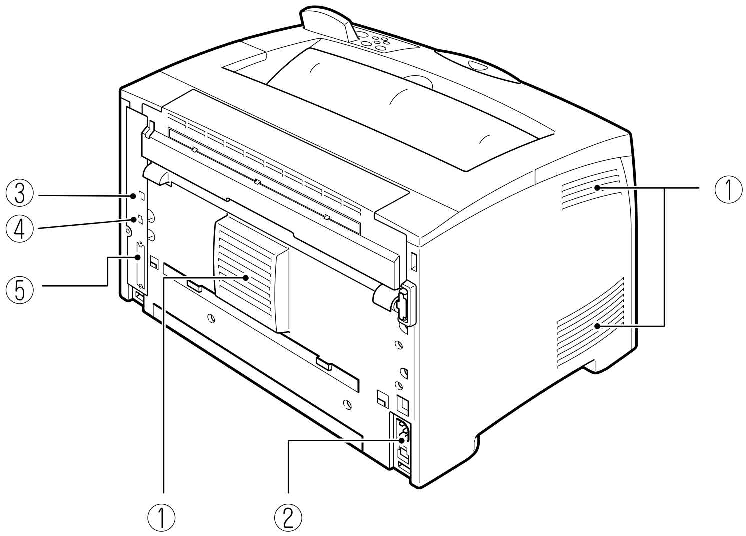
本製品の主要各部の名称と機能について説明します。

## ●前 面



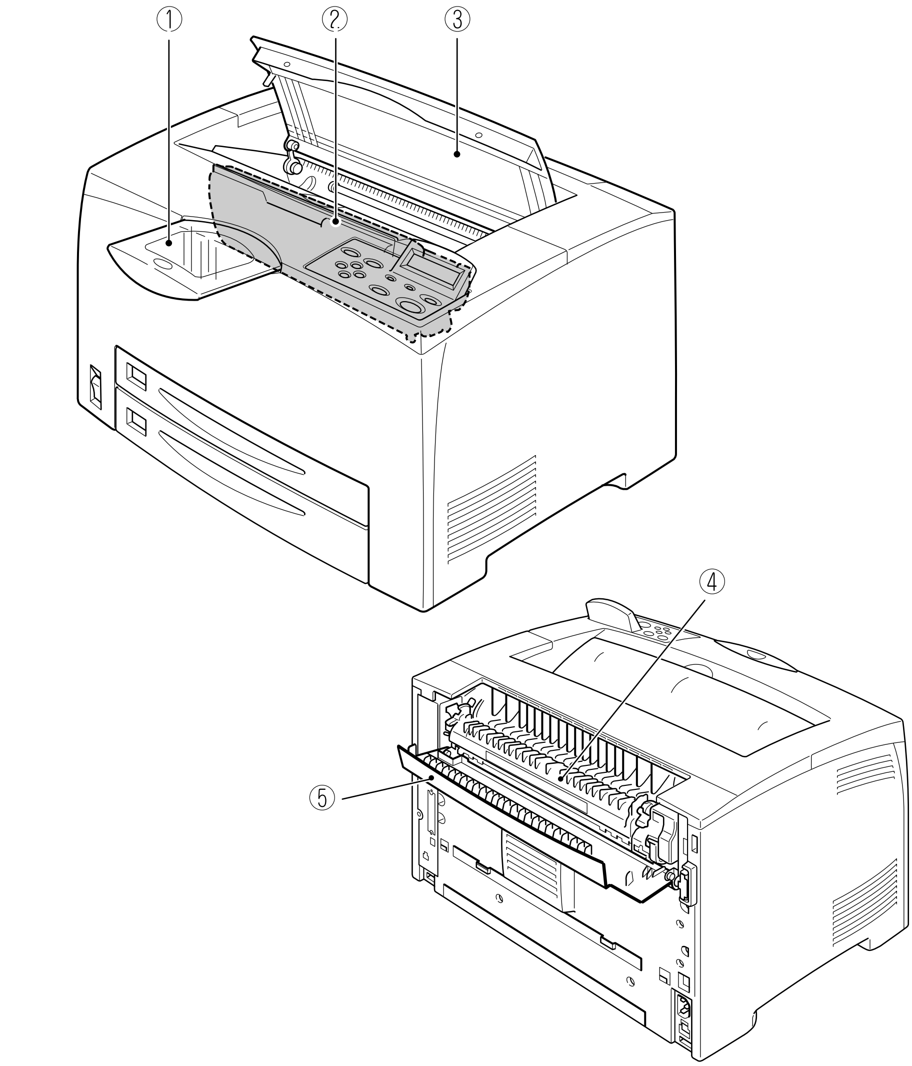

| | | |
|---|---|---|
| ① | 排紙部 | 印刷された用紙がおもて面を下にして排出されます。 |
| ② | オペレータパネル | 操作に必要なスイッチと、メッセージが表示される液晶ディスプレイがあります。 |
| ③ | 通風口 | プリンタ内部の加熱を防ぐため、熱が放出されます。通風口をふさがないでください。 |
| ④ | MPカセット | はがき〜A3サイズの用紙（普通紙）を150枚までセットします。<br>＊ 給紙トレイ（オプション）を購入した場合は､この位置に取り付けます。 |
| ⑤ | 給紙カセット | A5〜A3サイズの用紙を、250枚までセットします。 |
| ⑥ | サイズ表示 | カセットの用紙サイズを示す用紙サイズラベルをセットします。 |
| ⑦ | 電源スイッチ | 電源を入／切します。 |
| ⑧ | 排紙トレイ | A4サイズより大きな用紙を印刷するときに引き出します。 |

## ●背 面




| | | |
|---|---|---|
| ① | 通風口 | プリンタ内部の加熱を防ぐため、熱が放出されます。通風口をふさがないでください。 |
| ② | 電源コードコネクタ | 電源コードを差し込むコネクタです。 |
| ③ | USBケーブルコネクタ | プリンタとパソコンをUSBインタフェースで接続するためのコネクタです。 |
| ④ | LANケーブルコネクタ | プリンタをLAN経由で接続するためのコネクタです。 |
| ⑤ | パラレルケーブルコネクタ | プリンタとパソコンをパラレルインタフェースで接続するためのコネクタです。 |

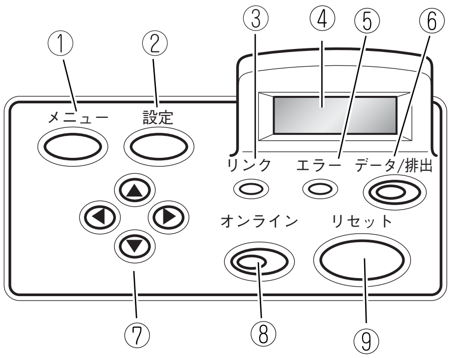
## ●内 部




| | | |
|---|---|---|
| ① | 排紙トレイ | A4サイズより大きな用紙に印刷する場合に引き出します。排紙どめを立てて使用してください。 |
| ② | プロセスカートリッジ | 感光ドラム、現像器ユニット、およびトナーから構成される機構です。 |
| ③ | 上部カバー | プロセスカートリッジを交換するときや、つまった用紙を取り除くときに開きます。 |
| ④ | 定着器 | 用紙にトナーを定着させる機構です。プリンタ使用時は、高温になっているので手を触れないように注意してください。 |
| ⑤ | 背面カバー | つまった用紙を取り除くときに開きます。 |

# オペレータパネル

オペレータパネルには、操作に必要なスイッチ、表示ランプ、および液晶ディスプレイがあります。ここでは、オペレータパネルの機能を説明します。




| | | | |
|---|---|---|---|
| ① | メニュースイッチ | プリンタをメニューモードにします。メニューモードでは、プリンタに関する各種の設定を行います。メニューモードを終了するときも使用します。 | |
| ② | 設定スイッチ | メニューモードのときに、選択した値を有効にします。また、印刷中止の確認など、プリンタが一時停止している印刷を続行します。 | |
| ③ | リンクランプ | ネットワークと接続されている状態かどうかを知らせます。 | |
| | | 点灯 | ネットワークと接続されていることを示します。 |
| | | 消灯 | ネットワークと接続されていないことを示します。 |
| ④ | 液晶ディスプレイ | プリンタの状態を知らせるメッセージや設定項目などを表示します。（1行16文字の2段に表示されます。） | |
| ⑤ | エラーランプ | プリンタの異常を知らせます。 | |
| | | 点灯 | プリンタでエラーが発生していることを示します。 |
| | | 消灯 | プリンタが正常に印刷できる状態であることを示します。 |
| ⑥ | データランプ／排出スイッチ | データランプは、印刷データの受信状態を次のように知らせます。また、排出スイッチは未処理のデータがある場合、スイッチを押すと強制的に印刷を行います。 | |
| | | 点灯 | プリンタ内にデータが残っている場合です。 |
| | | 点滅 | データをパソコンから受信中です。 |
| | | 消灯 | データがない状態です。 |

<table>
<tr><td>⑦</td><td>▲▼◀▶スイッチ</td><td colspan="2">メニューモードのときに、設定項目および設定値の選択に使用します。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">⑧</td><td rowspan="4">オンラインランプ/オンラインスイッチ</td><td colspan="2">オンラインランプは、プリンタが印刷できる状態かどうかを次のように知らせます。なお、オンラインスイッチを押すと､「オンライン」｢オフライン｣が切り替わります。</td></tr>
<tr><td>点灯</td><td>印刷できる状態、または印刷中です。</td></tr>
<tr><td>点滅</td><td>印刷データを受信中です。</td></tr>
<tr><td>消灯</td><td>印刷できない状態です。</td></tr>
<tr><td>⑨</td><td>リセットスイッチ</td><td colspan="2">印刷を中止します。また、テスト印刷（連続印刷）を中断します。</td></tr>
</table>

参照　「メニュー」「▲」「▼」「◀」「▶」の各スイッチについては、「オペレータパネルからの設定（メニューモード）」(57ページ)参照

お使いになる前に

1

# 添付ソフトウェア（CD-ROM）のご紹介

添付CD-ROM「Printia LASERプリンタユーティリティ」には、プリンタをより快適に使用するために便利な各種のソフトウェアが収録されています。
これらのソフトウェアは、次のダイアログ(Printianaviインストーラ)からインストールできます。Printianaviインストーラは、添付CD-ROM「Printia LASERプリンタユーティリティ」を、パソコンのCD-ROMドライブにセットすると自動的に表示されます。




**ガイド**

Printianaviインストーラが自動的に表示されない場合は、エクスプローラでCD-ROMの内容を表示し、一番上の階層にある「Setup.exe」をダブルクリックしてください。

Printianaviインストーラの各メニューからは、次の操作が行えます。

| 項 目 | 操作内容 |
|---|---|
| はじめにお読みください | CD-ROMのソフトウェアについて留意事項を表示します。 |
| プリンタのIPアドレス設定 | Printianavi IPアドレス設定ユーティリティ2を起動します。<br>参照 『オンラインマニュアル』「第6章　ネットワークを利用してプリンタを接続する」の「IPアドレス設定ユーティリティ2による設定」参照 |
| ネットワークでプリンタを使う | Printianaviネットワークポートモニタ、Printianaviネットワークマネージャ、Printianavi IPアドレス設定ユーティリティ2をインストールします。<br>参照 『オンラインマニュアル』「付録 Printianaviの機能概要」参照<br>参照 『オンラインマニュアル』「第14章 ネットワークソフトウェアのインストールとネットワークポートの追加」参照 |
| HyperPrintお試し版 | HyperPrintお試し版をインストールします。<br>参照 『オンラインマニュアル』「付録 HyperPrintの概要」参照 |
| RepoAgentお試し版 | RepoAgentお試し版をインストールします。<br>参照 『オンラインマニュアル』「付録 RepoAgentの概要」参照 |
| かんたんバーコードLite | かんたんバーコードLiteをインストールします。<br>参照 『オンラインマニュアル』「付録 かんたんバーコードLiteの概要」参照 |
| Adobe Acrobat Reader | オンラインマニュアルなどのPDF形式のファイルを表示するためのAcrobat Readerをインストールします。<br>参照 「オンラインマニュアルの見かた」(viページ)参照 |
| オンラインマニュアル | オンラインマニュアル（PDF形式）を表示します。<br>参照 「オンラインマニュアルの見かた」(viページ)参照 |
| プリンタドライバ | Printia XLプリンタドライバをインストールします。<br>参照 『オンラインマニュアル』「第5章　ネットワークを利用せずにプリンタを接続する」、「第6章　ネットワークを利用してプリンタを接続する」参照 |

# 設置上のお願い

安全に快適にプリンタをご利用いただくために、安全上のご注意とともに、以下の点に注意して設置してください。

・いつも良い状態でご使用いただける環境範囲は次のとおりです。

　温度:10～32℃　　湿度:15～85%RH

　温度32℃以上のときは湿度70%RH以下、湿度が85%RH前後のときは温度28℃以下でご使用ください。（ただし、結露しないこと。）

　冷えきった部屋を暖房器具などで急激に暖めると、機械の内部に水滴が付着し部分的に印刷できない場合があります。室温になじませてから使用してください。

・サーバ接続などによりプリンタの24時間運用や無人運用をする場合は、不慮の事故に対する安全性を高める必要から、適切な防災対策(耐震対策、煙感知機、温度センサーなど）が施された場所に設置してください。

　また、防災管理者（警備員、管理人など）が建物内に待機していることも必要です。

・プリンタを前後左右に5°以上傾けないでください。

　トナーがこぼれるなど故障の原因となります。

・プリンタは凹凸のない、平らな場所に設置してください。

　斜行等により印字ズレが大きくなったり、故障の原因となったりします。

・ラジオの雑音、テレビやディスプレイ（CRT）のチラツキやゆがみなど電波や磁気による障害が発生し、原因が本プリンタであると考えられる場合は、本製品の電源を切って障害がなくなるかどうか確認してください。電源を切ると電波や磁気による障害がなくなるようであれば、次の方法を組み合わせて障害を防止してください。

- プリンタとラジオ、テレビ、ディスプレイ(CRT)の距離を離してみる。
- プリンタとラジオ、テレビ、ディスプレイ(CRT)の位置や向きを変えてみる。
- プリンタとラジオ、テレビ、ディスプレイ(CRT)の電源を別系統のものに変えてみる。
- 受信アンテナやアンテナ線の配置を変えてみる。（アンテナが屋外にある場合は電気店にご相談ください。）
- ラジオやテレビのアンテナ線を同軸ケーブルに変えてみる。

・化学薬品や油分を、使用または保管している環境では使用しないでください。故障の原因となります。

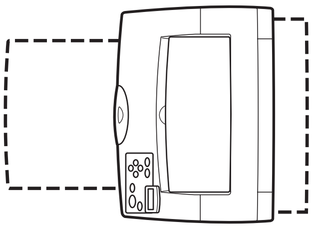
・プリンタや他の機器の電源コードの上にプリンタをのせないでください。
　電源コードが傷つき、感電・火災・故障の原因になります。

**お願い**

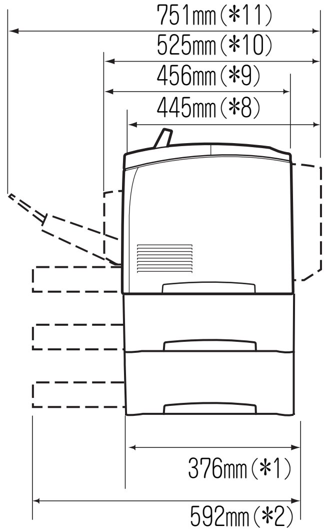
ー超音波加湿器をご使用のお客様へー
超音波加湿器をご使用の際に、水道水や井戸水をご使用になりますと、水中の不純物が大気中に放出され、プリンタの内部に付着して画像不良の原因となります。ご使用の際には、純水など不純物を含まない水のご使用をお勧めします。

# プリンタの寸法

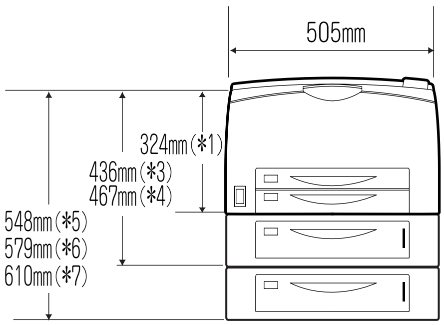
装置の寸法を示します。設置のときに参考にしてください。



＜上面図＞




＜側面図＞




＜正面図＞

*1 :標準構成時
*2 :給紙カセット延長時
*3 :拡張給紙ユニット-A(250枚)を1段搭載時
*4 :拡張給紙ユニット-B(550枚)を1段搭載時
*5 :拡張給紙ユニット-A(250枚)を2段搭載時
*6 :拡張給紙ユニット-A(250枚)と拡張給紙ユニット-B(500枚)を搭載時
*7 :拡張給紙ユニット-B(550枚)を2段搭載時
*8 :両面ユニット搭載時
*9 :給紙トレイ搭載時
*10 :給紙トレイと両面ユニットを搭載時
*11 :給紙トレイ使用時

**注意**

| | |
|---|---|
| 火災 | プリンタの背面と側面には通風口があります。プリンタは壁から十分離して設置してください。<br>参照　「安全上のご注意」(xvページ)参照 |
| けが | 設置する台は、プリンタの足全体が十分に載る大きさのものを準備してください。 |

# プリンタの設置からインストールまで

プリンタの設置から印刷するために必要な設定までの流れを説明します。
プリンタの接続・運用形態によって手順が異なります。次の図を参照し、必要な設定を行ってください。

**ガイド**

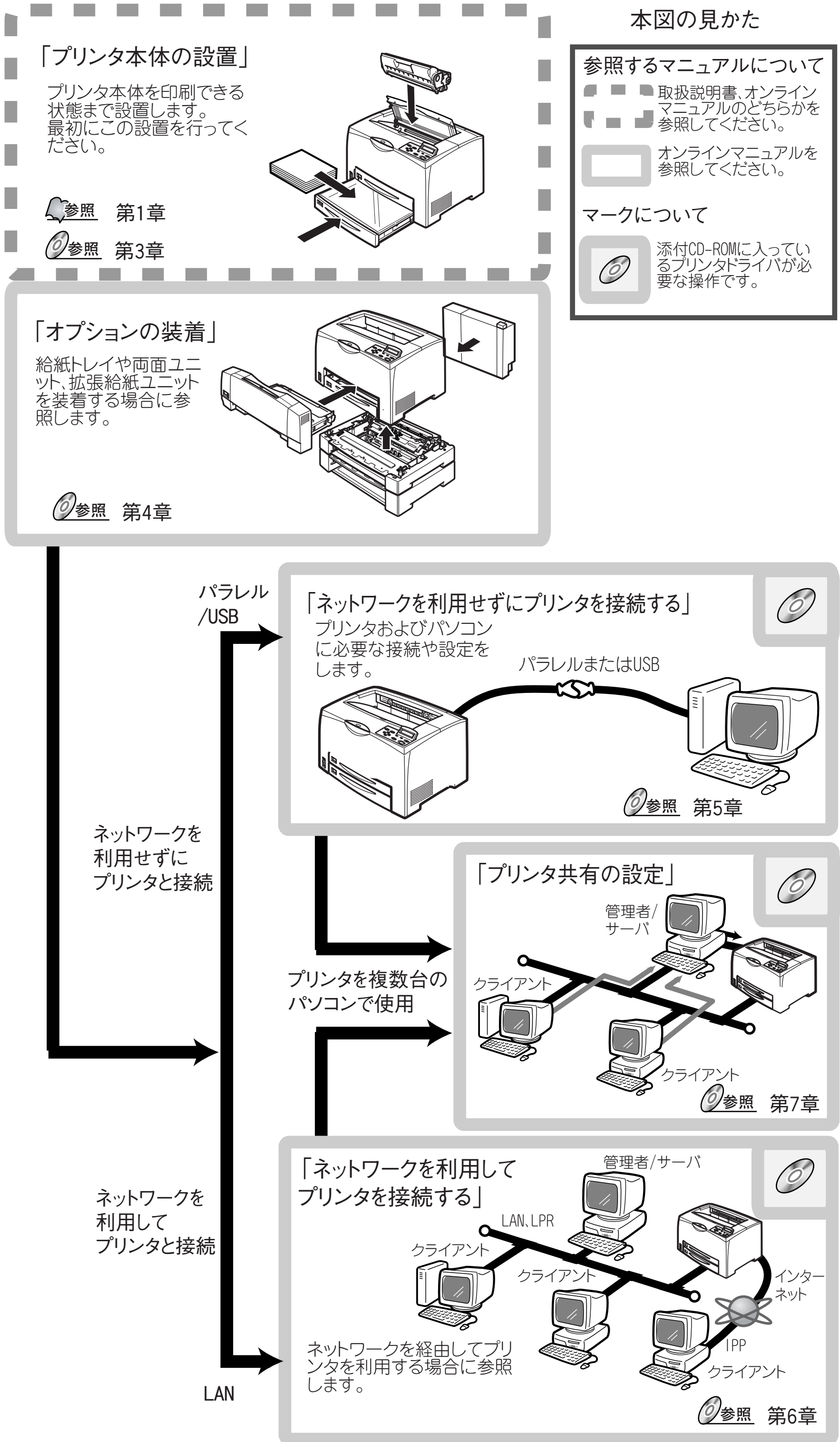
・接続、運用形態は、お使いの環境に合わせて以下を目安に選択してください。

- パラレルケーブル/USBケーブルで接続
  １台のパソコンからのみ印刷する場合や、プリンタ用にIPアドレスを使いたくない場合に選択します。
  より速く印刷したい場合は、USBケーブルによる接続をおすすめします。
- LANケーブルで接続
  プリンタの設置場所を自由に動かしたい場合や、インターネットを利用して印刷する場合に選択します。
  LANケーブルを利用するとデータの転送速度が高速になります。

・サーバ経由で印刷すると、クライアント側の設定／管理が比較的容易になります。また、大規模なネットワークに適しています。

プリンタ本体は本書に記載された順に作業を行うことで設置が完了します。プリンタ設置後は、オンラインマニュアルを参照して操作してください。

参照　「オンラインマニュアルの見かた」（vi ページ）参照



# 梱包品の確認

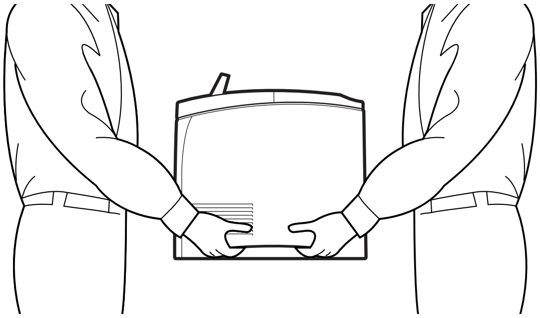
製品がすべて揃っていることを確認してください。
梱包されている製品は、『オンラインマニュアル』「第 1 章 お使いになる前に」の「製品の確認（梱包されている製品）」、または本プリンタの設置ガイドを参照してください。

# 本体の取り出し

1 梱包箱を開け、プロセスカートリッジを取り出す

2 ビニール袋を取り外す

3 プリンタの左右下部のくぼみを持ち、水平に保ちながら取り出す



**お願い**

本体は約20kgの重さがあります。必ず2人以上の人数で図の取っ手を持ち、背中や腰を痛めないように注意して運んでください。
また本プリンタは前面側よりも背面側のほうが重くなっています。運搬する場合は、重さの違いに注意してください。

4 水平でしっかりした机などの上に静かに置く

# 固定テープ、保護シートの取り外し

プリンタ各部に貼られている固定テープおよび保護シートを取り外し、プリンタ内部の緩衝材を取り除きます。

# オプション品の取り付け

**お願い**

以下のオプション品は、プロセスカートリッジや用紙を取り付ける前に、プリンタ本体に取り付けてください。

- 給紙トレイ
- 両面ユニット
- 拡張給紙ユニット

各オプション品の取り付けは、『オンラインマニュアル』「第 4 章 オプションの装着」の目的の項目を参照してください。

参照　『オンラインマニュアル』「第 4 章 オプションの装着」の「給紙トレイの取り付けかた」参照

参照　『オンラインマニュアル』「第 4 章 オプションの装着」の「両面ユニットの取り付けかた」参照

参照　『オンラインマニュアル』「第 4 章 オプションの装着」の「拡張給紙ユニットの取り付けかた」参照

# プロセスカートリッジの取り付け

次の手順で、プロセスカートリッジを取り付けます。

**お願い**

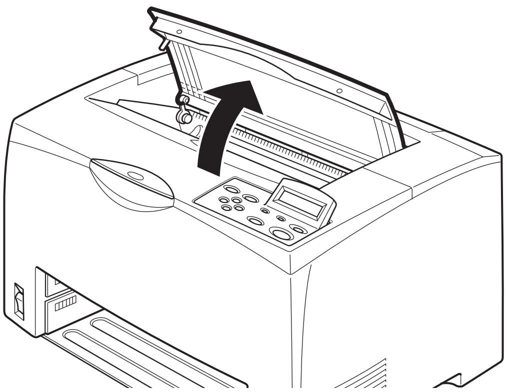
・直射日光や強い光に当てないでください。
・プロセスカートリッジの取り付け作業は、強い光の当たる場所を避け、できるだけ5分以内で終了してください。
・トナーは人体に無害ですが、手や衣服についたときにはすぐに洗い流してください。
・感光体(ドラム)の表面には絶対に手を触れないでください。

**⚠ 注意**

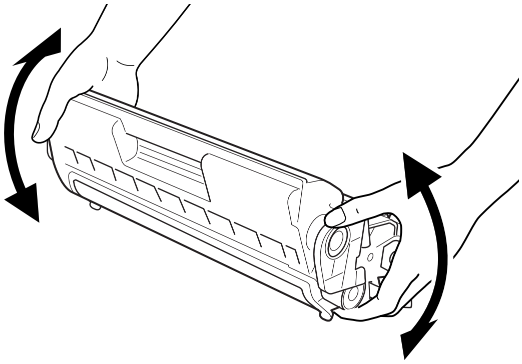
| | |
|---|---|
| 故　障 | プロセスカートリッジは、本製品専用品を取り付けてください。専用品以外のプロセスカートリッジを取り付けると、プロセスカートリッジおよびプリンタ本体の故障の原因となる恐れがあります。 |

参照　「プロセスカートリッジの取り扱い上のご注意」(xxiiiページ)参照

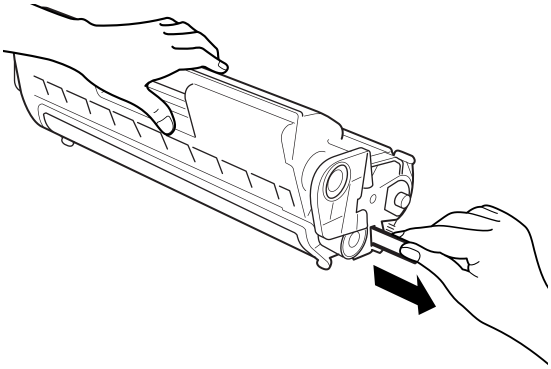
## 1 上部カバーを開く



2 プロセスカートリッジを梱包袋から取り出し、図のように7～8回振る



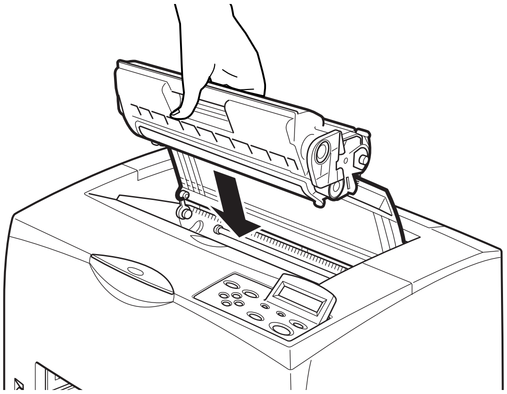
3 トナーシールを引き抜く



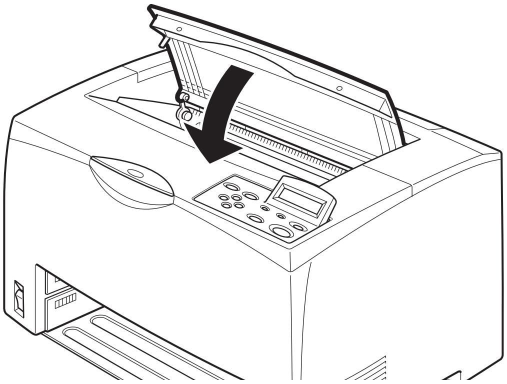
お願い

- トナーシールを引き抜くときは、プロセスカートリッジを平らな場所に置き、トナーシールを水平にまっすぐ引き抜いてください。斜めに引くと、途中でテープが切れてしまうことがあります。トナーシールの全長は、67 cmです。
- トナーシールを引き抜いたあとは、プロセスカートリッジを振ったり、プロセスカートリッジに衝撃を与えたりしないでください。

4 プロセスカートリッジの取っ手を持ち、プリンタ内部の溝に静かに挿入する



5 上部カバーを閉じる



# 電源を入れる

電源コードを接続し、プリンタの電源が入るかどうか確認します。

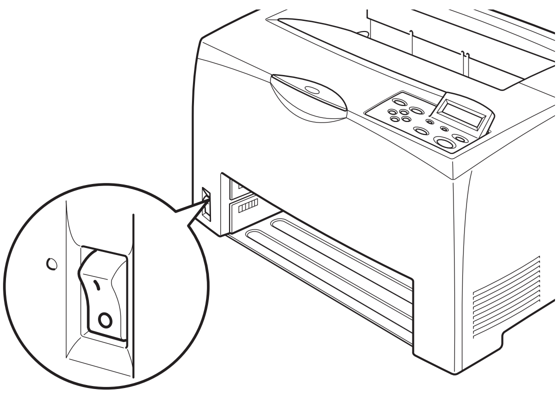
## 電源コードの接続

次の手順で、電源コードを接続します。
本プリンタの電圧定格値は、AC100Vです。
上記の定格は、プリンタの後部にある製造銘板に表示してあります。使用するコンセントの電圧が、プリンタの定格電圧と一致するか確認してください。

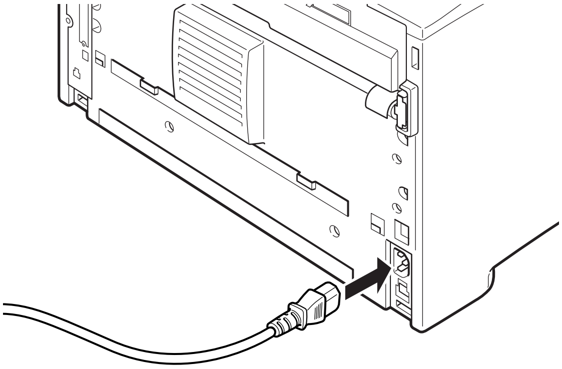
**⚠ 警告**

| | |
|---|---|
| 感　電 | 電源コードを接続するときは、必ず電源スイッチをオフ（「○」側）にしてください。電源を切らずに接続すると、感電の原因となります。 |
| 火　災 | 電源コードのアース線は必ず専用のアース端子に接続してください。 |
| 感　電 | 危険ですので次の箇所にアース線を接続しないでください。<br>・ガス管（火災や爆発の危険があります）<br>・電話専用アース線・避雷針（落雷時に大量の電流が流れる場合があり危険です）<br>・水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません） |
| 感　電 | プリンタや他の機器の上にプリンタを載せないでください。電源コードが傷つき、感電・火災・故障の原因となります。 |

**1** スイッチがオフ（「○」側）であることを確認する



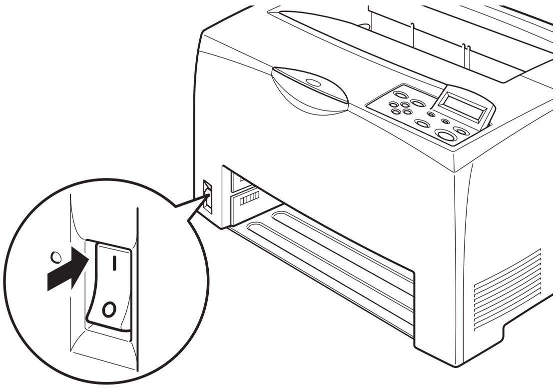
2 電源コードをプリンタ背面にある電源コードコネクタに差し込む



3 電源コードのもう一方を電源コンセントに差し込む

## 電源スイッチをオンにする

電源スイッチを「｜」側に倒して電源を入れます。



# プリンタの動作とオペレータパネルの表示の確認

電源を入れると、オペレータパネルの「オンライン」「リンク」「データ」「エラー」の各ランプが点灯し、液晶ディスプレイの表示が次のように切り替わります。

| 表示 | 説明 |
| --- | --- |
| ショキシンダ゛ンチュウ | 初期診断中を示します。 |
| ↓ | |
| ＸＬ－ＸＸＸＸ<br>Ｖｅｒ　Ｘ．Ｘ　ＹＹＭＢ | ファームウェアのバージョン、メモリの総容量を示します。 |
| ↓ | |
| ファーム　ロード゛チュウ<br>××××××××××××× | ファームロード中を示します。下段にMACアドレスを表示します。 |
| ↓ | 初期化動作およびファームロード動作に約30秒程度かかりますので、そのままお待ちください。 |
| オンライン | |

参照　オペレータパネルが上記の表示にならないときは、「オペレータパネルのエラーメッセージ」（122ページ）参照

# 給紙カセット､MPカセットに用紙をセットする

ここでは､給紙カセット､MPカセットに用紙をセットする手順について説明します。

**お願い**

・長尺紙は、MPカセット、給紙カセット、拡張給紙ユニット（オプション）からは印刷できません。オプションの給紙トレイを装着して印刷してください。

参照「オプションの給紙トレイに用紙をセットする」（96ページ）参照

・用紙の種類やサイズを頻繁に変更する場合は、オプションの給紙トレイをご使用ください。

・給紙カセット、MPカセットは、必ずフタを閉めてご使用ください。フタを閉めずに使用した場合、給紙カセット、MPカセットの出し入れに支障をきたすことがあります。

**ガイド**

異なるサイズの用紙を、同時に１つの給紙カセットにセットすることはできません。

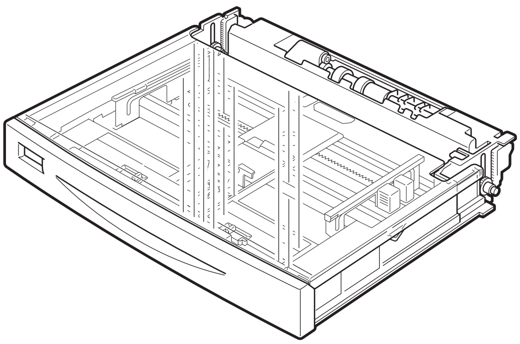
## A4サイズまでの用紙をセットする

ここでは、B5サイズの用紙を給紙カセットにセットする手順を例に説明します。

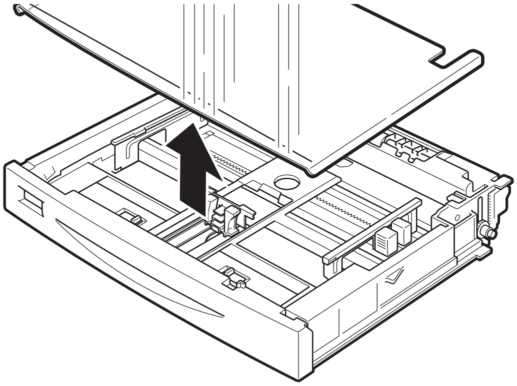
**ガイド**

MPカセットおよび拡張給紙ユニット（オプション）に用紙をセットする場合も給紙カセットと同じ手順でセットできます。

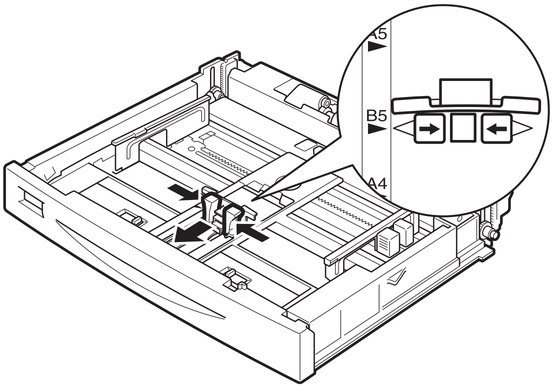
1. 給紙カセットを平らな場所に置く



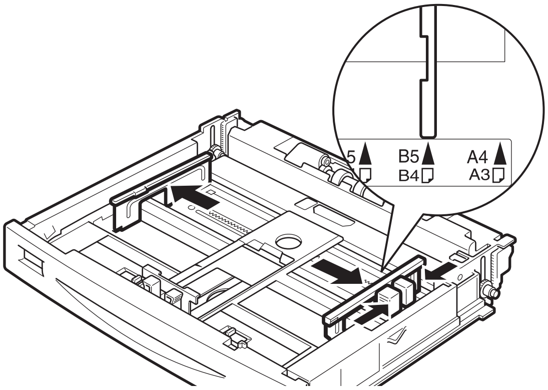
**2** カセットのフタを取る



**3** 縦ガイドクリップを指でつまみ、用紙サイズに合わせる




**4** 右側の横ガイドクリップを指でつまみ、用紙サイズに合わせる

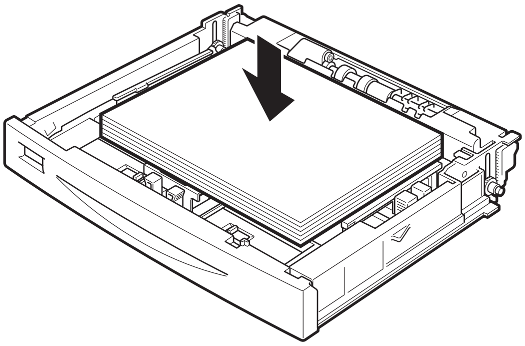



お使いになる前に

1

## 5 紙の四隅をそろえ、印刷したい面を上にしてセットする

横ガイドに用紙が乗り上げないようにします。また、カセットの底にある板が上がっているときには、押し下げてから用紙をセットします。



**お願い**

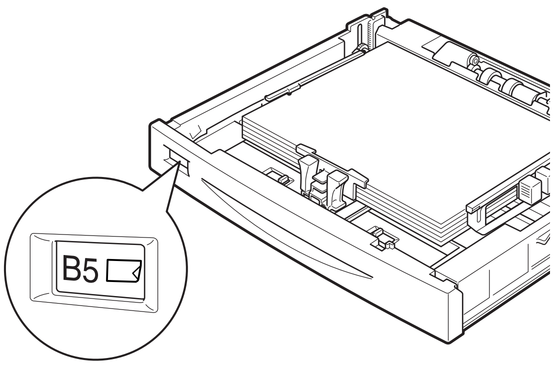
・折り目やシワの入った用紙は使用しないでください。
・最大積載可能枚数または用紙上限線を超える枚数の用紙は、セットしないでください。
・横ガイドは、用紙の幅に正しく合わせてください。横ガイドの位置がずれていると、用紙が正常に搬送されず、紙づまりの原因となることがあります。

**ガイド**

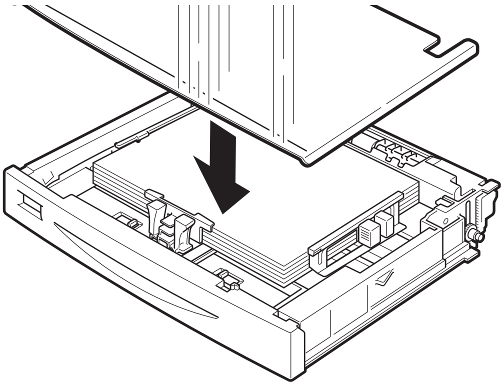
給紙カセットに収容できる枚数は、約250枚（64g/m$^2$ の場合）です。

## 6 セットした用紙に合わせて、用紙サイズラベルを差し替える

用紙の向きは、用紙の短辺が横になるようにセットしたときが「縦」、用紙の長辺が横になるようにセットしたときが「横」になります。



7 給紙カセットのフタを閉める



8 プリンタの奥に突き当たるまで、給紙カセットをしっかりと押し込む

お願い

給紙カセットは奥に突き当たるまで押し込んでください。突き当たるまで押し込んでいないと、カセットなしや、紙づまりの原因となります。

## MPカセットにはがきをセットする

ここでは、MPカセットにはがきをセットする手順について説明します。

ガイド

MPカセットからはがきに印刷する場合、用紙をセットした後に、オペレータパネルの設定が必要になります。

1 MPカセットにはがきをセットする

参照　「A4サイズまでの用紙をセットする」（26ページ）参照

ガイド

MPカセットにはがきをセットする手順は、給紙カセットに用紙をセットする手順と同じです。

2 オペレータパネルの「メニュー」スイッチを押し、メニューモードにする

↓「メニュー」

```
メニュー
▶システム　　インサツ　　　　▼
```

3 「▶」スイッチを2回押して「インサツ　セッテイ」を表示する

↓「▶」を2回押す

```
メニュー
▶インサツ　　セッテイ　　　　▼
```

4 「▼」スイッチを押して「キュウシ　グチ」と表示する

↓「▼」

```
　インサツ　　セッテイ
▶キュウシグ゛チ　　　　　　　▲▼
```

5 「▶」スイッチを2回押して「MP　ハガキモード」と表示する

↓「▶」を2回押す

```
　インサツ　　セッテイ
▶ＭＰ　ハカ゛キモート゛　　　▲
```

6 「▼」スイッチを押して「*OFF」と表示した後「▶」を押して「ON」を表示する

↓「▼」

```
　ＭＰ　ハカ゛キモート゛
▶*　ＯＦＦ　　　　　　　　　▲
```

↓「▶」

```
　ＭＰ　ハカ゛キモート゛
▶　　ＯＮ　　　　　　　　　▲
```

7 「ON」と表されているのを確認し、「設定」スイッチを押す

↓「設定」

```
　ＭＰ　ハカ゛キモート゛
▶*　ＯＮ　　　　　　　　　▲
```

8 設定が終わったら、「オンライン」スイッチを押し、MPハガキモードを有効にする

## MPカセットにA5サイズの用紙をセットする

ここでは、MPカセットにA5サイズの用紙をセットする手順について説明します。

> **ガイド**
> はじめてMPカセットからA5サイズの用紙をセットする場合は、手順1のみを行ってください。

**1** MPカセットにA5サイズの用紙をセットする

参照　「A4サイズまでの用紙をセットする」(26ページ)参照

> **ガイド**
> MPカセットにA5サイズの用紙をセットする手順は、給紙カセットに用紙をセットする手順と同じです。

**2** オペレータパネルの「メニュー」スイッチを押し、メニューモードにする

↓「メニュー」

```
メニュー
▶システム　　インサツ　　　　▼
```

**3** 「▶」スイッチを2回押して「インサツ　セッテイ」を表示する

↓「▶」を2回押す

```
メニュー
▶インサツ　　セッテイ　　　　▼
```

**4** 「▼」スイッチを押して「キュウシ　グチ」と表示する

↓「▼」

```
　インサツ　　セッテイ
▶キュウシグ゛チ　　　　　　　▲▼
```

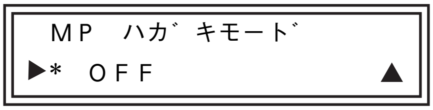
**5** 「▶」スイッチを2回押して「MP　ハガキモード」と表示する

↓「▶」を2回押す

```
　インサツ　　セッテイ
▶MP　ハカ゛キモート゛　　　　▲
```

❻「▼」スイッチを押して「*OFF」と表示されていることを確認し、「設定」スイッチを押す

↓「▼」




↓「設定」

❼「オンライン」スイッチを押す

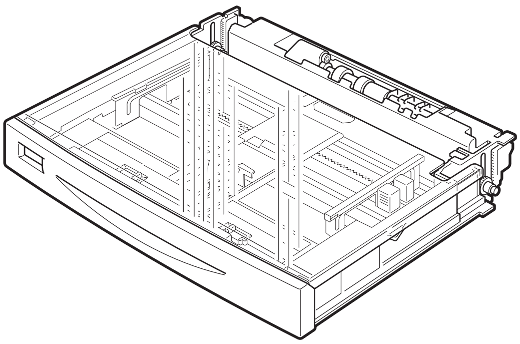
# A4サイズより大きい用紙をセットする

ここでは、A3サイズの用紙を給紙カセットにセットする手順について説明します。

**ガイド**

MPカセットおよび拡張給紙ユニット（オプション）に用紙をセットする場合も給紙カセットと同じ手順でセットできます。

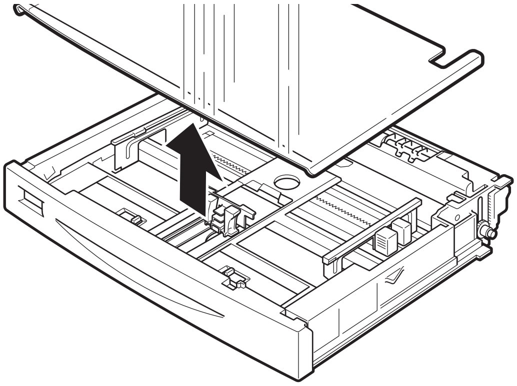
❶給紙カセットを平な場所に置く



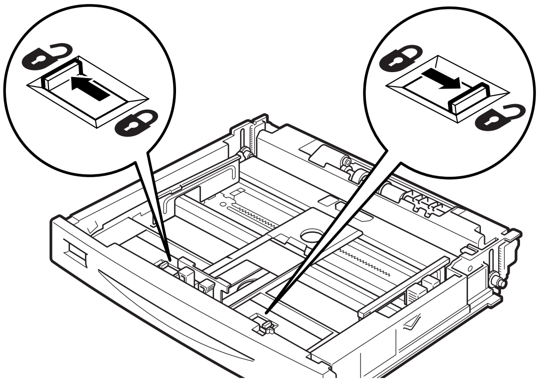
**ガイド**

給紙カセットがプリンタにセットされている場合は、カセットをプリンタから引き抜いてください。

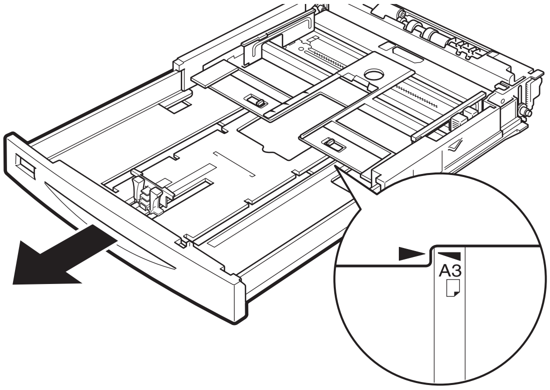
2 カセットのフタを取る



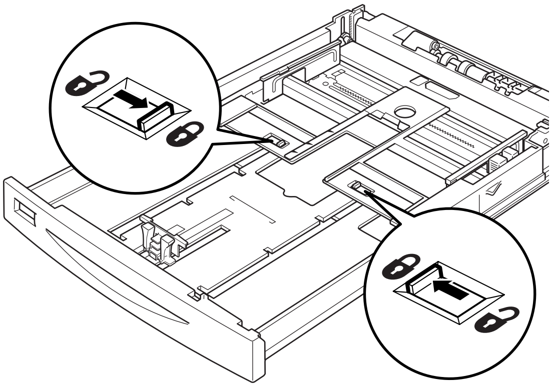
3 カセットの左右の突起部を外側に動かしてロックを解除する



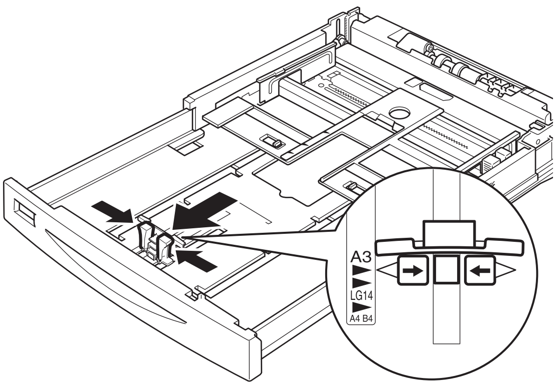
4 カセットの持ち手部分を持って、延長部を用紙サイズまで手前に引き出す



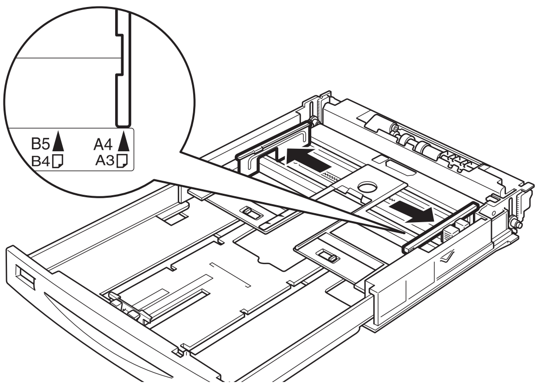
5 カセットの左右の突起部を内側に動かしてロックする



6 縦ガイドクリップを指でつまみ、用紙サイズに合わせる




7 右側の横ガイドクリップを指でつまみ、用紙サイズに合わせる



### 8 用紙の四隅をそろえ、印刷したい面を上にしてセットする

横ガイドに用紙が乗り上げないようにします。また、カセットの底にある板が上がっているときには、押し下げてから用紙をセットします。

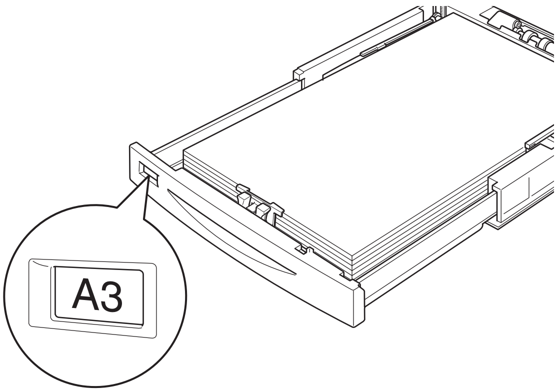
**お願い**

- 折り目やシワの入った用紙は使用しないでください。
- 最大積載可能枚数または用紙上限線を超える枚数の用紙は、セットしないでください。
- 横ガイドは、用紙の幅に正しく合わせてください。横ガイドの位置がずれていると、用紙が正常に搬送されず、紙づまりの原因となることがあります。

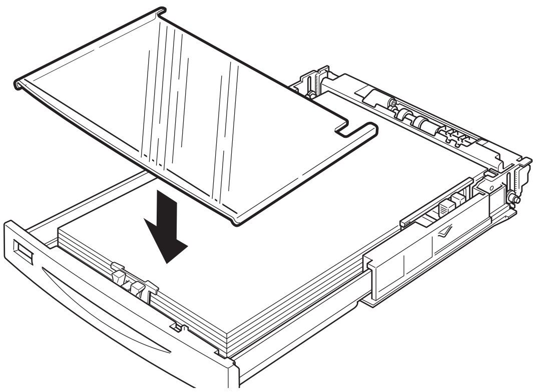
**ガイド**

給紙カセットに収容できる枚数は、約250枚（64g/m$^2$の場合）です。

### 9 セットした用紙に合わせて、用紙サイズラベルを差し替える




### 10 給紙カセットのフタを閉める



### 11 プリンタの奥に突き当たるまで、給紙カセットをしっかりと押し込む

**お願い**

給紙カセットは奥に突き当たるまで押し込んでください。突き当たるまで押し込んでいないと、カセットなしや、紙づまりの原因となります。

お使いになる前に

1

# 設定の一覧を印刷する

次の操作で設定の一覧を印刷し、プリンタが正しく動作することを確認します。

## 1 印刷可能状態であることを確認する

次のいずれかの状態であることを確認します。

・オペレータパネルの「オンライン」ランプが点灯し、液晶ディスプレイに「オンライン」と表示されている

・オペレータパネルに「オフライン」と表示されている

・オペレータパネルに「セツデン」を表示されている

## 2 オペレータパネルの「メニュー」スイッチを押し、メニューモードにする

↓「メニュー」

```
メニュー
▶システム　　インサツ　　　　▼
```

## 3 「▼」スイッチを押す

↓「▼」

```
　システム　　インサツ
▶セッテイ　ノ　インサツ　　　▲
```

## 4 「設定」スイッチを押す

設定の一覧の印刷が開始されます。

↓「設定」

印刷開始

## 5 印刷状態を確認する

参照　正常に印刷されないときは、「第 3 章　困ったときは」(99ページ)参照

↓

印刷終了

↓

```
　システム　　インサツ
▶セッテイ　ノ　インサツ　　　▲
```

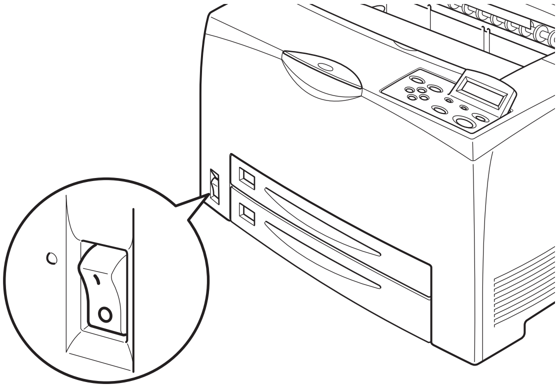
6 「メニュー」スイッチを押して、印刷可能状態に戻す

↓「メニュー」を押す

| |
|---|
| オンライン |

# 電源を切る

電源を切るときは、電源スイッチをオフ（「○」側）に倒します。



電源が切断されると、オペレータパネルのすべてのランプおよび液晶ディスプレイが消灯します。

**お願い**

印刷中は電源を切らないでください。もし電源を切ってしまったときは、プリンタ内に残っている用紙を取り除いてください。

参照　「紙づまりになったとき」(100ページ)参照

以上でプリンタ本体の設置は完了です。目的に合わせて次の設定に進んでください。

参照　『オンラインマニュアル』「第 5 章　ネットワークを利用せずにプリンタを接続する」参照

参照　『オンラインマニュアル』「第 6 章　ネットワークを利用してプリンタを接続する」参照

# オプション品のご紹介

本プリンタは、次のオプションを用意しています。必要に応じてお買い求めください。
各オプションの取り付けかたは、『オンラインマニュアル』「第４章　オプションの装着」を参照してください。

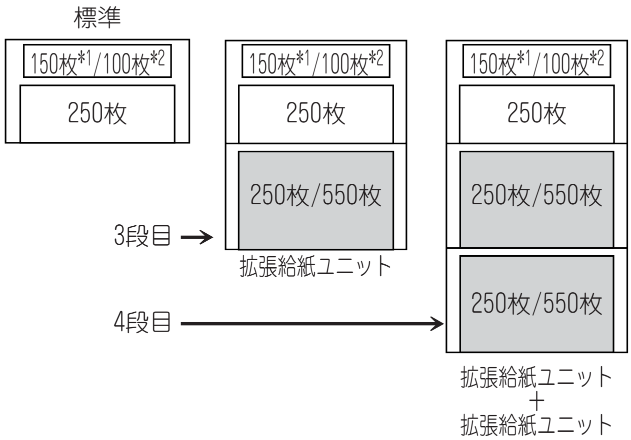
## 給紙トレイ

| 品名 | 型名 | 内容 |
|---|---|---|
| 給紙トレイ | XL-FT10W1 | 1段目のマルチユニットにセットして使用します。<br>用紙の種類やサイズを頻繁に変更する場合、および長尺紙に印刷する場合は、給紙トレイをご使用ください。<br>なお、給紙トレイとMPカセットを同時に取り付けることはできません。 |

## 拡張給紙ユニット

| 品名 | 型名 | 内容 |
|---|---|---|
| 拡張給紙ユニット-A | XL-EF25W1 | 3段目、4段目の給紙ユニットとして使用できます。<br>（LB315　給紙カセット（A3ユニバーサル250枚）添付） |
| 拡張給紙ユニット-B | XL-EF55W1 | 3段目、4段目の給紙ユニットとして使用できます。<br>（LB315　給紙カセット（A3ユニバーサル550枚）添付） |

### ●形態




*1：MPカセットを使用した場合
*2：給紙トレイ（オプション）を使用した場合

**ガイド**

- 異なるサイズの用紙を、同時に 1 つの給紙カセットにセットすることはできません。
- 印刷中でも、用紙が走行していない給紙カセットであれば、印刷を停止することなく用紙をセットすることができます。

## 両面ユニット

| 品名 | 型名 | 内容 |
|---|---|---|
| 両面ユニット | XL-DUPW1 | 両面印刷用のユニットです。 |

オプションの両面ユニットをプリンタに取り付けると、A3、A4横、A5横、B4、B5横、リーガル、レター横サイズの用紙を両面印刷できるようになります。

## プリンタRAMモジュール

本プリンタには、次のプリンタRAMモジュールのいずれかを搭載することができます。

| 品名 | 型名 | 内容 |
|---|---|---|
| プリンタRAMモジュール-64MB | XL-EM64M5 | RAMを64MB搭載したメモリモジュールです。 |
| プリンタRAMモジュール-128MB | XL-EM128M5 | RAMを128MB搭載したメモリモジュールです。 |

## ●用途

プリンタRAMモジュールの容量を増やすことにより印刷速度が速くなり、さらに、印刷保証範囲も増えます。

参照　印刷保証範囲については、「●プリンタRAMモジュールの有無と印刷可能範囲」（41ページ）参照

## ●プリンタRAMモジュールの有無と印刷可能範囲

搭載されているRAMの容量によって、印刷できる用紙サイズが異なります。これらの関係を次の表に示します。

| | 32MB（プリンタRAMモジュールなし） | | | | | | 96MB/160MB（プリンタRAMモジュールあり［64MB/128MB］） | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 用紙サイズ/解像度 | 片面 | | | 両面 | | | 片面 | | | 両面 | | |
| | 300 dpi | 600 dpi | 1200 dpi | 300 dpi | 600 dpi | 1200 dpi | 300 dpi | 600 dpi | 1200 dpi | 300 dpi | 600 dpi | 1200 dpi |
| A3 | ◎ | ◎ | ○ | ◎ | ◎ | ○ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| B4 | ◎ | ◎ | ○ | ◎ | ◎ | ○ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| Legal | ◎ | ◎ | ○ | ◎ | ◎ | ○ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| Letter | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ○ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| A4 | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ○ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| B5 | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ○ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| A5 | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ○ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| はがき | ◎ | ◎ | ◎ | — | — | — | ◎ | ◎ | ◎ | — | — | — |
| ユーザ定義サイズ | ◎ | ◎ | ○ | — | — | — | ◎ | ◎ | ◎ | — | — | — |
| 長尺紙 | ◎ | — | — | — | — | — | ◎ | — | — | — | — | — |

◎：どんなデータも確実に印刷できます。

○：データの内容によって印刷できない場合があります。（プロテクトモード使用時は印刷できません。）

—：本設定では印刷できません。

参照　プロテクトモードについては『オンラインマニュアル』「第10章　プリンタドライバの機能と利用方法」の「［印刷オプション］ダイアログ」参照

解像度：プリンタドライバの［グラフィックス］ダイアログの「解像度」で設定します。

参照　『オンラインマニュアル』「第10章　プリンタドライバの機能と利用方法」の「［グラフィックス］ダイアログ」参照

# プリンタLANアダプタ

本製品内蔵のプリンタLANポートは、次の規格(プロトコル)に対応しています。

・100BASE-TX/10BASE-T(TCP/IP)

IPX/SPXプロトコルを利用する場合は、次のプリンタLANアダプタをご使用ください。

| 品名 | 型名 | 内容 |
|---|---|---|
| プリンタLANアダプタ | FM-LNA110 | 100BASE-TX/10BASE-Tに対応したLANアダプタです。NetWare 3.1xJ、IntranetWare、NetWare5に対応しています。 |

# プリンタケーブル

ご使用のパソコンに対応したケーブルをご使用ください。

**お願い**

・本製品にはプリンタケーブルは添付されていません。パソコン本体に添付のケーブルか、別売ケーブルをお使いください。
・以下の長さのシールドケーブルをお使いください。
　パラレルインタフェースケーブル：1.5m以下
　USBケーブル：5m以下

別売ケーブルは以下のものが用意されています。

## ●パラレルインタフェースケーブル

| 品名 | 型名 | 備考 |
|---|---|---|
| プリンタケーブル | FMV-CBL712 | FMVシリーズ、各社AT互換機に接続できます。 |
| プリンタケーブル | FMS-CBL711 | PRIMERGY GRANPOWER 5000シリーズに接続できます。 |

## ●USBケーブル

| 品名 | 型名 | 備考 |
|---|---|---|
| プリンタUSBケーブル | XL-CBLU2 | USBに対応し、Windows 98/Me/2000/XP/Windows Server 2003が動作するパソコンに接続できます。本プリンタとの接続時はUSB1.1で動作します。 |

# オプション取り付け上のご注意

オプションを取り付けるときは、次のことがらを守ってください。

| | | |
|---|---|---|
| ⚠ 警告 | 感　電 | オプションを接続する場合には、当社推奨品以外の機器は接続しないでください。<br>当社推奨品以外を接続すると、感電・火災・故障の原因となります。 |
| ⚠ 注意 | け　が | オプション類の取り付け、取り外しを行う際は、指定された場所以外のネジは外さないでください。<br>指定された場所以外のネジを外すと、ケガや故障の原因となることがあります。 |

**お願い**

オプション品の取り付け、取り外しを行う際は、必ず電源を切った状態で作業してください。

# 第2章

# 日常の操作

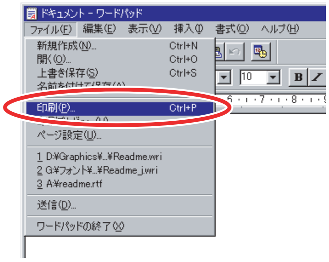
この章では、本プリンタで印刷するうえで必要となる操作について説明します。

# 印刷手順

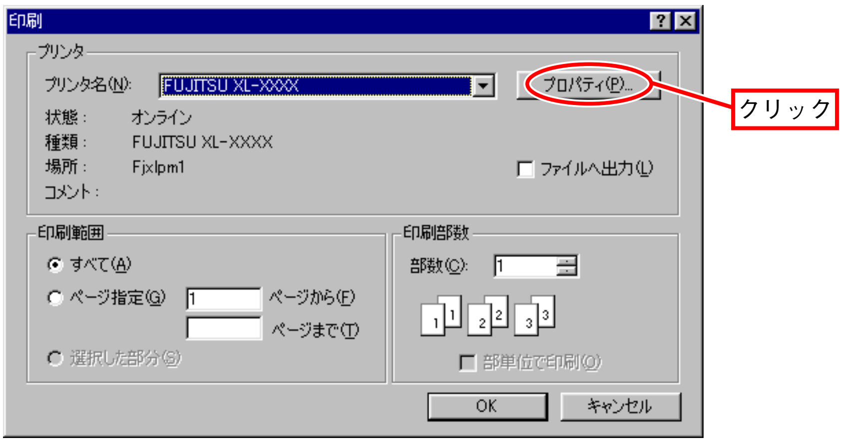
アプリケーションで作成したデータを実際に印刷するときの操作について説明します。印刷手順はアプリケーションによって異なります。
ここでは、ワードパッドを例に説明します。

1 ワードパッドでデータを作成する

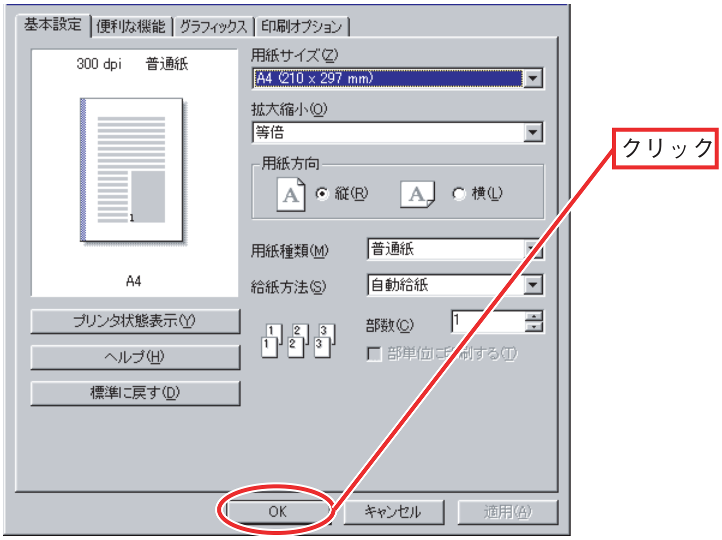
2 ［ファイル］メニューから［印刷］を選択する




3 プリンタが正しく選択されていることを確認し、［プロパティ］をクリックする



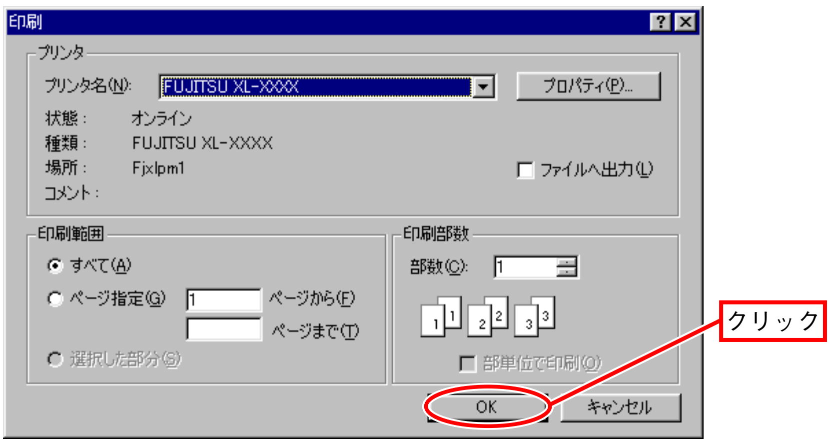
## 4 各項目を設定し、［OK］をクリックする




参照　各設定項目の詳細については、プリンタドライバの「ヘルプ」または『オンラインマニュアル』「第10章 プリンタドライバの機能と利用方法」参照

参照　用紙をセットする方法については、「用紙のセット」(96ページ)参照

## 5 ［OK］をクリックする




印刷が開始されます。

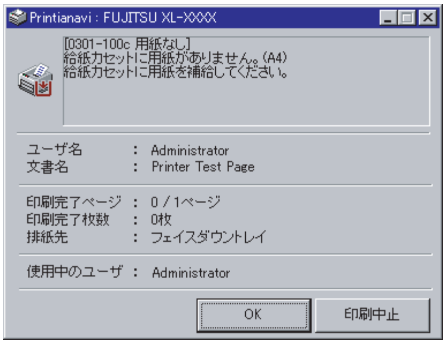
参照　うまく印刷できないときは、「第 3 章　困ったときは」(99ページ)参照

日常の操作

2

# プリンタの状態を見る（ポップアップ）

Printianaviを使うと、プリンタの状態をパソコン上で見ることできます。
Printianaviは、印刷が実行されるとプリンタのモニタを開始します。プリンタでエラーが発生すると、エラーの内容と対処方法を、パソコンの画面にポップアップ表示します。




参照　Printianaviによるエラー情報をポップアップ表示にするための設定、および詳細については、プリンタドライバの「ヘルプ」、または『オンラインマニュアル』「第10章　プリンタドライバの機能と利用方法」の「［Printianavi］ダイアログ」参照

# 印刷を中止する

印刷開始後（データランプ点滅または点灯）、印刷を中止する2つの方法を説明します。

## パソコンの画面から中止する（双方向通信機能が有効のとき）

パソコンから印刷を中止するときの操作は、［Printianavi］ダイアログの表示方法の設定によって異なります。

### ●ポップアップ表示のとき

［印刷中止］をクリックする



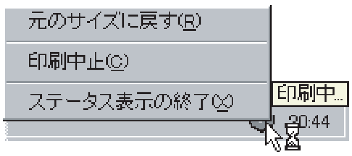
### ●エラー時ポップアップ表示または最小化のとき

タスクトレイのアイコンをダブルクリックし、［印刷中止］をクリックする




**ガイド**

タスクトレイのアイコンを右クリックし、「印刷中止」を選択して、印刷を中止することもできます。




## オペレータパネルから中止する

オペレータパネルでプリンタをオフライン状態に切り替えて、リセットの操作をします。
プリンタをリセットすると、プリンタ内の未印刷データを消去し、パソコンから残りデータを受信しながら、印刷ジョブを削除します。
Printia XLドライバから印刷しているときは、印刷ジョブの終了を検出するとリセット（初期化）を終了します。

## 1 印刷中に「オンライン」スイッチを押す

×××××には、使用ポートが表示されます。

```
インサツチュウ　ＸＸＸＸＸ
　　　　　　　　　　１ーＡ４
```

↓「オンライン」

印刷中の用紙を排出し、オフライン状態になります。

```
ハイシュツ　ショリチュウ
　　　　　　　　　　１ーＡ４
```

↓

```
オフライン　　　ＸＸＸＸＸ
```

## 2 「リセット」スイッチを押す

このとき「オンライン」スイッチを押すと、リセットせずに印刷を再開します。

```
ショキカ　シマスカ（Ｙ，Ｎ）？
リセット→Ｙ　オンライン→Ｎ
```

## 3 再度「リセット」スイッチを押す

↓「リセット」

```
ショキカチュウ
```

プリンタを初期化します。

受信データがあると、データ/排出ランプが点滅します。

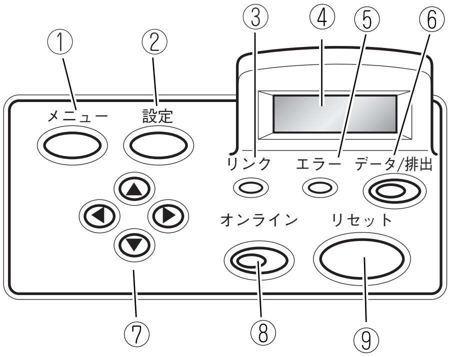
初期化が終了すると、オンライン状態に戻ります。

**ガイド**

プリンタの接続方法や使用しているパソコンによっては、印刷ジョブが完全には削除できず、オンライン状態に戻った後、文字化けなどのトラブルが発生することがあります。Printianaviを使用しているときは、パソコン上のPrintianaviメッセージ上から「印刷中止」または「印刷打ち切り」を行うことをお勧めします。

# オペレータパネル

オペレータパネルには、操作に必要なスイッチ、表示ランプ、および液晶ディスプレイがあります。ここでは、オペレータパネルの機能を説明します。




| | | | |
|---|---|---|---|
| ① | メニュースイッチ | プリンタをメニューモードにします。メニューモードでは、プリンタに関する各種の設定を行います。メニューモードを終了するときも使用します。 | |
| ② | 設定スイッチ | メニューモードのときに、選択した値を有効にします。また、印刷中止の確認など、プリンタが一時停止している印刷を続行します。 | |
| ③ | リンクランプ | ネットワークと接続されている状態かどうかを知らせます。 | |
| | | 点灯 | ネットワークと接続されていることを示します。 |
| | | 消灯 | ネットワークと接続されていないことを示します。 |
| ④ | 液晶ディスプレイ | プリンタの状態を知らせるメッセージや設定項目などを表示します。（1行16文字の2段に表示されます。） | |
| ⑤ | エラーランプ | プリンタの異常を知らせます。 | |
| | | 点灯 | プリンタでエラーが発生していることを示します。 |
| | | 消灯 | プリンタが正常に印刷できる状態であることを示します。 |
| ⑥ | データランプ／排出スイッチ | データランプは、印刷データの受信状態を次のように知らせます。また、排出スイッチは未処理のデータがある場合、スイッチを押すと強制的に印刷を行います。 | |
| | | 点灯 | プリンタ内にデータが残っている場合です。 |
| | | 点滅 | データをパソコンから受信中です。 |
| | | 消灯 | データがない状態です。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| ⑦ | ▲▼◀▶スイッチ | メニューモードのときに、設定項目および設定値の選択に使用します。 | |
| ⑧ | オンラインランプ/オンラインスイッチ | オンラインランプは、プリンタが印刷できる状態かどうかを次のように知らせます。なお、オンラインスイッチを押すと、「オンライン」「オフライン」が切り替わります。 | |
| | | 点灯 | 印刷できる状態、または印刷中です。 |
| | | 点滅 | 印刷データを受信中です。 |
| | | 消灯 | 印刷できない状態です。 |
| ⑨ | リセットスイッチ | 印刷を中止します。また、テスト印刷（連続印刷）を中断します。 | |

参照　「メニュー」「▲」「▼」「◀」「▶」の各スイッチについては、「オペレータパネルからの設定（メニューモード）」(57ページ)参照

# 液晶ディスプレイの表示内容

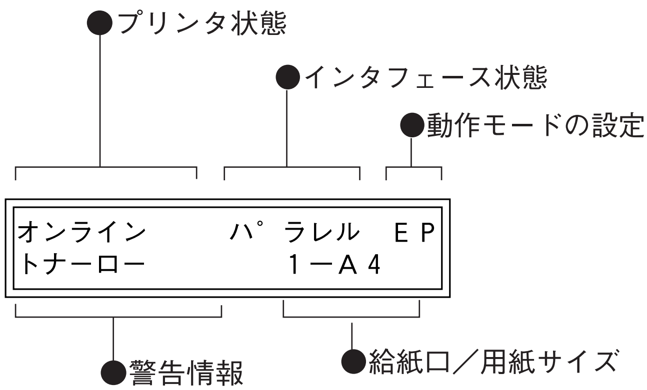
液晶ディスプレイは、プリンタの設定状態や、エラーが発生したときの内容などを表示するものです。１行16文字で２段に表示されます。
エラーが発生すると「エラー」ランプが点灯し、液晶ディスプレイにエラーメッセージを表示します。

## 電源投入時の表示内容

プリンタの電源を入れると、プリンタが動作するために必要な診断が行われます。診断が終わり、プリンタを使用できるようになると、液晶ディスプレイに「オンライン」と表示されます。

## オンライン（印刷できる状態）時の表示内容

印刷可能状態のときに液晶ディスプレイに表示される内容について説明します。



| 項目 | 表示内容 | 説明 |
|---|---|---|
| プリンタ状態 | プリンタの状態を表示します。 | |
| | オンライン | オンライン状態または印刷データを受信中です。 |
| | オフライン | オフライン状態です。 |
| | インサツチュウ | 印刷を行っています。 |
| | ジュンビ | ウォームアップ中（*1）またはクールダウン中（*2）です。 |
| | セツデン | パワーセーブ中です。 |
| インタフェース状態 | データを受信したポート状態を表示します。 | |
| | パラレル | パラレルポート経由でパソコンと通信しています。 |
| | ＬＡＮ | LANポート経由でパソコンと通信しています。 |
| | ＵＳＢ | USBポート経由でパソコンと通信しています。 |
| 動作モードの設定 | プリンタの動作モードを表示します。エミュレーション設定が「ESC/P」の場合は、Printia　XLドライバからの印刷時、動作モードを自動で切り替えます。(初期値はエミュレーション設定「解除」) | |
| | ＥＰ | ESC/Pモード |
| | ＨＸ | HEXダンプ印刷モード |
| | 表示なし | Printia XLドライバの印刷動作中 |
| | MW | Printia XLドライバを使用した部単位印刷時のメモリ書き込み中 |
| | ＭＲ | Printia XLドライバを使用した部単位印刷時のメモリ読み出し中 |
| 警告情報 | 警告情報を表示します。 | |
| | 表示なし | 警告なし |
| | カセットカクニンｎ | カセットなし状態 |
| | MPカクニン | マルチユニットなし状態 |
| | トレイカクニン | 給紙トレイの搬送部がない状態 |
| | トナーロー | トナーの残りが少なくなった状態 |
| | トナーロー* | トナーが残り少なくなった時で、かつ純正品以外のプロセスカートリッジを使用している状態 |
| | テイチャクキ | 定着器の交換時期 |
| | ソウチジュミョウ | 装置寿命<br>＊保守メニューでソフトスイッチ2-2をONに設定した場合のみ表示されます。 |
| | トナーコウカン | 純正品以外のトナー検出 |

| 項目 | 表示内容 | 説明 |
|---|---|---|
| 給紙口／用紙サイズ | 印刷中の給紙口と用紙サイズを表示します。 | |
| | 【給紙口】 | |
| | １ | 給紙カセット１から、給紙、印刷中です。 |
| | ２ | 給紙カセット２から、給紙、印刷中です。 |
| | ３ | 給紙カセット３から、給紙、印刷中です。 |
| | M- | MPカセット/給紙トレイから、給紙、印刷中です。 |
| | M* | 給紙トレイ（ダイアル設定）から給紙、印刷中です。 |
| | 【用紙サイズ】 | |
| | Ａ３ | A3用紙を給紙、印刷中です。 |
| | Ａ４ | A4用紙を給紙、印刷中です。 |
| | Ａ５ | A5用紙を給紙、印刷中です。 |
| | Ｂ４ | B4用紙を給紙、印刷中です。 |
| | Ｂ５ | B5用紙を給紙、印刷中です。 |
| | ＬＧＬ | リーガル用紙を給紙、印刷中です。 |
| | ＬＴＲ | レター用紙を給紙、印刷中です。 |
| | ハガキ | 官製はがきを給紙、印刷中です。 |
| | フテイ | ユーザ定義サイズの用紙を給紙、印刷中です。 |
| | フテイＬ | 長尺紙を給紙、印刷中です。 |

*1：電源投入時またはパワーセーブ状態からの復帰時に、定着器を暖めています。
*2：大量の連続印刷中に、定着器の過熱を防ぐために自動的に冷やしています。

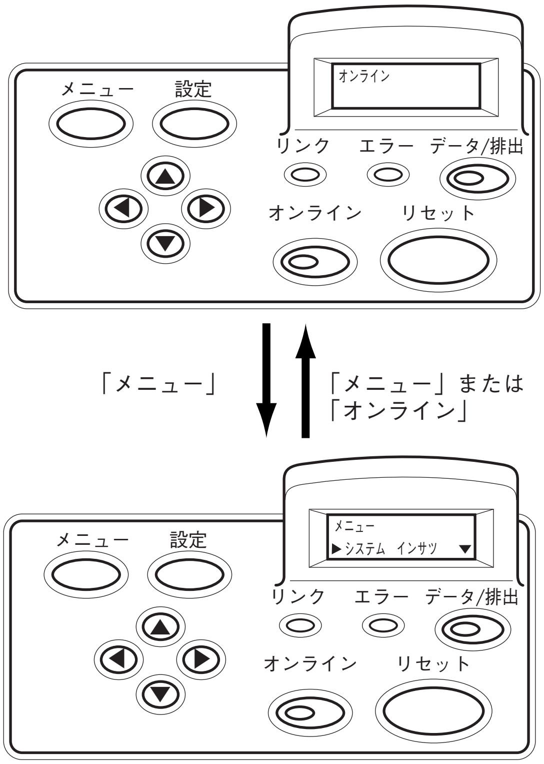
# オペレータパネルからの設定(メニューモード)

プリンタの設定を変えたり、設定内容を確認したりするときの操作方法について説明します。設定の変更や確認は、メニューモードで行います。

参照　メニューモードで設定できる項目（レベルおよび設定値）は、「メニューモードの項目一覧」(60ページ)参照

## 基本的な操作

メニューモードに入るときは、「メニュー」スイッチを押します。
メニューモードを終了させるには、「オンライン」または「メニュー」スイッチを押します。



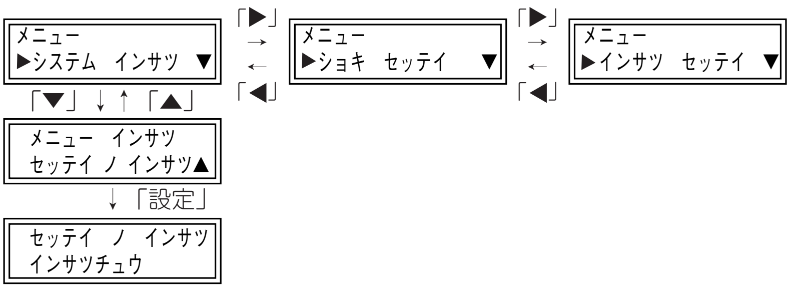

メニューモードでは、目的の設定値を上位のレベルから順に選んで表示し、設定します。設定値までのレベルの深さは項目によって異なります。

**ガイド**

プリンタがオフライン状態、オンライン状態のいずれの場合も、「メニュー」スイッチを押せばメニューモードに移行します。ただし、印刷の途中（データランプ点灯中）は、メニューモードに入ることはできません。電源を入れてからしばらく経っている場合、オペレータパネルに「セツデン」と表示されることがありますが、メニューモードに入れます。

メニューモードでは、次のスイッチを使用します。

| | |
|---|---|
| 「◀」または「▶」スイッチ | 同じレベルで項目を切り替えます。設定する値を変えたいときにも使用します。 |
| 「▼」または「▲」スイッチ | 下のレベルまたは上のレベルに移動します。 |
| 「設定」スイッチ | 表示された値に設定するときや、メニュー印刷、テスト印刷を行うときに押します。 |



## ●スイッチの使い分けと設定例

「◀」「▶」スイッチをカーソルの移動に使用している場合は、設定値は「▼」「▲」スイッチを使用します。
IPアドレスの設定を以下に示します。

1. 「◀」「▶」スイッチで、設定するブロックにカーソルを移動します。

↓「▶」「◀」

```
 IPアドﾞレス
*  0.   0.   0.   0
```

2. 「▲」（加算）、「▼」（減算）スイッチで値を設定します。

↓「▲」「▼」

```
 IPアドﾞレス
192.   0.   0.   0
```

3. 各ブロックの設定が終わったらカーソルを左端に移動し、「設定」スイッチを押します。

↓「設定」

```
 IPアドﾞレス              ▲
*192.168.  0.  10
```

## ●プリンタのリセット

プリンタは、「IPアドレス設定」および「LAN設定」内の設定値を変更し、「メニュー」スイッチまたは「オンライン」スイッチでメニューモードを終了した場合にリセットされます。

## ●テスト印刷(連続印刷)の終了

「テスト印刷」の連続印刷は、「リセット」スイッチを押すと終了します。

# メニューモードの項目一覧

メニューモードで設定できる項目の一覧を次の表に示します。設定値および範囲の値の前の「＊」は、工場出荷時に登録される初期設定を示します。

参照　各項目の設定方法については、「オペレータパネルからの設定（メニューモード）」(57ページ)参照

| レベル1 | レベル2 | レベル3 | レベル4 | 設定値 | | 機能〔範囲〕 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| システム印刷 | 設定の印刷 | | | | | 現在のプリンタの設定内容を印刷します。 |
| | HEXダンプ印刷（*4） | | | | | ヘキサダンプ形式で印刷します。 |
| | テスト印刷 | | | | 格子連続1 | 格子を600dpiで連続で印刷します。 |
| | | | | | 格子連続2 | 格子を300dpiで連続で印刷します。 |
| | | | | | 格子連続3 | 格子を1200dpiで連続で印刷します。 |
| | | | | | ESC/P印刷（*4） | ESC/Pモードで使用する文字をエミュレーション解像度でテスト印刷します。 |
| 初期設定 | IPアドレス設定(*1) | | DHCP自動取得 | * | 設定 | IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイをDHCPにより自動取得します。 |
| | | | | | 解除 | IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイをDHCPにより自動取得しません。 |
| | | | IPアドレス(*2)<br>XXX.XXX.XXX.XXX | | | IPアドレスを設定します。 |
| | | | サブネットマスク(*2)<br>XXX.XXX.XXX.XXX | | | サブネットマスクを設定します。 |
| | | | ゲートウェイ(*2)<br>XXX.XXX.XXX.XXX | | | ゲートウェイを設定します。ゲートウェイを使用しない場合は、0.0.0.0に設定してください。 |

| レベル1 | レベル2 | レベル3 | レベル4 | 設定値 | | 機能〔範囲〕 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 初期設定 | LAN設定（*1） | MACアドレス | | | 表示 | MACアドレスを表示します。 |
| | | Ethernetタイプ（*9） | | * | 自動 | 自動検出して動作します。 |
| | | | | | 100Mbps フル | 100Mbps(Full)で動作します。 |
| | | | | | 100Mbps ハーフ | 100Mbps(Half)で動作します。 |
| | | | | | 10Mbps | 10Mbpsで動作します。 |
| | | TCP/IPプロトコル | | * | 有効 | TCP/IPを有効にします。 |
| | | | | | 無効 | TCP/IPを無効にします。 |
| | | ポート番号 | 印刷ポート番号 | | XXXX | 印刷を行うときに使用するポート番号を設定します。［1～65535（初期設定：9313）］ |
| | | | 検索ポート番号 | | XXXX | ネットワーク内のプリンタを検索するときに使用するポート番号を設定します。［1～65535（初期設定：9313）］ |
| | ポート設定 | パラレルポート設定 | 双方向モード | * | 設定 | 双方向インタフェースを有効にします。 |
| | | | | | 解除 | 双方向インタフェースを無効にします。 |
| | | | INIT受信 | * | 有効 | INIT信号を受信したときの初期化動作を有効にします。 |
| | | | | | 無効 | INIT信号を受信したときの初期化動作を無効にします。 |
| | | | タイムアウト時間 | | XX秒 | 一定時間印刷しなかった場合に、他のポートからの印刷を可能にするときのタイムアウト時間を設定します。［10～3600秒（初期設定：30秒）］10秒単位 |
| | | USBポート設定 | 双方向モード | * | 設定 | 双方向インタフェースを有効にします。 |
| | | | | | 解除 | 双方向インタフェースを無効にします。 |
| | | | タイムアウト時間 | | XX秒 | 一定時間印刷しなかった場合に、他のポートからの印刷を可能にするときのタイムアウト時間を設定します。［10～3600秒（初期設定：30秒）］10秒単位 |

日常の操作

2

| レベル1 | レベル2 | レベル3 | レベル4 | 設定値 | | 機能〔範囲〕 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 初期設定 | 管理／初期化 | LAN初期化 | | | | LANに関する設定値を工場出荷時の値に戻します。 |
| | | 設定初期化 | | | | すべての設定値を工場出荷時の値に戻します。（LANに関する設定を除きます。） |
| | | 節電時間 | | * | 1分 | 設定した値が経過すると、節電モードで設定したモードに遷移します。 |
| | | | | | 15分 | |
| | | | | | 30分 | |
| | | | | | 60分 | |
| | | ブザー | | * | 設定 | エラー時にブザーを鳴動させます。 |
| | | | | | 解除 | エラー時にブザーを鳴動させません。 |
| | | タッチ音 | | * | 設定 | スイッチを押したときに、タッチ音を鳴らします。 |
| | | | | | 解除 | スイッチを押したときに、タッチ音を鳴らしません。 |
| | | 印字濃度調整 | | | XX | 印字濃度を設定します。0～15（初期値：8） |
| | | 主走査方向位置 | | | XX.Xmm | ［-3.5～3.5mm］0.5mm単位スキャンする方向（横ライン）の位置を調整します。（初期値：0.0） |
| | | 副走査方向位置 | | | XX.Xmm | ［-3.5～3.5mm］0.5mm単位紙送り方向（縦ライン）の位置を調整します。（初期値：0.0） |
| | | エミュレーション設定 | | * | 解除 | プリンタをXLドライバモードで動作させます。 |
| | | | | | ESC/P | プリンタをESC/Pエミュレーションモードで動作させます。 |

| レベル1 | レベル2 | レベル3 | レベル4 | 設定値 | | 機能〔範囲〕 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 印刷設定 | 給紙口 | | | * | カセット1 | 2段目の給紙ユニットから給紙します。 |
| | | | | | カセット2（*3） | 3段目の給紙ユニットから給紙します。 |
| | | | | | カセット3（*3） | 4段目の給紙ユニットから給紙します。 |
| | | | | | MP/給紙トレイ | 1段目の給紙ユニットから給紙します。 |
| | 自動給紙設定 | MP/キュウシトレイ | | * | 有効 | 自動給紙を行います。 |
| | | カセット1 | | | 無効 | 自動給紙を行いません。 |
| | | カセット2（*3） | | | | |
| | | カセット3（*3） | | | | |
| | MPハガキモード（*10） | | | * | OFF | MPカセットをセットしていて、はがきに印刷しない場合に設定します。 |
| | | | | | ON | MPカセットをセットしていて、はがきに印刷する場合に設定します。 |
| | MPカセットモード（*7） | | | * | 定形 | 設定の印刷およびエミュレーション印刷時に定形の用紙に印刷する場合に設定します。 |
| | | | | | 不定形 | 設定の印刷およびエミュレーション印刷時に不定形の用紙に印刷する場合に設定します。設定の印刷を行う場合には不定形サイズは以下の範囲で設定してください。<br>幅　：148～297mm<br>長さ:210～420mm |

| レベル1 | レベル2 | レベル3 | レベル4 | 設定値 | | 機能〔範囲〕 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 印刷設定 | 給紙トレイ用紙サイズ（*8） | | | * | A4 | A4サイズに設定します。 |
| | | | | | B5 | B5サイズに設定します。 |
| | | | | | A5 | A5サイズに設定します。 |
| | | | | | リーガル | リーガルサイズに設定します。 |
| | | | | | レター | レターサイズに設定します。 |
| | | | | | ハガキ | はがきサイズに設定します。 |
| | | | | | 不定形 | ユーザ定義サイズに設定します。このときの用紙サイズは、「不定形サイズ」の「不定形幅」および「不定形長さ」で設定します。 |
| | | | | | A3 | A3サイズに設定します。 |
| | | | | | B4 | B4サイズに設定します。 |
| | 不定形サイズ | 不定形幅 | | | XXXmm | 給紙トレイにセットする不定形用紙の横の長さを指定します。［100～✻297mm］1mm単位 |
| | | 不定形長さ | | | XXXmm | 給紙トレイにセットする不定形用紙の縦の長さを指定します。［148～420mm（初期設定：420mm）］ |
| | 両面印刷(*5) | | | * | 解除 | システム印刷時およびESC/P印刷時に両面印刷を行いません。（片面印刷） |
| | | | | | 設定 | システム印刷時およびESC/P印刷時に両面印刷を行います。 |
| | 印刷方向(*4) | | | * | 縦 | 用紙の短い辺に対して平行に印刷します。上端/左端の余白は固定になります。 |
| | | | | | 縦余白 | 用紙の短い辺に対して平行に印刷します。縦余白設定で設定した余白を付けて印刷します。 |
| | | | | | 横 | 用紙の長い辺に対して平行に印刷します。上端/左端の余白は固定になります。 |
| | | | | | 横余白 | 用紙の長い辺に対して平行に印刷する。横余白設定で設定した余白を付けて印刷します。 |

| レベル1 | レベル2 | レベル3 | レベル4 | 設定値 | | 機能〔範囲〕 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 印刷設定 | 縮小印刷(*4) | | | * | 100% | 縮小せずに印刷します。 |
| | | | | | 75% | 75%に縮小して印刷します。 |
| | | | | | 70% | 70%に縮小して印刷します。 |
| | | | | | リスト印刷A4 | ストックフォーム用の印刷データを75%に縮小してA4用紙に横方向で印刷します。 |
| | | | | | リスト印刷B4 | ストックフォーム用の印刷データをB4用紙に横方向で印刷します。 |
| | コピー枚数(*4) | | | | XX枚 | 印刷する部数を設定します。〔＊1〜999枚〕 |
| | 綴じしろ方向(*4) | | | * | 長辺綴じ | 長辺側を綴じしろとします。 |
| | | | | | 短辺綴じ | 短辺側を綴じしろとします。 |
| | 綴じしろモード(*4) | | | * | 左/上綴じ | 左側、または上側を綴じます。 |
| | | | | | 右/下綴じ | 右側、または下側を綴じます。 |
| | 綴じしろ量(*4) | 表 | | | XXmm | ××mm表面の綴じしろ量を設定します。〔＊0〜30mm〕1mm単位 |
| | | 裏(*5) | | | XXmm | ××mm裏面の綴じしろ量を設定します。〔＊0〜30mm〕1mm単位 |
| | スムージング(*4) | | | * | 設定 | 印刷結果を滑らかにします。 |
| | | | | | 解除 | 印刷結果を滑らかにしません。 |
| | トナーセーブ(*4) | | | * | 解除 | トナーを節約しません。 |
| | | | | | 設定 | トナーを節約します。 |
| | データなし印刷(*4) | | | * | 解除 | データのないページを印刷しません。 |
| | | | | | 設定 | データのないページを印刷します。 |
| | タイマー監視印刷(*4) | | | * | 解除 | タイマー監視印刷を行いません。 |
| | | | | | 30秒 | 監視時間を30秒にします。 |
| | | | | | 10秒 | 監視時間を10秒にします。 |

| レベル1 | レベル2 | レベル3 | レベル4 | 設定値 | | 機能〔範囲〕 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| EPモード設定(*4) | 文字コード | | | * | カタカナ | カタカナコード表を使用します。 参照　『オンラインマニュアル』「付録」の「ESC/Pモードキャラクタコード一覧」参照 |
| | | | | | グラフィック | 拡張グラフィックコード表を使用します。 参照　『オンラインマニュアル』「付録」の「ESC/Pモードキャラクタコード一覧」参照 |
| | 給紙位置(*6) | | | * | 8.5mm | 印刷開始位置を用紙の上辺から8.5mmに設定します。 |
| | | | | | 22mm | 印刷開始位置を用紙の上辺から22mmに設定します。 |
| | 右マージン位置 | | | * | 用紙幅 | 用紙幅に合わせて右マージンを設定します。右マージンは，使用する用紙サイズの印刷領域の右端までです。 |
| | | | | | 136桁 | 用紙サイズに関係なく136桁(13.6インチ)に設定します。用紙幅が136桁に満たない場合，印刷領域を越えた部分は印刷されません。 |
| | ANK文字 | | | * | ローマン | ANK文字の書体をローマンにします。 |
| | | | | | サンセリフ | ANK文字の書体をサンセリフにします。 |
| | 漢字書体 | | | * | 明朝 | 漢字の書体を明朝体にします。 |
| | | | | | ゴシック | 漢字の書体をゴシック体にします。 |
| | CRコード | | | * | CRのみ | CR動作（復帰のみ）を行います。 |
| | | | | | CR&LF | CR動作（復帰）とLF動作（改行）を行います。 |

| レベル1 | レベル2 | レベル3 | レベル4 | 設定値 | 機能〔範囲〕 |
|---|---|---|---|---|---|
| EPモード設定(*4) | 縦余白設定 | 縦上端余白 | | ××.×mm | 縦印刷のときの上端余白を設定します。[＊給紙位置(*6)～50.0mm]0.1mm単位 |
| | | 縦左端余白 | | ××.×mm | 縦印刷のときの左側余白を設定します。[*5.0～50.0mm]0.1mm単位 |
| | 横余白設定 | 横上端余白 | | ××.×mm | 横印刷のときの上端余白を設定します。[＊給紙位置(*6)～50.0mm]0.1mm単位 |
| | | 横左端余白 | | ××.×mm | 横印刷のときの左側余白を設定します。[*5.0～50.0mm]0.1mm単位 |
| | 印字位置調整 | 縦印字位置 | | ××.×mm | 印刷時の縦印字位置を設定します。[-30.0mm～30.0mm（初期値:0mm）0.1mm単位 |
| | | 横印字位置 | | ××.×mm | 印刷時の横印字位置を設定します。[-30.0mm～30.0mm（初期値:0mm）]0.1mm単位 |
| 保守メニュー | 印刷枚数 | | | XXXXXページ | 総印刷枚数を表示します。（10進法表示） |
| | メモリ容量 | | | XXMB | 標準メモリおよび増設メモリの合計のメモリ容量を表示します。（10進法表示） |
| | ROM版数 | | | Ver XX.XX | プリンタのファームウェアの版数を表示します。（10進法表示） |
| | エンジンROM版数 | | | Ver X.XX | プリンタのハードウェア制御プログラムの版数を表示します。（10進法表示） |
| | エンジンステータス | | | STATUS XX=XX | サービス員がメンテナンスのために使用する装置情報です。（16進法表示） |
| | NVコード | | | XX=XX | サービス員がメンテナンスのために使用する装置情報です。（16進法表示） |
| | カートリッジステータス | | | XX=XX | サービス員がメンテナンスのために使用する装置情報です。（16進法表示） |

| レベル1 | レベル2 | レベル3 | レベル4 | 設定値 | | 機能〔範囲〕 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 保守メニュー | 装置ステータス | | | | X　X　=XXXXXXXX | サービス員がメンテナンスのために使用する装置情報です。（16進法表示） |
| | LANステータス | | | | a.bbbb.cccc.dd | LANの通信状態を表示します。参照「ソフトウェアに関するトラブルシューティング」（133ページ）参照 |
| | IPアドレス表示 | | | | IPアドレス | 現在のIPアドレスを表示します。 |
| | | | | | サブネットマスク | 現在のサブネットマスクを表示します。 |
| | | | | | ゲートウェイ | 現在のゲートウェイを表示します。 |
| | ソフトスイッチ | ソフトスイッチX-X | | * | OFF | サービス員がメンテナンスのために使用する装置情報です。 |
| | | | | | ON | |

*1：「TCP/IPプロトコル」が「無効」のときは、表示されません。

*2：「DHCP自動取得」が「設定」のときは、表示されません。

*3：拡張給紙ユニット（オプション）を取り付けているとき表示します。

*4：「エミュレーション設定」で「解除」を選択している場合は、表示されません。

**ガイド**

アプリケーションでPrintiaXLドライバを使用して印刷する場合には、オペレータパネルの設定は無効になります。アプリケーション側で設定してください。

参照　『オンラインマニュアル』「第10章 プリンタドライバの機能と利用方法」の「プリンタドライバで設定できる内容」参照

*5：両面ユニット（オプション）を取り付けているとき表示されます。

*6：給紙位置が余白の最小値となります。

*7：MPカセットを使用しているときのみ表示されます。

*8：給紙トレイ（オプション）を使用しているときのみ表示されます。

*9：Ethernetタイプを設定した場合、電源を切断して、数秒経過後に再び投入してください。

*10：MPカセットを使用しているときのみ表示されます。プリンタ本体は、A5以下の用紙サイズを認識できません。このため、はがきを印刷する場合には必ず設定を［ON］にし、A5サイズの用紙に印刷しない場合は、必ず設定を［OFF］にしてください。

MPカセットに、はがきおよびA5サイズの用紙をセットする方法は

参照　「MPカセットにはがきをセットする」(29ページ)参照
参照　「MPカセットにA5サイズの用紙をセットする」(31ページ)参照

# プロセスカートリッジの交換と使用上のご注意

プロセスカートリッジの交換のしかたと使用するときの注意事項について説明します。

## プロセスカートリッジの交換

プロセスカートリッジ１本あたりの目安として、LB315Aの場合A4サイズの用紙で約6000枚、LB315Bの場合A4サイズの用紙で約10000枚の印刷ができます。トナーの残りが少なくなると、プロセスカートリッジの交換を促すメッセージが液晶ディスプレイに表示されます。この表示がでたら、プロセスカートリッジを取り外し、新しいプロセスカートリッジと交換します

参照　プロセスカートリッジの詳細は「サプライ品一覧」（164ページ）参照
参照　『オンラインマニュアル』「第15章 日常のメンテナンス」「プロセスカートリッジの取り扱いと保管」の「プロセスカートリッジの取り外し」参照
参照　「プロセスカートリッジの取り付け」（20ページ）参照

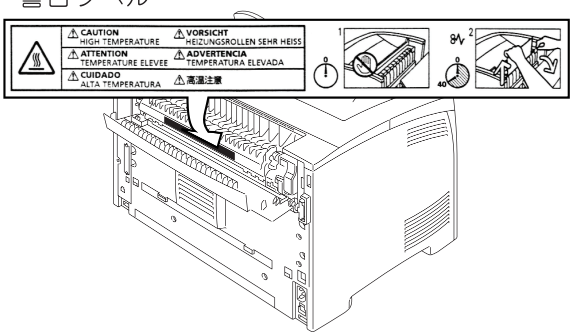
**警告**

| | |
|---|---|
| 破　裂 | プロセスカートリッジを火中に投入しないでください。火中に投入すると、トナー粉がはねて、やけどの原因となります。<br>使用済みのプロセスカートリッジは、無償回収サービスをご利用ください。<br>参照　「使用済みプロセスカートリッジの回収サービス」（73ページ）参照 |
| 誤　飲 | ・トナーは目や口に入らないように注意してください。プロセスカートリッジの交換時などにトナーが手に付いた場合は、速やかに洗い落としてください。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。<br>・プロセスカートリッジを保管する場合は、小さなお子さまがトナーを誤って飲むことがないように、小さなお子さまの手の届かないところに置いてください。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。 |
| け　が | 上部カバーが開いているときに上部カバーに触れ、下方向に無理な力を加えると、カバーが落下する恐れがあります。上部カバーには、下方向の無理な力を加えないようにしてください |

**⚠ 注意**

| | |
|---|---|
| 故　障 | プロセスカートリッジは、本製品専用品を取り付けてください。専用品以外のプロセスカートリッジを取り付けると、プロセスカートリッジおよびプリンタ本体の故障の原因となる恐れがあります。 |
| やけど | プリンタを使用した直後は定着器が非常に熱くなっています。「高温注意」ラベルが貼ってある箇所（定着器やその周辺）には、絶対に触れないでください。やけどの原因となることがあります。 |

警告ラベル




## プロセスカートリッジ交換時のお願い

プロセスカートリッジは、光に対して非常に敏感です。トナーを均一にするときや交換に際しては、次の点に注意してください。

- 直射日光や強い光（約1500ルクス以上）に当てないでください。通常の室内の明かりの下でも 5 分以上は放置しないでください。
- 感光体（ドラム）表面には絶対に手を触れないでください。
- 立てたり、裏返しにして置かないでください。
- トナーは人体に無害ですが、手や衣服についたときにはすぐに洗ってください。
- 常に、予備のプロセスカートリッジを用意しておいてください。
- 装置の故障を防ぐため、本プリンタ専用品以外のプロセスカートリッジをセットすると、次のようなエラーメッセージが表示される場合があります。純正品のプロセスカートリッジに交換してください。

```
カートリッシ゛　イシ゛ョウ
　ＥＰカートリッシ゛　カクニン
```

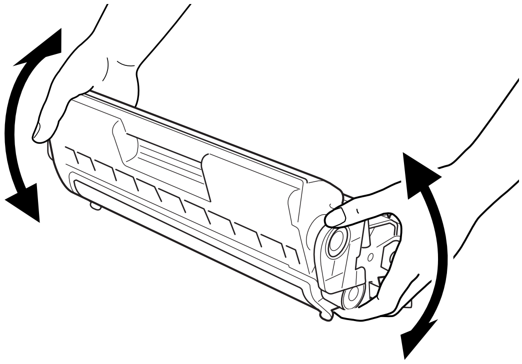
## プロセスカートリッジの交換に関する留意事項

・プロセスカートリッジの保管期限は約 2 年間です。お買い上げ後は 2 年以内にご使用ください。

・プロセスカートリッジ内のトナーが片寄っているために、プロセスカートリッジの交換を促すメッセージが液晶ディスプレイに表示されることがあります。

・プロセスカートリッジの交換を促すメッセージが表示されない場合でも、次のようなときはプロセスカートリッジの交換が必要です。

- 縦のカスレや部分的なカスレがある場合
  プロセスカートリッジを図のように取り出して振り、内部トナーの状態を均一にして印刷してみても、改善されないとき

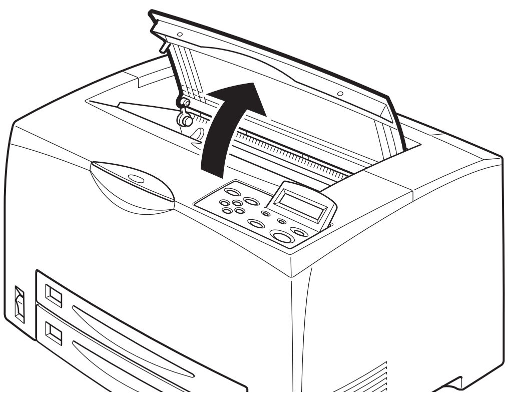


- 不鮮明な印刷状態が発生した場合
  適切な用紙に替えて印刷しても改善されないとき

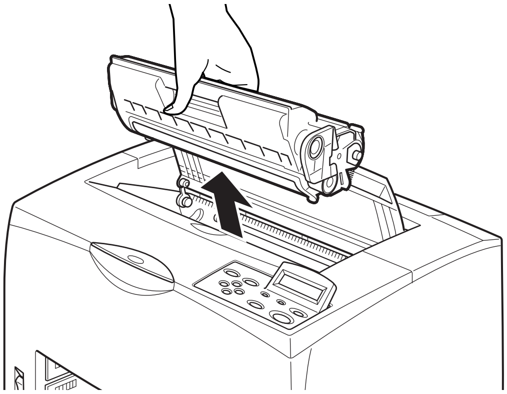
## プロセスカートリッジの取り外し

次の手順にしたがって、プロセスカートリッジを取り外します。

### 1 プリンタの上部カバーを開く



**2** プロセスカートリッジの取っ手を持ち、ゆっくり引き上げる



**ガイド**

- トナーで床を汚さないよう、取り出したプロセスカートリッジを置く場所には、あらかじめ紙などを敷いておいてください。
- 使用済みのプロセスカートリッジを処分するときは、弊社の回収サービスをご利用ください。

「プロセスカートリッジの取り付け」にしたがって、新しいプロセスカートリッジを取り付けます。

参照　「プロセスカートリッジの取り付け」(20ページ)参照

## ●使用済みプロセスカートリッジの回収サービス

富士通株式会社では、地球環境への配慮から使用済みプロセスカートリッジを無償で回収しております。

下記の『エコ受付センター』にご連絡をいただければ、回収便にて引き取りにうかがいます。お客様のご理解とご協力をお願いいたします。

『エコ受付センター』

フリーダイヤル：0120-30-0693

平日 8:40〜12:00および13:00〜17:30

（土曜・日曜・祝日・年末年始を除く）

# プロセスカートリッジの取り扱いと保管

プロセスカートリッジを取り扱うときや保管するときの注意事項について説明します。

## 取り扱い上のご注意

プロセスカートリッジを取り扱うときは、次の点にご注意ください。

・直射日光や強い光(約1500ルクス以上)に当てないでください。

・室内の明かりの下でも、プロセスカートリッジを 5 分以上放置しないでください。

・プロセスカートリッジをプリンタから外した場合は、強い光に当てないよう梱包されていたアルミ袋に入れるか、厚い布などに包んでください。

・寒いところから暖かいところに移動した場合は、1 時間以上室温に慣らしてから使用してください。

・立てたり、裏返しにして置かないでください。

・トナーは人体に無害ですが、手や衣服についたときはすぐに洗ってください。

・トナーシールを引き抜いた後は、プロセスカートリッジを強く振ったり、衝撃を与えないでください。トナーがこぼれることがあります。

・感光体（ドラム）表面には絶対に手を触れないでください。

## 保管上のご注意

プロセスカートリッジを保管するときは、次の点にご注意ください。

・使用するまでは開封しないでください。万一、開封してしまった場合は、梱包されていたアルミ袋に入れ、保管してください。

・直射日光をさけ、以下の環境で保管してください。
　温度範囲　0 ～35℃、湿度範囲　15～80%RH（ただし、結露のないこと）

・高温多湿になる場所には置かないでください。

・立てたり、裏返しにして置かないでください。

・CRT画面、ディスクドライブ、フロッピーディスクなど、磁気を帯びたものの近くに置かないでください。

・幼児の手の届かないところに保管してください。

# プリンタの清掃

プリンタを良好な状態に保ち、いつもきれいな印刷ができるように、約 1 か月に 1 回、プリンタ本体周辺を清掃してください。また、プロセスカートリッジの交換時や紙づまりの処置時には、プリンタ内部を点検してください。

**⚠ 注意**

| | |
|---|---|
| やけど | プリンタの清掃を行う場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 |
| 感　電 | 電源スイッチを切らずにプリンタの清掃を行うと、やけどや感電の原因となることがあります。 |

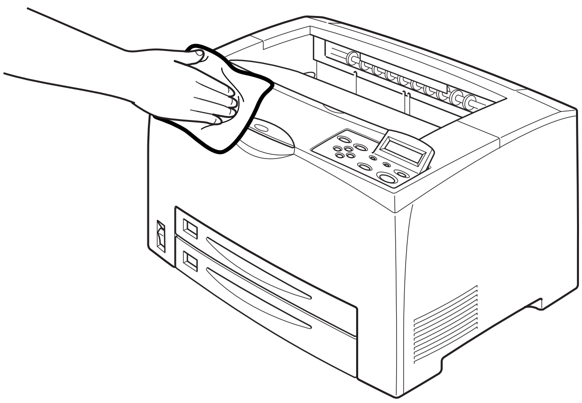
**お願い**

清掃に際しては、以下の点に注意してください。

- プリンタを使用した直後は、プリンタ内部が非常に熱くなっています。10 分位たって内部の温度が下がってから作業してください。
- 水または中性洗剤以外は、絶対に使用しないでください。ベンジン、シンナーなど揮発性のものを使用すると、カバーの変色や変形の恐れがあります。
- 油をさす必要はありません。注油はしないでください。

## プリンタ外部の清掃

カバー表面の汚れは、水またはうすめた中性洗剤を含ませてかたくしぼった布で拭き取ります。そのあと、柔らかい乾いた布で拭きます。



# プリンタ内部の清掃

プリンタ内部の清掃方法を、清掃場所ごとに説明します。

## ●内部の点検

紙づまりの処置や、プロセスカートリッジ交換のあと、上部カバーを閉じる前に、内部を点検してください。

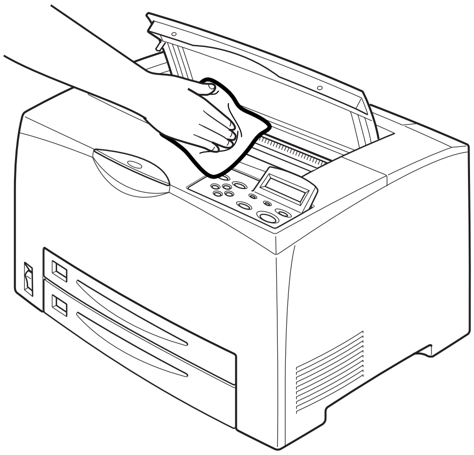
参照　「プロセスカートリッジの取り外し」（70ページ）参照

1. プリンタの上部カバーを開く

2. プロセスカートリッジの取っ手を持ち、ゆっくり引き上げる

・紙片が残っていれば取り除きます。

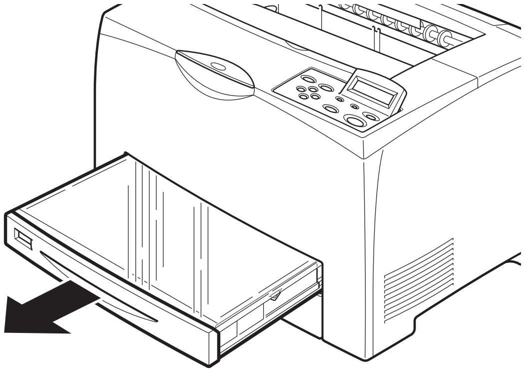
・ほこり、汚れ、こぼれたトナーは、乾いた清潔な柔らかい布で拭き取ります。



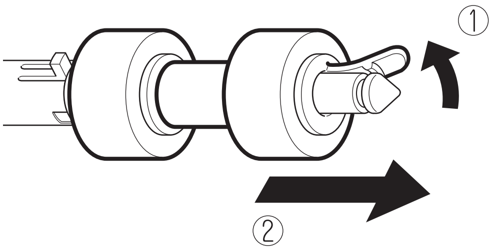
## ●紙送りローラの清掃

年賀はがきやかもめーるなど、絵入り官製はがきに印刷するとき、はがきの粉により送り不良が発生することがあります。プロセスカートリッジを取り外し、紙送りローラ（ゴムローラ（2 個））を清掃してください。

1 カセットをプリンタから引き抜く



2 紙送りローラのツメを広げて（①）、紙送りローラを給紙カセットの軸からゆっくり取り外す（②）



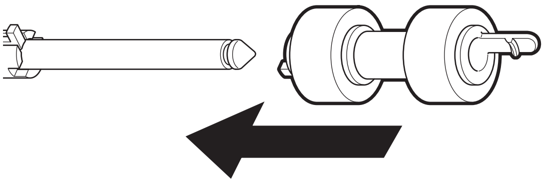

3 水でぬらして硬く絞った柔らかい布で、紙送りローラのゴムの部分をていねいに拭く

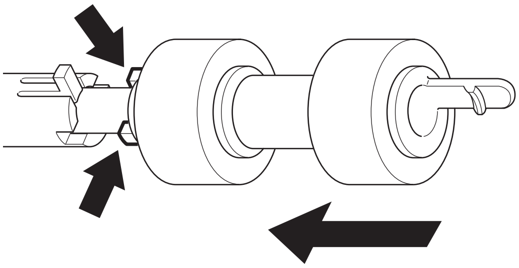
**お願い**

水以外は使用しないでください。ゴムが破損することがあります。

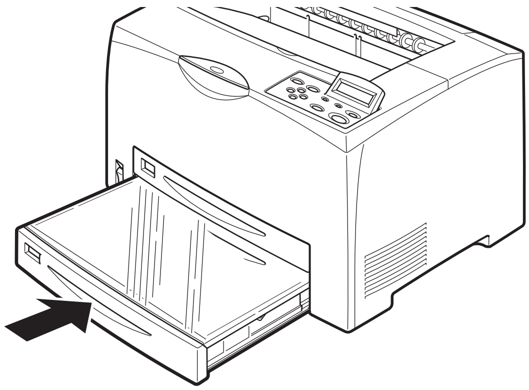
**4** 紙送りローラのツメを左側にして、カセットの軸にゆっくりと差し込む

紙送りローラの溝を軸の溝に合わせるようにして、紙送りローラをしっかり奥まで差し込み、ツメを軸の溝に合あわせます。





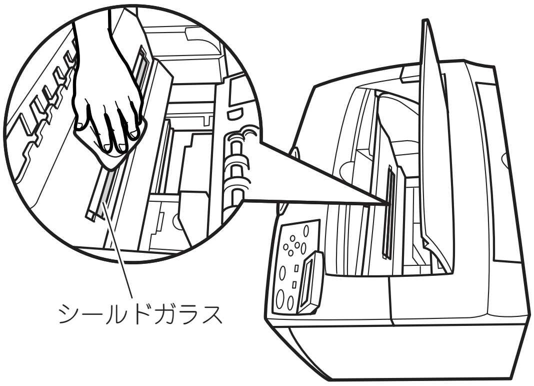
**5** カセットをプリンタの奥に突き当たるまでしっかり押し込む



## ●シールドガラスの清掃

シールドガラスが汚れていると、レーザ光が遮断されて印刷がかすれることがあります。プロセスカートリッジを取り出し、シールドガラスを清掃してください。

**1** シールドガラスを乾いた布でていねいに拭く



# プリンタを長時間使用しないとき

１週間以上プリンタを使用しないときは、電源スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いておきます。また、用紙を給紙トレイや給紙カセットから取り出し、湿気やほこりの少ない場所に保管します。

**⚠ 警告**

| | |
|---|---|
| 感　電 | 電源プラグは絶対に濡れた手で触らないでください。感電の原因となる恐れがあります。 |
| 感　電<br>火　災 | 電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると電源コードが傷つき、火災・感電の原因となる恐れがあります。 |

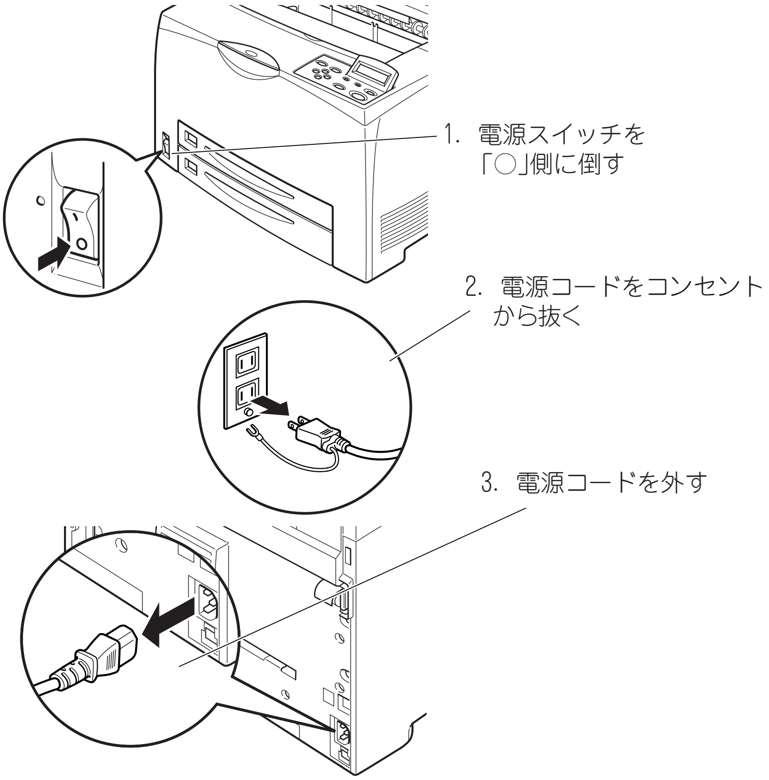
## 1 電源の切断を確認し、電源コードを取り外す

プリンタの電源スイッチを「○」側に倒します。電源コードを電源コンセントおよびプリンタの電源コードコネクタから抜きます。

**お願い**

エラーメッセージが表示されているときは、オペレータパネルのメッセージに従った処置をしてから電源を切ってください。

参照　「オペレータパネルのエラーメッセージ」(122ページ)参照



### ❷ 用紙を取り出す

給紙カセットから用紙を取り出し、湿気やほこりのない場所に保管します。

参照　用紙の保管については、「用紙の保管上のご注意」(95ページ)参照

## プリンタを移動するとき

プリンタを運搬したり、移動したりするときには、次の点に注意してください。

**⚠ 注意**

| | |
|---|---|
| け　が | 本製品は、オプションや消耗品、用紙が入っていない状態で約20kgあります。プリンタを動かす場合は、必ず2人以上で持ち運んでください。プリンタを持ち上げるときは、腰を痛めないように十分に膝を折り、プリンタ正面（操作パネル側）および背面に向かい、左右両側のくぼみを両手でしっかりと持ってください。くぼみ以外を持って持ち上げることは絶対にしないでください。落下によりケガの原因になることがあります。 |

**ガイド**

拡張給紙ユニット（オプション）を取り付けているプリンタを移動する場合には、プリンタ本体から拡張給紙ユニットを取り外します。プリンタ本体や拡張給紙ユニットは傷がつかないように梱包してから運搬してください。移転など、プリンタを長距離移動する可能性がある場合は、梱包材を保管しておくと便利です。

# 近くに移動する

プリンタを設置していた机を変えたり、隣の部屋に移動させたりする場合は、以下の手順に従ってください。

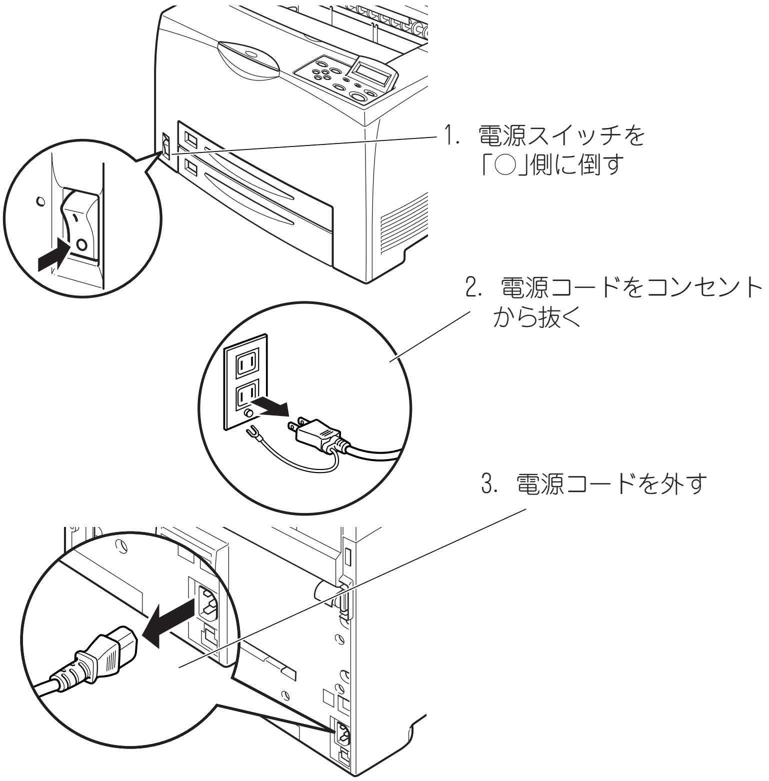
## 1 電源の切断を確認し、電源コードを取り外す

プリンタの電源スイッチを「○」側に倒します。電源コードを電源コンセントおよびプリンタの電源コードコネクタから抜きます。

**お願い**

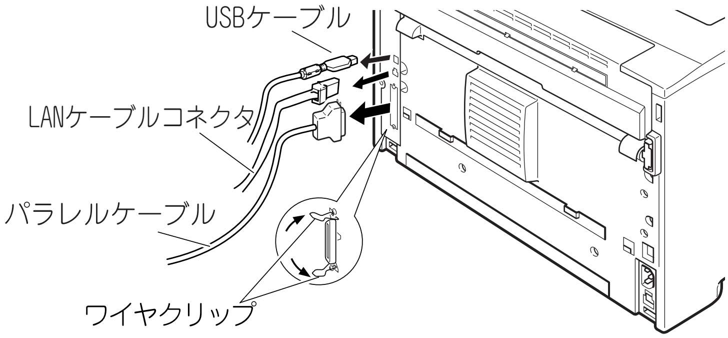
エラーメッセージが表示されているときは、オペレータパネルのメッセージに従って処置をしてから、電源を切ってください。

参照　「オペレータパネルのエラーメッセージ」(122ページ)参照



## 2 ケーブルを抜く

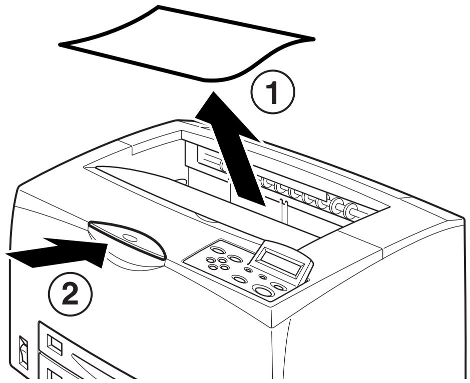
パラレルケーブルまたはUSBケーブルを外します。また、LANケーブルが接続されている場合、LANケーブルを外します。




## 3 排紙トレイの用紙を取り除く

排紙トレイに用紙がある場合は、用紙を取り除き（①）、排紙延長トレイが引き出されている場合は、元に戻します（②）。

参照　用紙の保管については、「用紙の保管上のご注意」(95ページ)参照



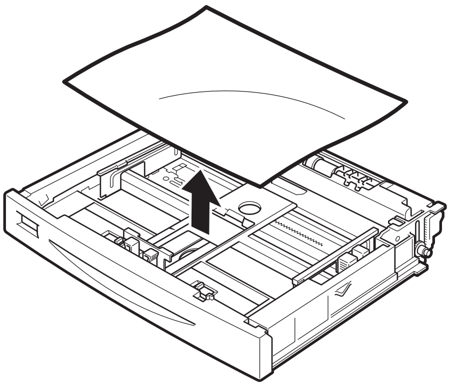
## 4 MPカセットまたは給紙トレイ、給紙カセットの用紙を取り除く

MPカセットまたは給紙トレイ、給紙カセットをプリンタから引き抜き、用紙を取り除きます。

**ガイド**

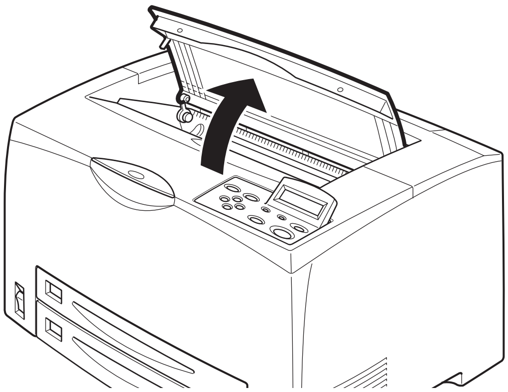
用紙の入っているMPカセットまたは給紙トレイ、給紙カセットは重いので、注意してプリンタから抜いてください。

参照　「給紙カセット、MPカセットに用紙をセットする」(26ページ)参照



参照　『オンラインマニュアル』「第 4 章　オプションの装着」の「給紙トレイを取り外す」参照

## 5 上部カバーを開く



**お願い**

プリンタ内部の部品には、手を触れないでください。

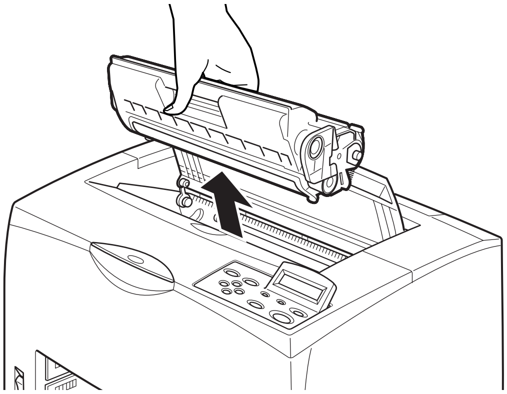
## 6 プロセスカートリッジを取り外す

プリンタ内部からプロセスカートリッジを取り外し、上部カバーを閉めます。

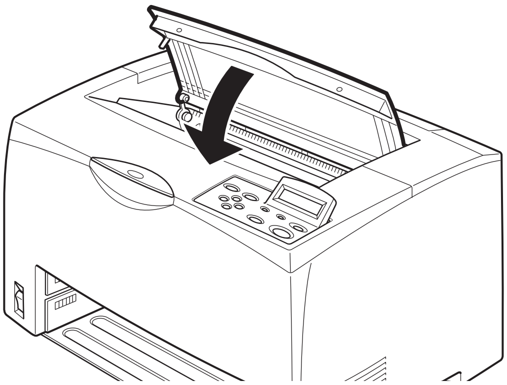
参照　「プロセスカートリッジの交換」（70ページ）参照

**お願い**

- プロセスカートリッジを取り付けたまま運搬すると、トナーでプリンタ内部が汚れることがあります。必ず取り外してください。
- 取り外したプロセスカートリッジを振らないでください。トナーがこぼれることがあります。
- 取り外したプロセスカートリッジは、強い光に当てないように、ビニール袋に入れるか、厚い布などに包んでください。

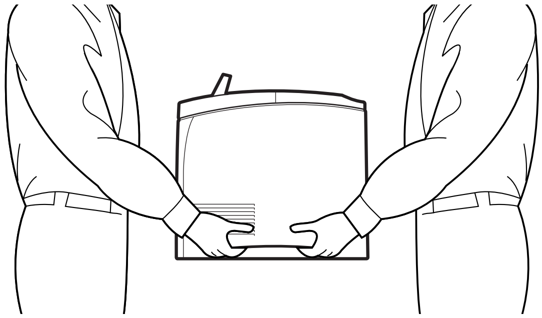


## 7 上部カバーを閉じる



**8** 適切な場所に、プリンタを設置し直す

参照　設置し直すときの手順については、「梱包品の確認」（16ページ）〜「電源を切る」(38ページ)参照



## 梱包して運搬する

プリンタを運搬するときは、取り付けてある付属品などを外し、もう一度梱包する必要があります。以下の手順に従ってください。

**1** 付属品を取り外す

参照　「近くに移動する」の手順1〜4(82ページ)参照

## ❷ 梱包し直す

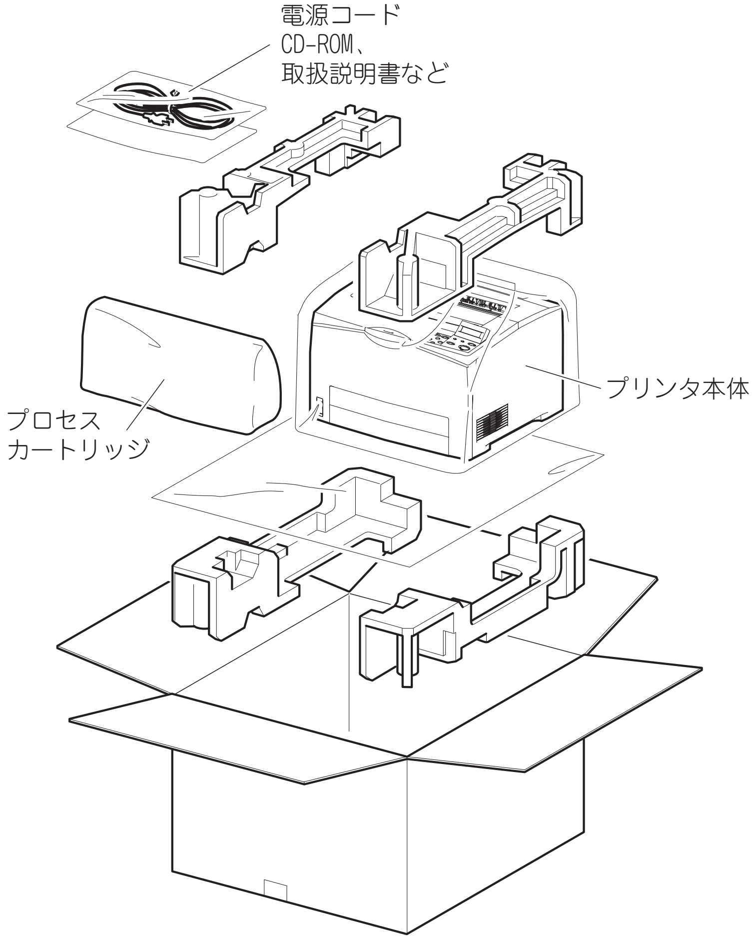
図のように梱包して、運搬してください。

精密機械ですから、運搬するときは以下の点に注意して、ていねいに取り扱ってください。

参照　「プロセスカートリッジの取り扱いと保管」(74ページ)参照

・梱包時は、製品購入時に使用していた梱包材で梱包してください。

・プロセスカートリッジは必ずプリンタから取り出してください。取り出したプロセスカートリッジはビニール袋等に入れて運搬してください。



# 使用できる用紙

本製品で使用できる用紙について、給紙方法、用紙サイズ、および用紙の種類ごとに説明します。

## 給紙方法と用紙のサイズ

給紙方法と用紙サイズの関係を次の表に示します。

| 給紙方法 | タイプ | サイズ | 重量 | 積載可能枚数 |
|---|---|---|---|---|
| MPカセット | 普通紙（再生紙） | 100×148～297×420mm | 60～90g/㎡ | 約150枚（重量64g/$m^2$ の用紙の場合） |
| | 厚紙 | | 90～135g/㎡ | 横ガイドの上限線まで |
| | 官製はがき | ハガキヨコ | 190g/㎡ | 約60枚 |
| | OHPフィルム | A4ヨコ | — | 約100枚 |
| | ラベル紙 | A4ヨコ | 60～135g/㎡ | 約75枚 |
| 給紙トレイ（オプション） | 普通紙（再生紙） | 100×148～297×420mm | 60～90g/㎡ | 約100枚（重量64g/$m^2$ の用紙の場合） |
| | 厚紙 | | 90～135g/㎡ | 横ガイドの上限線まで |
| | 官製はがき | ハガキヨコ | 190g/㎡ | 約50枚 |
| | OHPフィルム | A4ヨコ | — | 約75枚 |
| | ラベル紙 | A4ヨコ | 60～135g/㎡ | 約75枚 |
| | 長尺紙 | 幅297（固定）×長さ420.1～900 | 60～135g/㎡ | 一枚ずつ手でセット |
| 給紙カセット（標準） | 普通紙 | A3タテ | 60～90g/㎡ | 約250枚（重量64g/$m^2$ の用紙の場合） |
| | | B4タテ | | |
| | | A4ヨコ | | |
| | | B5ヨコ | | |
| | | A5ヨコ | | |
| | | リーガルタテ | | |
| | | レターヨコ | | |
| | 厚紙 | 100×148～297×420mm | 90～135g/㎡ | 横ガイドの上限線まで |
| | OHPフィルム | A4ヨコ | — | 約100枚 |
| | ラベル紙 | A4ヨコ | 60～135g/㎡ | 横ガイドの上限線まで |

| 給紙方法 | タイプ | サイズ | 重量 | 積載可能枚数 |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 拡張給紙ユニット（オプション）（A3/250枚） | 普通紙 | A3タテ | 60～90g/㎡ | 約250枚（重量64g/m² の用紙の場合） |
| | | B4タテ | | |
| | | A4ヨコ | | |
| | | B5ヨコ | | |
| | | A5ヨコ | | |
| | | リーガルタテ | | |
| | | レターヨコ | | |
| | 厚紙 | 100×148～297×420mm | 90～135g/㎡ | 横ガイドの上限線まで |
| 拡張給紙ユニット（オプション）（A3/550枚） | 普通紙 | A3タテ | 60～90g/㎡ | 約550枚（重量64g/m² の用紙の場合） |
| | | B4タテ | | |
| | | A4ヨコ | | |
| | | B5ヨコ | | |
| | | A5ヨコ | | |
| | | リーガルタテ | | |
| | | レターヨコ | | |
| | 厚紙 | 100×148～297×420mm | 90～135g/㎡ | 横ガイドの上限線まで |

**お願い**

- 用紙を大量にお買い求めになる前に、サンプル用紙でためし印刷して、支障がないことを確認することをお勧めします。
- はがきは、官製はがきを使用してください。あらかじめ印刷されたはがきや反りのあるはがきを使用すると、走行不良が発生することがあります。
- 官製はがき、不定形用紙は、給紙カセットからは印刷できません。MPカセットまたは給紙トレイから印刷してください。
- プリンタドライバおよびオペレータパネルで設定した用紙のサイズと、実際に使用する用紙のサイズは、必ず一致させてください。
  異なるサイズの用紙に印刷した場合、プリンタが故障するおそれがあります。
- 長尺紙は、給紙トレイ（オプション）からのみ印刷できます。
- 不定形用紙および長尺紙に印刷する場合は、プリンタドライバの用紙サイズ設定を、それぞれ「ユーザ定義サイズ」「長尺紙」にしてください。印刷する用紙とプリンタドライバで設定した用紙サイズが異なっていると、装置が故障するおそれがあります。
- 幅が297mm未満の長尺紙は絶対に使用しないでください。プリンタが故障するおそれがあります。
- OHPフィルム、ラベル紙は拡張給紙ユニットから印刷できません。
- 用紙の種類やサイズを頻繁に変更する場合は、オプションの給紙トレイをご使用ください。

日常の操作

2

## 普通紙

本製品では、PPC用紙および普通紙を使用することができます。しかし、一般の市販品には本製品に適さないものもあります。できるだけサプライ用紙をご使用ください。

参照　サプライ用紙の詳細は、「サプライ品一覧」（164ページ）参照

## プレプリント紙、カラー紙

カラー紙の着色顔料やプレプリント用のインクは、耐熱性で、190℃でも変質せず、紙質は普通紙と同等のものをご使用ください。プレプリント用紙に耐熱性の低いインクを使用した場合やインクが乾いていない状態で用紙を使用した場合、インクが本製品の定着器、感光ドラムおよびローラなどに付着し、印字品質の低下、ジャム、装置破損の原因となります。

**お願い**

- 金属混入インク、導電性インク、コールドセットインク、ラバーベースインクで印刷された用紙は絶対に使用しないでください。
- 印刷枠を設ける場合、次の印刷位置のバラツキを十分考慮に入れて設計してください。
  - 位置精度　　A4サイズで±2mm程度
  - 用紙の傾き　100mm当たり±1mm程度
  - 画像の伸縮　100mm当たり±1mm程度

## 長尺紙

- 縦や横に長いデータ（900mmの長さまで）を印刷することができます。印刷はPrintia XLドライバのみ使用可能です。

- 長尺紙は、給紙トレイ（オプション）からのみ印刷できます。

  参照　給紙トレイに用紙をセットする方法は「オプションの給紙トレイに用紙をセットする」（96ページ）参照

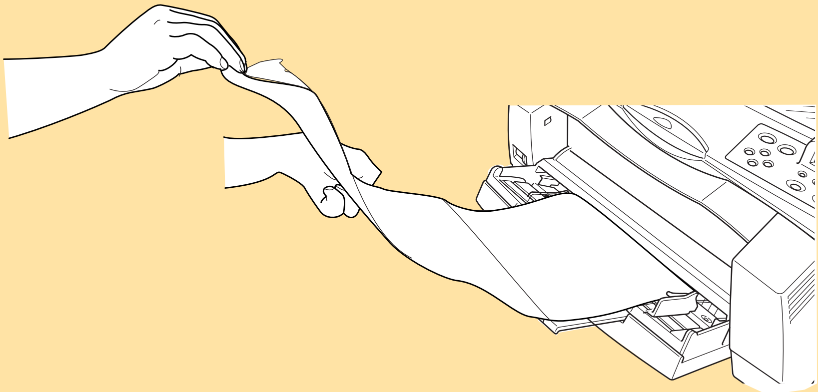
- 長尺紙は、サプライ用紙をご使用ください。サプライ用紙以外を使用した場合は、シワ、印刷ずれ、定着不良、および汚れが発生することがあります。

  参照　サプライ用紙の詳細は、「サプライ品一覧」（164ページ）参照

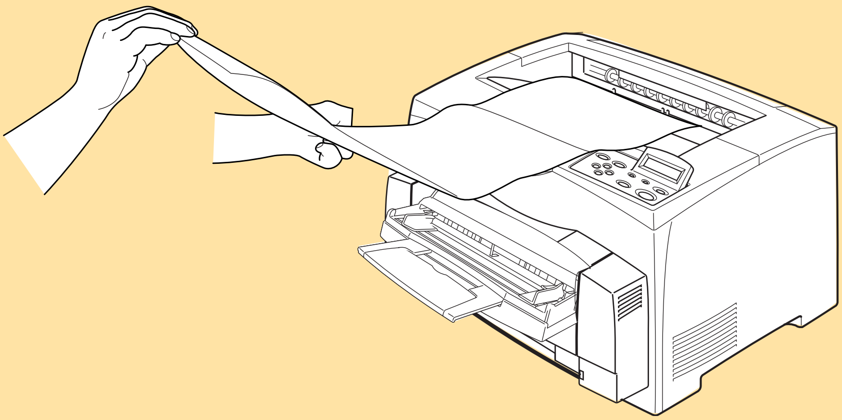
- 長尺紙の全領域（全長）に印刷すると、印刷内容の下端（用紙方向：縦の場合）、または左端（用紙方向：横の場合）が欠けることがあります。その場合は、下端（用紙方向：縦の場合）、または左端（用紙方向：横の場合）余白を増やして印刷してください。

**お願い**

・幅が297mm未満の長尺紙は絶対に使用しないでください。プリンタが故障する恐れがあります。
・アプリケーションソフトによっては長尺紙に印刷できない場合があります。
・長尺紙に印刷する場合は、下端（用紙方向：縦の場合）、または左端（用紙方向：横の場合）余白を十分に（10mm以上）とって印刷してください。全領域（全長）に印刷すると、下端が欠けることがあります。
・用紙サイズスイッチは「パネルで設定」に合わせてください。
・長尺紙は、1枚ずつセットしてください。
・長尺紙をセットするときは、次の図のように手で支えてください。

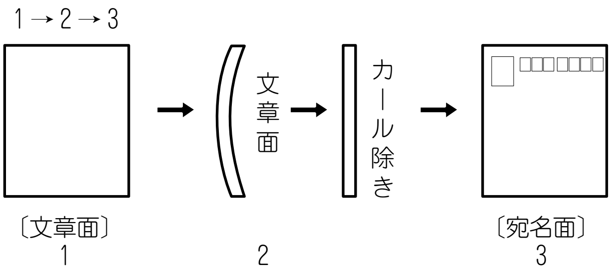


・印刷が始まったら、長尺紙に無理な力を加えないでください。紙づまりの原因になります。また、排紙口から出てくる長尺紙は次の図のように手で支えてください。



# 官製はがき

はがきに印刷するときは、文章面→宛名面の順に片面ずつ印刷してください。（両面印刷機能には、対応していません。）
宛名面→文章面の順で印刷すると、はがきの反りの影響できれいに印刷できないことがあります。反りがあるときは上向きに約2mm以内の反りになるように修正してから印刷してください。




官製はがきをセットするときは、次の点に留意してください。

・印刷面を上にしてセットしてください。

・MPカセットに横長方向にセットしてください。

・ご使用になるアプリケーションソフトの設定内容と印刷方向に合わせて官製はがきをセットしてください。試し印刷で方向を確認されることをお勧めします。

# OHPフィルム

定着時の熱（約190℃）で溶けたり、変質したりしないものをご使用ください。

**ガイド**

OHPフィルムは、MPカセット、給紙カセット（標準）、および給紙トレイ（オプション）で印刷できます。

# ラベル紙

ツルツルした台紙面が表面になく、台紙全体がラベルで覆われているレーザプリンタ用のものをご使用ください。また、粘着剤が定着時の熱（約190℃）で溶けたり変質したりしないものをご使用ください。

**お願い**

OHPフィルムやラベル紙をご使用になるときは、レーザプリンタ用のものをお買い求めください。市販のものの中には本製品に適さないものがありますので、ためし印刷などで確認したうえでご使用ください。

# 使用できない用紙

以下の用紙は本製品では使用できません。

## 本プリンタで使用できない用紙

以下に挙げる用紙は、紙づまりを起こしたり、プリンタ本体の故障の原因となったり、またはきれいに印刷できなかったりしますので、使用しないでください。

・厚すぎる用紙や、薄すぎる用紙

・湿っている用紙や、濡れている用紙

・一度印刷された用紙

・貼り合わせた用紙や、糊などがついている用紙

・反り、しわ、折り目のある用紙や、破れている用紙

・カールしている用紙

・静電気で密着している用紙

・長方形以外の用紙や、バインダー用の穴またはミシン目のある用紙

・表面を加工、または特殊なコーティングをおこなった用紙（感熱紙、カーボン紙、メールシール紙など）

・オフセット印刷用の用紙や酸性紙（中性紙をご使用ください）

・用紙の全面または大部分にあらかじめ印刷されている、プレプリント用紙

・インクに導電材料（金属、カーボンなど）を使用したり、190℃の熱でガスが発生するインクを使用したプレプリント用紙

・190℃の熱で溶けたり、変質する用紙

・ホチキス、クリップ、リボン、テープなどが付いている用紙

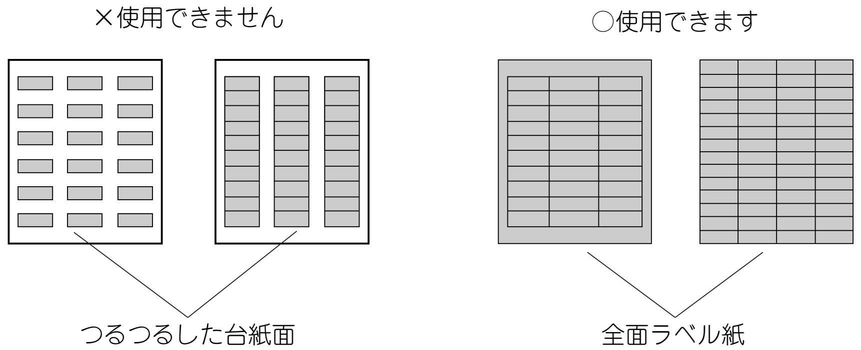
・ざら紙や繊維質の多い用紙など、表面がなめらかでない用紙

・裁断部のバリが大きい用紙

・紙粉の多い用紙

・カラーページプリンタ用のOHPフィルム、長尺紙

・台紙全体がラベルで覆われてなく、かつレーザプリンタ用以外のラベル用紙




## 両面印刷で使用できない用紙

以下の用紙は両面印刷では使用できません。
厚紙（重量90g/m² ～135g/m² ）、OHPフィルム、ラベル紙、不定形用紙、長尺紙

## 給紙カセットで使用できない用紙

不定形用紙および長尺紙は、プリンタ給紙カセットでは使用できません。

**お願い**

- 不定形用紙および長尺紙に印刷する場合は、プリンタドライバの用紙サイズ設定を、それぞれ「ユーザ定義サイズ」「長尺紙」にしてください。設定した用紙のサイズと、実際に使用する用紙のサイズは、必ず一致させてください。異なるサイズの用紙に印刷した場合、プリンタが故障する恐れがあります。
- プリンタドライバおよびオペレータパネルで設定した用紙のサイズは、必ず一致させてください。異なるサイズの用紙に印刷した場合、プリンタが故障する恐れがあります。
- 用紙の種類やサイズを頻繁に変更する場合は、オプションの給紙トレイをご使用ください。

# 用紙の保管上のご注意

用紙は水分を吸収しやすい特性を持っているため、非常に変化しやすいものです。製造条件を厳重に管理して製造した用紙でも、保管状態が悪いと品質が損なわれ、印刷品質や紙送りなどに悪い影響を与えます。以下に示す保管上の注意事項を守って、最良の状態に保ってください。
用紙は次のような場所に保管してください。

・暗く、湿気の少ない平らな書棚の中のような場所

・平らなパレットの上

・温度20℃、湿度50%RHの環境

次のような場所は避けてください。

・床の上に直接置く

・直射日光の当たる場所

・外壁の内側の近く

・段差や、曲がりのある場所

・静電気が発生するところ

・過度の温度上昇と、急激な温度変化のあるところ

・複写機、空調機、ヒータ、ダクトのそば

次のような状態で保管してください。

・開封後の残りの用紙は、ほこりが付かないよう、包装してあった紙に包む

・長期間プリンタを使用しないときは、給紙カセットや手差しユニットから用紙を抜き取り、包装してあった紙に包む

ガイド

長期間放置した用紙を使用した場合、うまく印刷できないことがあります。

# 用紙のセット

給紙カセットや給紙トレイに、用紙がなくなったときや、印刷したい用紙がセットされていないときは、次の手順に従って用紙をセットします。

参照　給紙カセットに用紙をセットする手順については「給紙カセット、MPカセットに用紙をセットする」(26ページ)参照

参照　長尺紙に印刷するときの留意事項については「長尺紙」(90ページ)参照

参照　「使用できる用紙」(88ページ)参照

参照　「使用できない用紙」(93ページ)参照

**お願い**

・インクジェット用官製はがきは、特殊なコーティングが施されているため、本プリンタでは使用しないでください。
・用紙の種類やサイズを頻繁に変更する場合は、オプションの給紙トレイをご使用ください。

## オプションの給紙トレイに用紙をセットする

ここでは、オプションの給紙トレイに用紙をセットする手順について説明します。

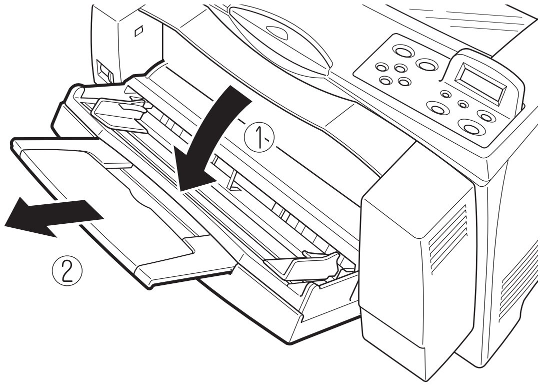
参照　給紙トレイを取り付ける方法は『オンラインマニュアル』「第 4 章 オプションの装着」の「給紙トレイを取り付ける」参照

**お願い**

給紙トレイに用紙をセットする場合、電源を入れてからセットしてください。

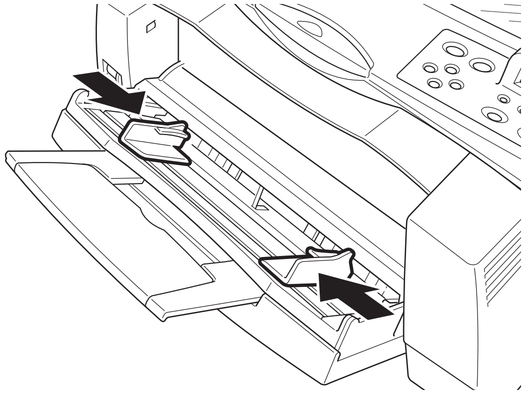
## 1 用紙セット部を開く（①）

長い用紙をセットするときは、延長トレイを引き出します（②）。トレイの長さが足りないときには、さらに拡張延長トレイを開けます。




## 2 サイドガイドを、セットする用紙サイズの目盛りに合わせる

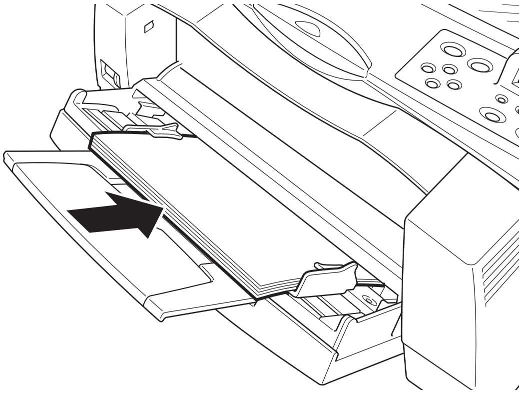
サイドガイドはセットする用紙の幅に正しく合わせてください。サイドガイドの位置がずれていると、用紙が正常に搬送されず、紙づまりの原因となることがあります。



3 用紙の四隅をそろえ、印刷する面を上にし、差し込み口に軽く突き当たるまで入れる

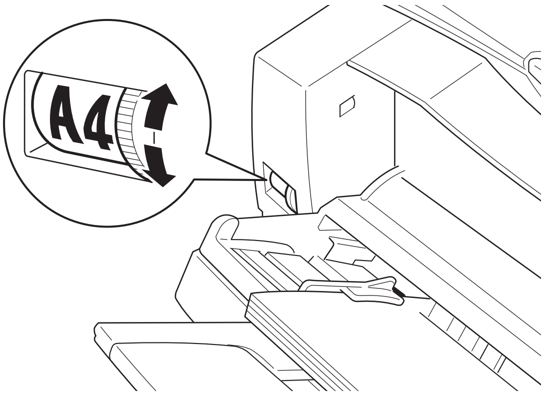
**ガイド**

- ・折り目やシワの入った用紙は、使用しないでください。
- ・最大収容枚数を超える用紙をセットしないでください。



4 給紙トレイのサイズ設定スイッチを、セットする用紙のサイズと向きに合わせる

該当するサイズや向きがない場合は、サイズ設定スイッチを「パネルで設定」に合わせ、オペレータパネルで設定してください。



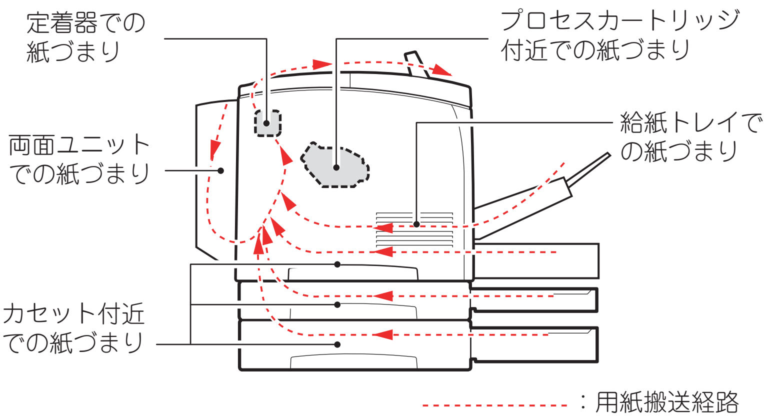
# 第3章

## 困ったときは

この章では、故障が発生したと思われるとき、紙づまりのとき、各種メッセージが表示されたときの処置のしかたについて説明します。

# 紙づまりになったとき

紙づまりが発生するとメッセージランプが点灯し、液晶ディスプレイに『カミヅマリ』と表示されます。
エラーメッセージには、紙づまりが発生した場所も表示されます。
次の要領でつまった用紙を取り除いてください。
つまった用紙をすべて取り除きカバーを閉じると、印刷可能状態になり、紙づまりが発生したページから印刷を再開します。




**お願い**

- つまった用紙を取り除いてカバーを閉じてもメッセージが消えないときは、用紙がまだ残っています。再度点検して、つまった用紙を完全に取り除いてください。
- つまった用紙を取り除いた後に、必ず上部カバーを一度開き、内部に紙が残っていないことを確認します。その後、上部カバーを閉じてください。
- 用紙は破れないようゆっくりと取り除いてください。

**ガイド**

- プロセスカートリッジ付近に紙づまりが発生した場合、オペレータパネルに「プリンタナイブ」と表示されます。
- 定着器に紙づまりが発生した場合、オペレータパネルに「ハイシトレイ」または「プリンタナイブ」と表示されます。

**⚠ 注意**

| | |
|---|---|
| け が | つまった用紙を取り除いたり故障処置を行ったりするときは、次の点に注意してください。<br>・ネックレスやネクタイなどがプリンタ内部に巻き込まれないように注意してください。ケガの原因となることがあります。<br>・プリンタの突起部分などに触れないように注意してください。ケガの原因となることがあります。 |
| 火 災 | つまった用紙を取り除くときは、プリンタ内部に紙片が残らないようすべて取り除いてください。紙片が残ったままになっていると火災などの原因となることがあります。<br>なお、定着器やローラ部に用紙が巻き付いているときには無理に取らないで、ハードウェア修理相談センター（171ページ）にご連絡ください。 |

# 紙づまりのおもな原因

紙づまりには次のような原因が考えられます。紙づまりを防ぐために、以下のことにご注意ください。

・プリンタを水平に設置する

・適切な用紙を使用する

・給紙カセットや給紙ユニットに用紙を正しくセットする

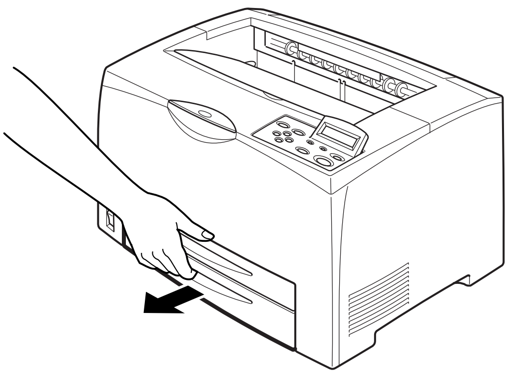
・カールしていない用紙を使用する

・給紙カセットを奥に突き当たるまで、しっかりと押し込む

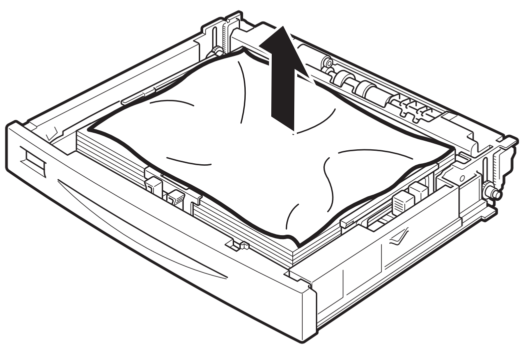
# カセット付近でつまった用紙を取り除く

MPカセットおよび給紙カセット付近でつまった用紙は、次の手順で取り除きます。

1. カセットをプリンタから引き抜く



2. カセット内にシワのある用紙があれば取り除く
   セットしてある用紙が乱れている場合は、整えてください。

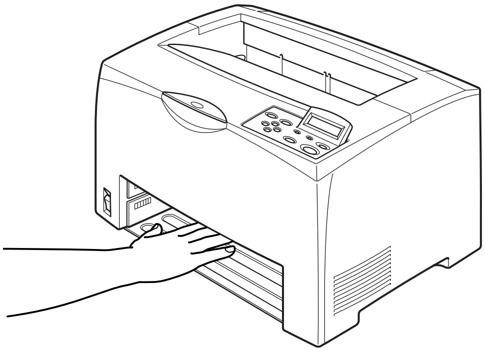


### 3 プリンタの奥につまった用紙がないか確認する

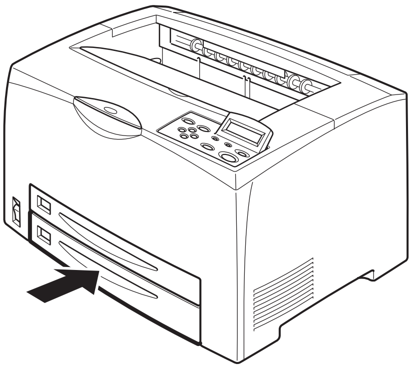
つまった用紙はゆっくりと引き抜きます。

**お願い**

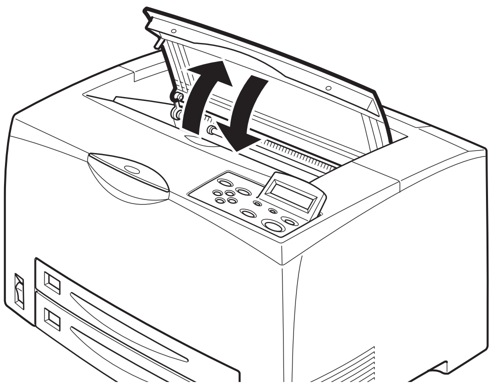
オプションの拡張給紙ユニットを取り付けている場合は、すべてのカセットを引き抜いて確認してください。



### 4 カセットをプリンタの奥に突き当たるまで、しっかりと押し込む



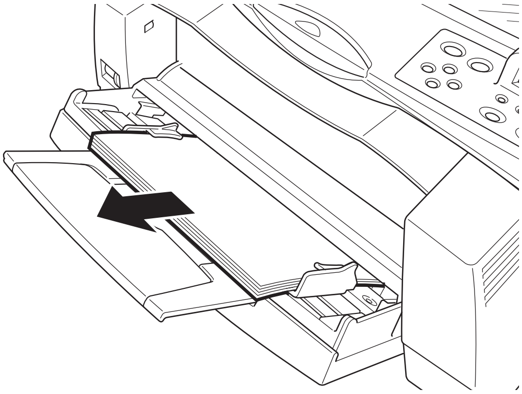
### 5 上部カバーを開き、内部に用紙が残っていないことを確認して閉じる



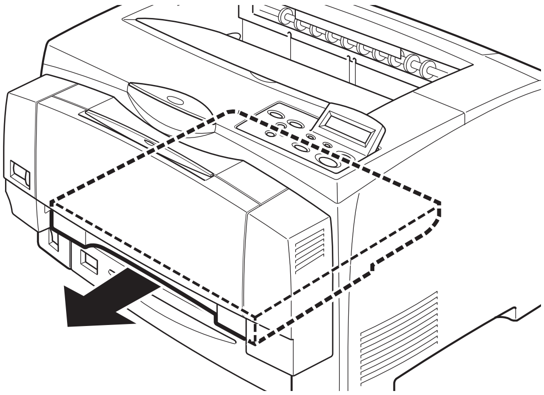
# 給紙トレイでつまった用紙を取り除く

給紙トレイでつまった用紙は、次の手順で取り除きます。

**1** セットされている用紙を取り出し、用紙セット部を閉じる



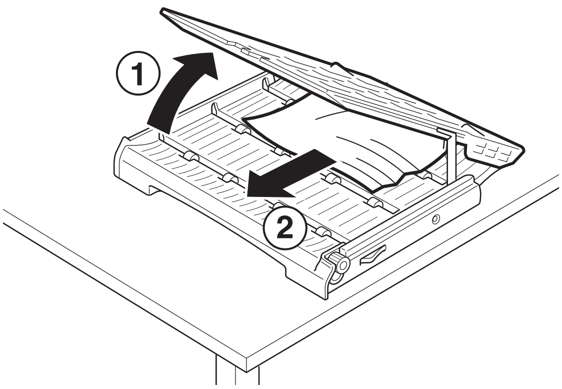
**2** 搬送部を引き抜く



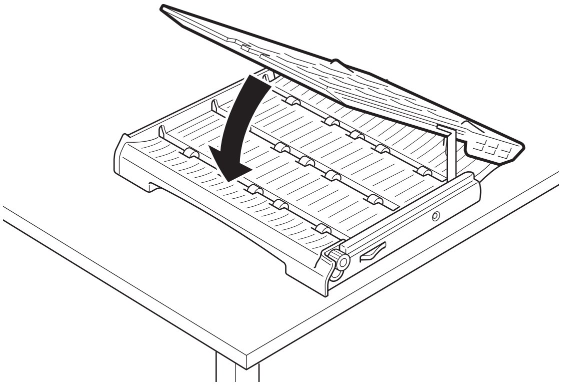
**3** 搬送部の上部を開け（①）、つまっている用紙があれば取り除く（②）

**お願い**

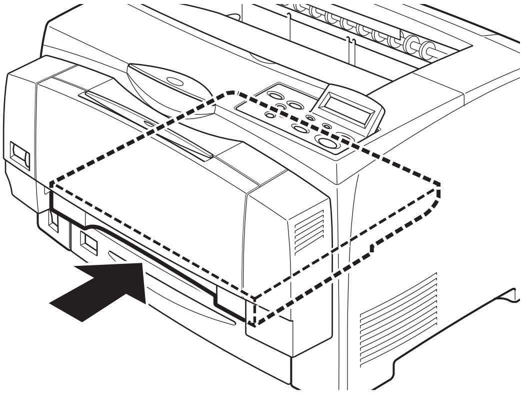
用紙が破れた場合は、紙片が残っていないかどうかを確認してください。



4 搬送部の上部を閉じる



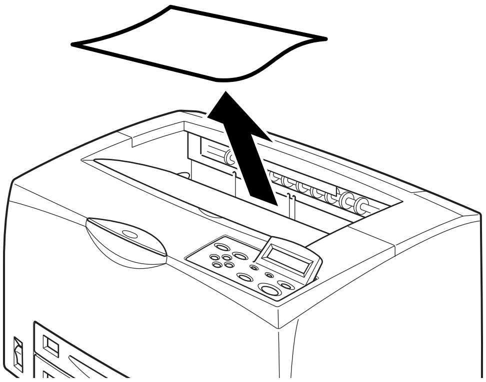
5 搬送部をプリンタの奥に突き当たるまで、しっかりと押し込む



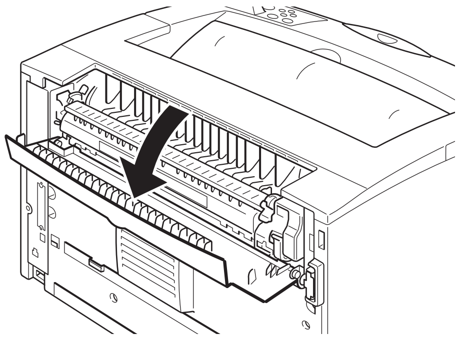
# 定着器付近でつまった用紙を取り除く

定着器付近でつまった用紙は、次の手順で取り除きます。

1 排出トレイに用紙がある場合は取り除く

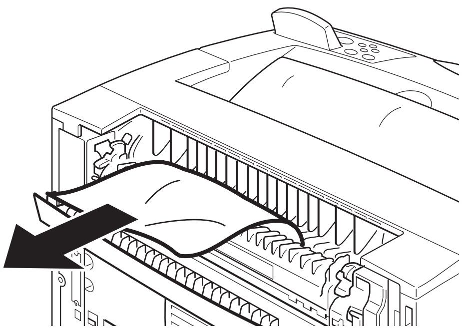


2 背面カバーを開く



3 ★印のついたレバーを手前に下げる

つまっている用紙があれば、取り除きます。途中で用紙が破れている場合は、紙片が残っていないかどうかを確認してください。



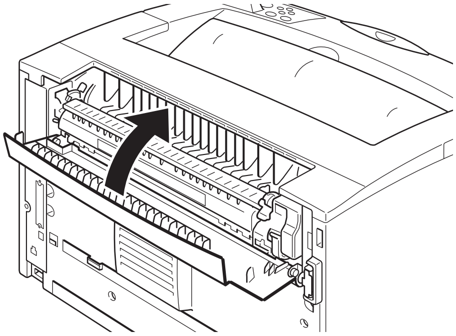
**ガイド**

★の付いたレバーは、手を離すと元の位置に戻ります。
左右にある緑色のレバーは、下がった状態にしておいてください。

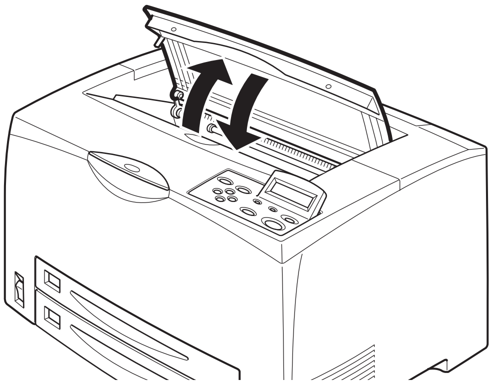
**お願い**

定着器は高温になっています。直接触れるとやけどすることがありますので、十分に注意してください。

4 背面カバーを閉じる



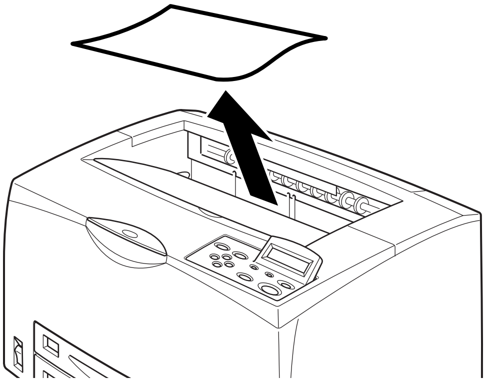
5 上部カバーを開き、内部に用紙が残っていないことを確認して閉じる



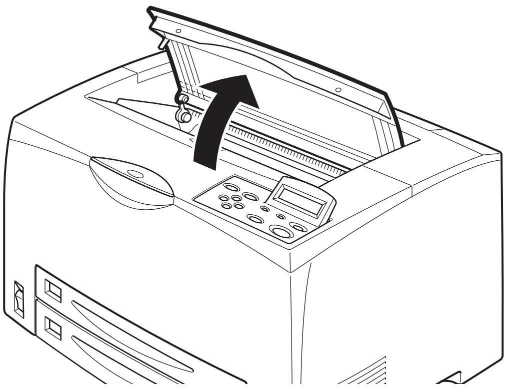
# プロセスカートリッジ付近でつまった用紙を取り除く

プロセスカートリッジ付近でつまった用紙は、次の手順で取り除きます。

1. 排出トレイに用紙がある場合は取り除く



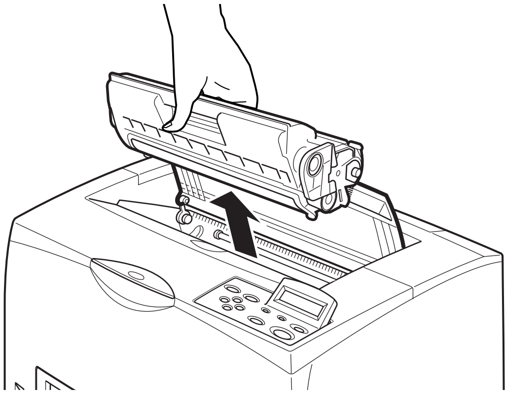
2. 上部カバーを開く



3 プロセスカートリッジの取っ手を持ち、ゆっくりと引き上げる

ガイド

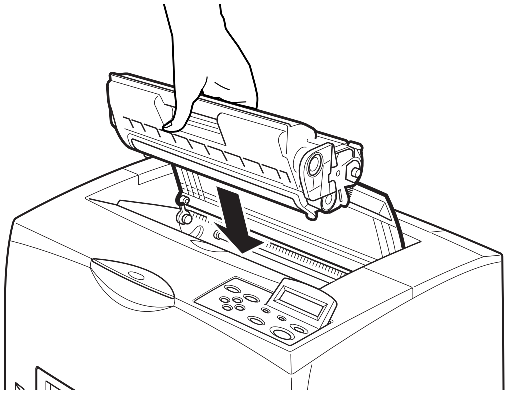
トナーで床などを汚さないように、取り出したプロセスカートリッジを置く場所には紙などを敷いておいてください。



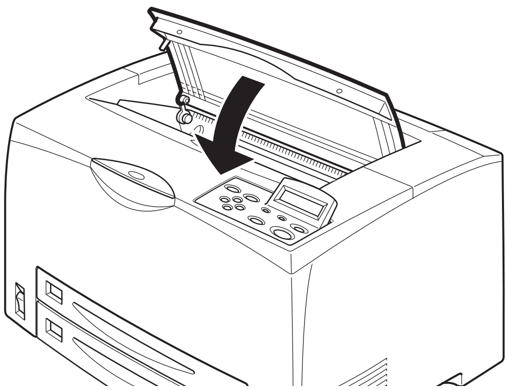
4 プロセスカートリッジを取り出した部分を確認する

つまっている用紙や破れた紙片が残っていないかどうか確認し、あれば取り除きます。

5 プロセスカートリッジの取っ手を持ち、プリンタに取り付ける



6 上部カバーを閉じる

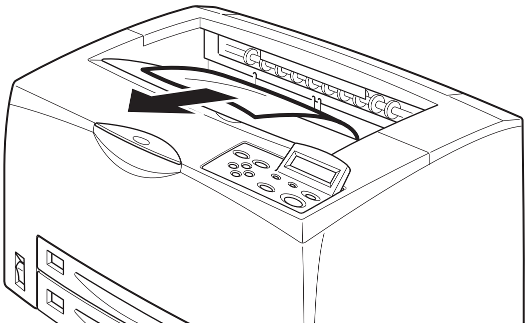


# 両面ユニットにつまった用紙を取り除く

両面ユニットにつまった用紙は、次の手順で取り除きます。

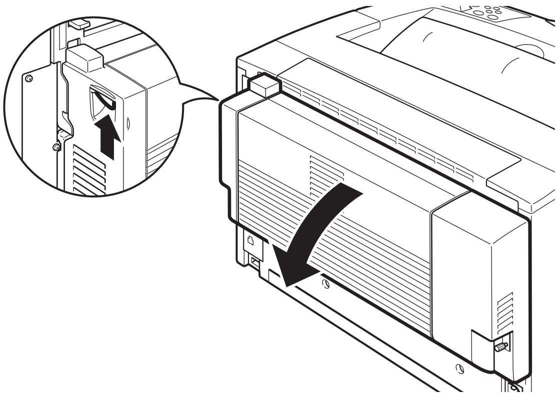
## 排出口付近につまった用紙を取り除く

用紙の排出口を確認し、つまっている用紙を取り除きます。
用紙が破れた場合は、紙片が残っていないかどうかを確認してください。
また、用紙が取り出しにくい場合は、「上カバー内につまった用紙を取り除く」を参照してください。



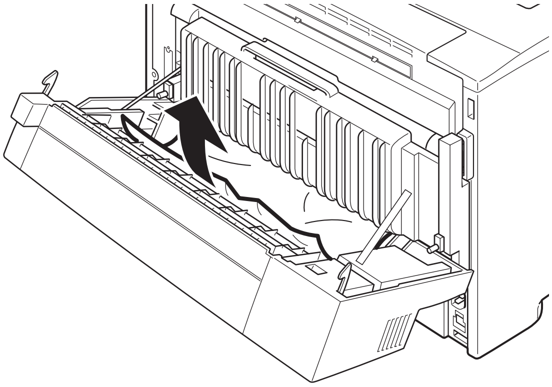
## 上カバー内につまった用紙を取り除く

1. 両面ユニットの左側面上部にあるレバーを上げてロックを外し、両面ユニットの上カバーを開く

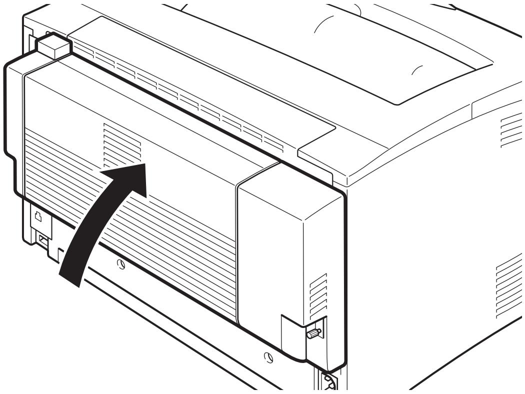


**2** 上カバー内部を確認し、つまっている用紙があれば取り除く

用紙が破れた場合は、紙片が内部に残っていないかどうかを確認してください。



**3** 両面ユニットの上カバーを閉じる



# 故障かなと思ったとき

故障かなと思っても、故障ではないことがよくあります。
そのようなときは、次の各項目を読んで確認してください。

| こんなとき | よくある例 | ここをお調べください |
|---|---|---|
| 電源が投入できない<br>電源を投入してもすぐに切れる | ・電源コードの抜け<br>・停電<br>・コンセントに問題あり<br>・電圧が違う | ・電源コードを確実に差し込み、電源が投入（｜側）されていることを確認してください。<br>・ほかの電気製品が動作することを確認してください。<br>・コンセントの電圧を調べてください。<br>参照　「安全上のご注意」(xvページ)参照<br>参照　「電源を入れる」(23ページ)参照<br>参照　「電源を切る」(38ページ)参照 |
| 印刷しない | ・プリンタの電源未投入<br>・パラレルケーブル、USBケーブルが抜けている<br>・オンライン状態でない | ・パラレルケーブル、USBケーブルが外れていないか確認してください。<br>・「オンライン」ランプが点灯し、『オンライン』と表示されていることを確認してください。<br>参照　『オンラインマニュアル』「第 5 章 ネットワークを利用せずにプリンタを接続する」の「パラレルインタフェースによる接続とインストール」参照<br>参照　『オンラインマニュアル』「第 5 章 ネットワークを利用せずにプリンタを接続する」の「USBによる接続とインストール」参照<br>参照　「電源を入れる」(23ページ)参照<br>参照　「電源を切る」(38ページ)参照<br>参照　「オペレータパネル」(52ページ)参照 |

| こんなとき | よくある例 | ここをお調べください |
|---|---|---|
| 正しい用紙をセットしているのに、エラーが表示される | ・A5サイズの用紙をセットしているのに、プリンタがレターサイズと認識し、用紙サイズ不一致のエラーが出る<br>・MPカセットにはがきをセットしているのに、プリンタがA5サイズと認識し、用紙サイズ不一致のエラーが出る<br>・MPカセットにA5サイズの用紙をセットしているのにプリンタがはがきと認識し、用紙サイズ不一致のエラーが出る | ・Printianaviを利用してプリンタの状態を表示し、カセットの用紙サイズを確認してください。<br>・カセットの縦／横ガイドクリップが正しくセットされているか確認してください。<br>・MPカセットからはがきおよびA5サイズの用紙に印刷する場合、用紙をセットした後にオペレータパネルの設定が必要になります。オペレータパネルで「MPハガキモード」の設定を確認してください。<br>参照　『オンラインマニュアル』「第10章 プリンタドライバの機能と利用方法」の「プリンタの状態表示」参照<br>参照　「給紙カセット、MPカセットに用紙をセットする」（26ページ）参照<br>参照　「MPカセットにはがきをセットする」（29ページ）参照<br>参照　「MPカセットにA5サイズの用紙をセットする」（31ページ）参照 |
| オペレータパネルのスイッチがときどき機能しない | ・スイッチを確実に押していない<br>・プリンタの状態で効かないスイッチがある | ・スイッチのまん中をしっかり押してください。<br>参照　「オペレータパネル」（52ページ）参照 |
| 異常音がする | ・プリンタ内部に用紙くずやクリップなどの異物がある<br>・給紙カセットの装着が不完全 | ・プリンタ内部を点検してください。<br>・給紙カセットを完全に装着してください。<br>参照　「給紙カセット、MPカセットに用紙をセットする」（26ページ）参照<br>参照　「オプションの給紙トレイに用紙をセットする」（96ページ）参照<br>参照　「紙づまりになったとき」（100ページ）参照 |
| 用紙が傾く、外れる、破れる、つまる | ・用紙が正しくセットされていない<br>・用紙が適切でない<br>・プリンタが水平でない | ・それぞれの状態をよく確認し、適切な処置を取ってください。<br>参照　「安全上のご注意」（xvページ）参照<br>参照　「使用できる用紙」（88ページ）～「用紙のセット」（96ページ）参照 |
| 用紙が二重送りされる | ・用紙どうしがくっついてしまう | ・用紙をよくさばいてください。<br>・ラベル紙の場合は 1 枚ずつセットして印刷してください。<br>参照　「給紙カセット、MPカセットに用紙をセットする」（26ページ）参照<br>参照　「オプションの給紙トレイに用紙をセットする」（96ページ）参照 |

| こんなとき | よくある例 | ここをお調べください |
|---|---|---|
| 紙づまりが発生した | ・用紙がくっつきやすい<br>・用紙が正しくセットされていない<br>・用紙が適切でない<br>・プリンタが水平でない | ・それぞれの状態をよく確認し、適切な処置をとってください。<br>・用紙のセット方向を確認してください。<br>- A4、B5、A5、レターサイズの用紙は、横長にセットしてください。<br>- A3、B4、リーガルサイズの用紙は、縦長にセットしてください。<br>参照 「安全上のご注意」（xvページ）参照<br>参照 「使用できる用紙」（88ページ）～「用紙のセット」（96ページ）参照<br>参照 「紙づまりになったとき」（100ページ）参照 |
| 給紙カセットの出し入れができない | ・印刷中に電源を切断した<br>・紙づまりが発生している<br>・給紙カセットのフタをしていない | ・電源を切断（○側）して、数秒経過後に投入（｜側）してください。<br>・それぞれの状態をよく確認し、適切な処置を取ってください。<br>参照 「電源を入れる」（23ページ）参照<br>参照 「電源を切る」（38ページ）参照<br>参照 「紙づまりになったとき」（100ページ）参照<br>・給紙カセットのフタは、必ず閉めて使用してください。 |
| 裏面が汚れる | プリンタ内の用紙搬送路が汚れている | 数枚テスト印刷して、汚れの薄れ具合で、汚れがとれたかどうか判断してください。<br>オペレータパネルでプリンタをメニューモードにして、テスト印刷をしてください。<br>参照 「プリンタの清掃」（75ページ）参照<br>参照 「オペレータパネルからの設定（メニューモード）」（57ページ）参照 |
| エラーメッセージが表示され、印刷されない | ー | それぞれの状態をよく確認し、適切な処置を取ってください。<br>参照 「オペレータパネルのエラーメッセージ」（122ページ）参照 |
| 用紙がないのにブザーが鳴らない | ・ブザーが鳴らない設定にしている<br>・給紙トレイから用紙を補給している | ・オペレータパネルでプリンタをメニューモードにして、ブザーの設定値を「設定」にしてください。<br>参照 「オペレータパネルからの設定（メニューモード）」（57ページ）参照<br>・給紙トレイからの印刷時は、ブザーは鳴りません。 |

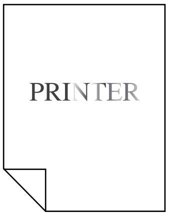
| こんなとき | よくある例 | ここをお調べください |
|---|---|---|
| プロセスカートリッジを装着しても、カートリッジなしとエラーが表示される | ・他社製のプロセスカートリッジを装着している<br>・プロセスカートリッジが故障している | ・他社製のプロセスカートリッジを使用していないか確認してください。<br>・上部カバーを開いている場合には、上部カバーを閉じてください。<br>純正のプロセスカートリッジを使用していて、下記のエラー表示される場合にはプロセスカートリッジが故障しています。新しいプロセスカートリッジに交換してください。<br>カートリッシ゛　イシ゛ョウ<br>ＥＰカートリッシ゛　コウカン<br>参照　「プロセスカートリッジの交換」(70ページ)参照 |

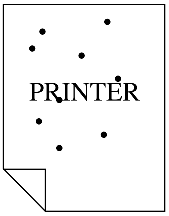
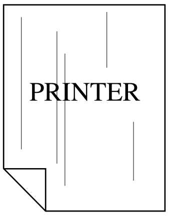
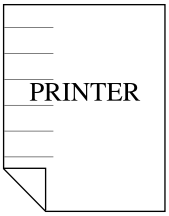
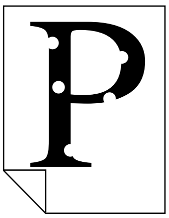
# 印刷品質が低下したとき

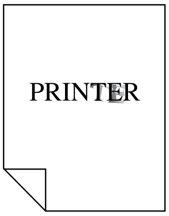
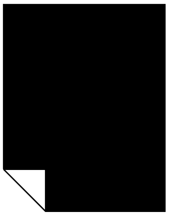
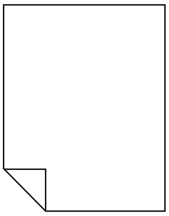
印刷品質が低下したときの処置について説明します。
ここで説明する処置をしても印刷品質が改善されない場合や、ここに示した以外の現象が起きた場合は、ハードウェア修理相談センター（171ページ）にご連絡ください。

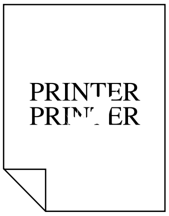
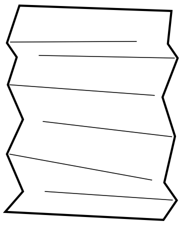
**⚠ 注意**

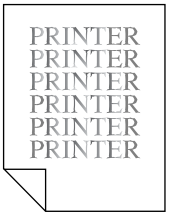
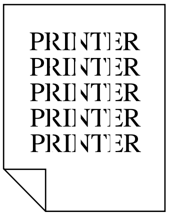
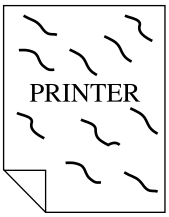
やけど　プリンタを使用した直後は定着器が非常に熱くなっています。「高温注意」ラベルが貼ってある箇所（定着器やその周辺）には、絶対に触れないでください。やけどの原因となることがあります。

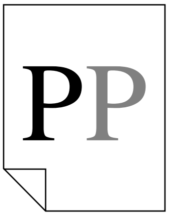
| こんなとき | よくある例 | ここをお調べください |
|---|---|---|
| 印刷がうすい<br>（かすれる、不鮮明）<br><br> | 印字濃度の設定が適正でない。 | 印字濃度を調整してください。<br>オペレータパネルでプリンタをメニューモードにして、環境設定の印字濃度調整で設定してください。<br>参照 「オペレータパネルからの設定（メニューモード）」（57ページ）参照 |
| | シールドガラスが汚れている | シールドガラスを清掃してください。<br>参照 「シールドガラスの清掃」（79ページ）参照 |
| | 用紙が湿気を含んでいる。 | 新しい用紙に交換してください。<br>参照 「給紙カセット、MPカセットに用紙をセットする」（26ページ）参照<br>参照 「オプションの給紙トレイに用紙をセットする」（96ページ）参照 |
| | プロセスカートリッジ内にトナーがない。 | 新しいプロセスカートリッジに交換してください。<br>参照 「プロセスカートリッジの交換」（70ページ）参照 |
| | プロセスカートリッジが劣化、または損傷している。 | 新しいプロセスカートリッジに交換してください。<br>参照 「プロセスカートリッジの交換」（70ページ）参照 |

| こんなとき | よくある例 | ここをお調べください |
|---|---|---|
| 黒点「・」や小円「。」が印刷される<br> | 使用している用紙が適切でない。 | 適切な用紙をセットしてください。<br>参照 「使用できる用紙」（88ページ）〜「用紙のセット」（96ページ）参照 |
| | トナー残量が少なくなった。 | 新しいプロセスカートリッジに交換してください。<br>参照 「プロセスカートリッジの交換」（70ページ）参照 |
| | プロセスカートリッジが劣化、または損傷している。 | 新しいプロセスカートリッジに交換してください。<br>参照 「プロセスカートリッジの交換」（70ページ）参照 |
| 黒線が印刷される<br> | プロセスカートリッジが劣化、または損傷している。 | 新しいプロセスカートリッジに交換してください。<br>参照 「プロセスカートリッジの交換」（70ページ）参照 |
| 等間隔に汚れる<br> | プリンタ内の用紙搬送路が汚れている。 | 数枚テスト印刷して、汚れの薄れ具合で汚れがとれたかどうか判断してください。<br>参照 「オペレータパネルからの設定（メニューモード）」（57ページ）参照 |
| | プロセスカートリッジが劣化、または損傷している。 | 新しいプロセスカートリッジに交換してください。<br>参照 「プロセスカートリッジの交換」（70ページ）参照 |
| 黒く塗りつぶされた部分に白点がある<br> | 使用している用紙が適切でない。 | 適切な用紙をセットしてください。<br>参照 「使用できる用紙」（88ページ）〜「用紙のセット」（96ページ）参照 |
| | プロセスカートリッジが劣化、または損傷している。 | 新しいプロセスカートリッジに交換してください。<br>参照 「プロセスカートリッジの交換」（70ページ）参照 |

| こんなとき | よくある例 | ここをお調べください |
| --- | --- | --- |
| 指でこするとトナーがかすれる<br><br> | 用紙が湿気を含んでいる。 | 新しい用紙に交換してください。<br>参照　「給紙カセット、MPカセットに用紙をセットする」(26ページ)参照<br>参照　「オプションの給紙トレイに用紙をセットする」(96ページ)参照 |
| | 定着器の左右にある緑色のレバーが上がった状態になっている。 | 定着器の左右にある緑色のレバーを下げてください。 |
| | 使用している用紙が適切でない。 | 適切な用紙をセットしてください。<br>参照　「使用できる用紙」(88ページ)～「用紙のセット」(96ページ)参照 |
| 用紙全体に黒色がついて印刷される<br> | プロセスカートリッジが劣化、または損傷している。 | 新しいプロセスカートリッジに交換してください。<br>参照　「プロセスカートリッジの交換」(70ページ)参照 |
| | プリンタ内の高圧電源などの故障が考えられる。 | ハードウェア修理相談センター(171ページ)にご連絡ください。 |
| 何も印刷されない<br> | プロセスカートリッジのトナーシールが完全に引き抜かれていない。 | トナーシールを引き抜きます。<br>参照　「プロセスカートリッジの交換」(70ページ)参照 |
| | 一度に複数枚の用紙が搬送されている。 | 用紙をいったん取り出し、よくさばいてから再度セットしてください。<br>参照　「給紙カセット、MPカセットに用紙をセットする」(26ページ)参照<br>参照　「オプションの給紙トレイに用紙をセットする」(96ページ)参照 |
| | プロセスカートリッジにトナーが残っていない。 | 新しいプロセスカートリッジに交換してください。<br>参照　「プロセスカートリッジの交換」(70ページ)参照 |
| | プロセスカートリッジが劣化、または損傷している。 | 新しいプロセスカートリッジに交換してください。<br>参照　「プロセスカートリッジの交換」(70ページ)参照 |
| | プリンタ内の高圧電源などの故障が考えられる。 | ハードウェア修理相談センター(171ページ)にご連絡ください。 |

| こんなとき | よくある例 | ここをお調べください |
|---|---|---|
| 白抜けが起こる<br><br> | シールドガラスが汚れている | シールドガラスを清掃してください。<br>参照　「シールドガラスの清掃」(79ページ)参照 |
| | 用紙が湿気を含んでいる。 | 新しい用紙に交換してください。<br>参照　「給紙カセット、MPカセットに用紙をセットする」(26ページ)参照<br>参照　「オプションの給紙トレイに用紙をセットする」(96ページ)参照 |
| | 使用している用紙が適切でない。 | 適切な用紙をセットしてください。<br>参照　「使用できる用紙」(88ページ)～「用紙のセット」(96ページ)参照 |
| | トナーシールの切れはしが、プロセスカートリッジ内に残っている。 | 新しいプロセスカートリッジに交換してください。<br>参照　「プロセスカートリッジの交換」(70ページ)参照 |
| 用紙にシワがつく<br> | 用紙のセットが適切でない。 | 用紙を正しくセットしてください。<br>参照　「給紙カセット、MPカセットに用紙をセットする」(26ページ)参照<br>参照　「オプションの給紙トレイに用紙をセットする」(96ページ)参照 |
| | 用紙が湿気を含んでいる。 | 新しい用紙に交換してください。<br>参照　「給紙カセット、MPカセットに用紙をセットする」(26ページ)参照<br>参照　「オプションの給紙トレイに用紙をセットする」(96ページ)参照 |
| | 定着器の左右にある緑色のレバーが上がった状態になっている。 | 定着器の左右にある緑色のレバーを下げてください。 |
| | 使用している用紙が適切でない。 | 適切な用紙をセットしてください。<br>参照　「使用できる用紙」(88ページ)～「用紙について」(96ページ)参照 |

| こんなとき | よくある例 | ここをお調べください |
|---|---|---|
| 文字がにじむ<br> | 用紙が湿気を含んでいる。 | 新しい用紙に交換してください。<br>参照　「給紙カセット、MPカセットに用紙をセットする」（26ページ）参照<br>参照　「オプションの給紙トレイに用紙をセットする」（96ページ）参照 |
| | 使用している用紙が適切でない。 | 適切な用紙をセットしてください。<br>参照　「使用できる用紙」（88ページ）～「用紙のセット」（96ページ）参照 |
| | プロセスカートリッジが劣化、または損傷している。 | 新しいプロセスカートリッジに交換してください。<br>参照　「プロセスカートリッジの交換」（70ページ）参照 |
| 縦長に白抜けする<br> | プロセスカートリッジが正しくセットされていない、またはプロセスカートリッジ内のトナーがかたよっている。 | いったんプロセスカートリッジを取り出し、軽く振ってからもう一度セットし直してください。<br>参照　「プロセスカートリッジの交換」（70ページ）参照 |
| | シールドガラスが汚れている | シールドガラスを清掃してください。<br>参照　「シールドガラスの清掃」（79ページ）参照 |
| | プロセスカートリッジが劣化、または損傷している。 | 新しいプロセスカートリッジに交換してください。<br>参照　「プロセスカートリッジの交換」（70ページ）参照 |
| 不要なトナーがつく<br> | 印字濃度の設定が適正でない。 | 印字濃度を調整してください。<br>オペレータパネルでプリンタをメニューモードにして、環境設定の印字濃度調整で設定してください。<br>参照　「オペレータパネルからの設定（メニューモード）」（57ページ）参照 |
| | 使用している用紙が適切でない。 | 適切な用紙をセットしてください。<br>参照　「使用できる用紙」（88ページ）～「用紙のセット」（96ページ）参照 |
| | プロセスカートリッジが劣化、または損傷している。 | 新しいプロセスカートリッジに交換してください。<br>参照　「プロセスカートリッジの交換」（70ページ）参照 |

| こんなとき | よくある例 | ここをお調べください |
| --- | --- | --- |
| 太い文字や図形に影が出る<br> | 解像度、ディザ、明るさの設定が適正でない。 | プリンタドライバの［グラフィックス］ダイアログで、解像度、ディザ、明るさを調整してください。<br>参照　『オンラインマニュアル』「第10章 プリンタドライバの機能と利用方法」の「［グラフィックス］ダイアログ」参照 |
| | プロセスカートリッジが劣化、または損傷している。 | 新しいプロセスカートリッジに交換してください。<br>参照　「プロセスカートリッジの交換」(70ページ)参照 |

# メッセージ一覧

## オペレータパネルのエラーメッセージ

プリンタでエラーが発生すると、オペレータパネルの液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されます。
次の表に従って処置してください。

| 表示メッセージ | 表示内容と処置 | 参照先 |
| --- | --- | --- |
| ヨウシ　ナシ<br>・・・・ヲ　イレテ　クダサイ | 自動給紙で印刷を開始したときに、給紙カセットまたは給紙トレイに用紙がないと表示されます。<br>給紙カセットX(1、2または3)または給紙トレイに、表示されたサイズの用紙をセットすると、印刷可能状態になり、印刷を開始します。 | 参照 「給紙カセット、MPカセットに用紙をセットする」(26ページ)参照<br>参照 「オプションの給紙トレイに用紙をセットする」(96ページ)参照 |
| ヨウシ　ナシ　　　カセット<br>・・・・ヲ　イレテ　クダサイ | プリンタドライバの「基本設定」で「自動給紙」を設定しているときに指定されたサイズの用紙がないと表示されます。(給紙トレイ装着時は、プリンタドライバの設定の他にメニューモードのMP/給紙トレイの自動給紙設定を「無効」にしているとき)<br>いずれかのカセットに指定サイズの用紙をセットすると、印刷を開始します。 | 参照 「給紙カセット、MPカセットに用紙をセットする」(26ページ)参照 |
| ヨウシ　ナシ　　カセットX<br>・・・・ヲ　イレテ　クダサイ | 印刷を開始したときに、給紙カセットに用紙がないと表示されます。給紙カセットX(1、2または3)に、表示されたサイズの用紙をセットすると、印刷可能状態に切り替わり、印刷を開始します。 | 参照 「給紙カセット、MPカセットに用紙をセットする」(26ページ)参照 |
| ヨウシ　ナシ　　ＭＰカセット<br>・・・・ヲ　イレテ　クダサイ | 印刷を開始したときに、MPカセットに用紙がないと表示されます。表示されたサイズの用紙をセットすると、印刷を開始します。 | 参照 「給紙カセット、MPカセットに用紙をセットする」(26ページ)参照 |

| 表示メッセージ | 表示内容と処置 | 参照先 |
| --- | --- | --- |
| ヨウシ　ナシ　キュウシトレイ<br>・・・・ヲ　イレテ　クダサイ | 印刷を開始したときに、給紙トレイに用紙がないと表示されます。表示されたサイズの用紙をセットすると、印刷を開始します。 | 参照 「オプションの給紙トレイに用紙をセットする」（96ページ）参照 |
| カセット　ナシ<br>・・・・ヲ　イレテ　クダサイ | 給紙トレイ装着時に、プリンタドライバの「基本設定」で「自動給紙」を設定し、メニューモードのMP/給紙トレイの自動給紙設定を「無効」にしているときに、すべてのカセット給紙口にカセットがないと表示されます。いずれかの給紙口にカセットをセットしてください。 | 参照 「オペレータパネルからの設定（メニューモード）」（57ページ）参照 |
| カセット　ナシ　　　カセット<br>・・・・ヲ　イレテ　クダサイ | MPカセット装着時に、プリンタドライバの「基本設定」で「自動給紙」を設定しているときに、すべての給紙口にカセットがないと表示されます。いずれかの給紙口にカセットをセットしてください。 | 参照 「オペレータパネルからの設定（メニューモード）」（57ページ）参照 |
| カセット　ナシ　　カセット×<br>・・・・ヲ　イレテ　クダサイ | 印刷を開始したときに、指定した給紙カセットがないと表示されます。印刷するサイズの用紙を入れた給紙カセットをプリンタにセットすると、印刷を開始します。 | 参照 「給紙カセット、MPカセットに用紙をセットする」（26ページ）参照 |
| カセット　ナシ　ＭＰカセット | MPカセットまたは給紙トレイを指定して印刷を行う場合に、MPカセットまたは給紙トレイがセットされていない場合に表示されます。プリンタの電源を切り、MPカセットまたは給紙トレイをセットしてください。 | 参照 「給紙カセット、MPカセットに用紙をセットする」（26ページ）参照<br>参照 『オンラインマニュアル』「第 4 章 オプションの装着」の「給紙トレイを取り付ける」参照 |
| ハンソウブ　ナシ　キュウシトレイ<br>ハンソウブ　ヲ　イレテクダサイ | 給紙トレイ指定印刷を行う場合に搬送部が引き抜かれている場合に表示されます。給紙トレイの搬送部をセットすると印刷を開始します。<br>場合に表示されます。給紙トレイの搬送部をセットすると印刷を開始 | 参照 『オンラインマニュアル』「第 4 章 オプションの装着」の「給紙トレイを取り付ける」参照 |

困ったときは

3

| 表示メッセージ | 表示内容と処置 | 参照先 |
|---|---|---|
| カミヅマリ<br>　×××××××××××× | 紙づまりが発生すると表示されます。給紙カセット、プリンタ内部、排出部、両面ユニットの中を確認してください。また、プリンタ内で紙づまりが発生した場合､給紙トレイにセットされている用紙を取り出し、給紙カセットを取り外して、プリンタの内部を確認してください。<br>×はエラー箇所です。次の 9 種類が表示されます。<br>・カセット 1<br>　カセット 1 内部<br>・カセット 2<br>　カセット 2 内部<br>・カセット 3<br>　カセット 3 内部<br>・キュウシトレイ<br>　給紙トレイ内部<br>・MPカセット<br>　MPカセット内部<br>・ハイシトレイ<br>　排紙部<br>・プリンタナイフ゛<br>　プリンタ内部、給紙カセット、排紙部<br>・リョウメン　ユニット 1<br>　プリンタ内部、給紙カセット、両面ユニット<br>・リョウメン　ユニット 2<br>　プリンタ内部、両面ユニット | 参照　「紙づまりになったとき」(100ページ)参照 |
| カバー　オープン<br>　×××××××××××× | カバーを開けていると表示されます。オペレータパネルに表示された箇所を確認してください。<br>×はカバーが開いている箇所です。<br>・リョウメンカバー<br>　両面カバー<br>・ウエ/ハイメンカバー<br>　上部カバー、背面カバー | |

| 表示メッセージ | 表示内容と処置 | 参照先 |
| --- | --- | --- |
| ヨウシサイズ　フイッチ<br>・・・・ヲ　イレテ　クダサイ | 自動給紙で印刷を開始したときに、給紙カセットまたは給紙トレイの用紙サイズと、印刷データの用紙サイズが異なっていると表示されます。<br>給紙カセットX(1、2または3)、または給紙トレイに、表示されたサイズの用紙をセットすると、印刷を開始します。<br>また、給紙カセットの縦/横のガイドクリップが正しく設定されていない場合にも、表示される場合があります。縦/横のガイドクリップが正しく設定されていることを確認してください。 | 参照 「給紙カセット、MPカセットに用紙をセットする」(26ページ)参照<br>参照 「オプションの給紙トレイに用紙をセットする」(96ページ)参照 |
| サイズフイッチ　カセット×<br>・・・・ヲ　イレテ　クダサイ | 印刷を開始したときに、給紙カセットX（1、2または3）にセットされている用紙サイズと、印刷データの用紙サイズが異なっていると表示されます。表示されたサイズの用紙をセットすると、印刷を開始します。<br>また、給紙カセットの縦/横のガイドクリップが正しく設定されていない場合にも、表示される場合があります。縦/横のガイドクリップが正しく設定されていることを確認してください。 | 参照 「給紙カセット、MPカセットに用紙をセットする」(26ページ)参照 |
| サイズフイッチ<br>・・・・ヲ　イレテ　クダサイ | 給紙トレイ装着時に、プリンタドライバの「基本設定」で「自動給紙」を設定し、メニューモードのMP/給紙トレイの自動給紙設定を「無効」にしているときに、給紙カセットの用紙サイズと印刷データの用紙サイズが異なっていると表示されます。<br>いずれかのカセットに表示されたサイズの用紙をセットすると、印刷を開始します。 | 参照 「給紙カセット、MPカセットに用紙をセットする」(26ページ)参照<br>参照 「オプションの給紙トレイに用紙をセットする」(96ページ)参照 |

| 表示メッセージ | 表示内容と処置 | 参照先 |
| --- | --- | --- |
| サイズフイッチ　　　カセット<br>・・・・ヲ　イレテ　クダサイ | MPカセット装着時に、プリンタドライバの「基本設定」で「自動給紙」を設定しているときに、MPカセットの用紙サイズと印刷データの用紙サイズが異なっていると表示されます。（給紙カセット装着時は、プリンタドライバの設定の他に、メニューモードのMP/給紙トレイの自動給紙設定を「無効」にしているとき）<br>いずれかのカセットに表示されたサイズの用紙をセットすると、印刷を開始します。 | 参照　「給紙カセット、MPカセットに用紙をセットする」（26ページ）参照 |
| サイズフイッチ　ＭＰカセット<br>・・・・ヲ　イレテ　クダサイ | 印刷を開始したときにMPカセットにセットされている用紙サイズと、印刷データの用紙サイズが異なっていると表示されます。また、はがきおよびA5サイズの用紙に印刷するときに、オペレータパネルの「MPハガキモード」で設定している用紙サイズと印刷データの用紙が異なっている場合にも表示されます。表示されたサイズの用紙をセットすると印刷を開始します。<br>また、縦/横のガイドクリップが正しく設定されていない場合にも、表示される場合があります。縦/横のガイドクリップが正しく設定されているか確認してください。 | 参照　「給紙カセット、MPカセットに用紙をセットする」（26ページ）参照 |
| サイズフイッチ　キュウシトレイ<br>・・・・ヲ　イレテ　クダサイ | 印刷を開始したときに給紙トレイにセットされている用紙サイズと、印刷データの用紙サイズが異なっていると表示されます。表示されたサイズの用紙をセットすると印刷を開始します。 | 参照　「オプションの給紙トレイに用紙をセットする」（96ページ）参照 |
| サイズカクニン　×××××<br>・・・・ヲ　イレテ　クダサイ | 印刷を開始したときに指定した用紙サイズと実際に給紙された用紙サイズが異なっていると表示されます。<br>表示されたサイズの用紙をセットすると印刷を開始します。<br>・×××××<br>　給紙を行ったカセット、または給紙トレイ | 参照　「給紙カセット、MPカセットに用紙をセットする」（26ページ）参照<br>参照　「オプションの給紙トレイに用紙をセットする」（96ページ）参照 |

| 表示メッセージ | 表示内容と処置 | 参照先 |
|---|---|---|
| サイズフソク　ＭＰカセット<br>Ａ４　ヲ　イレテ　クダサイ | MPカセットを取り付けた場合、設定の印刷時にA5より小さい用紙がセットされています。A4サイズの用紙をセットするか、リセットスイッチで印刷を中止し、A5以上の大きさで再度印刷してください。 | 参照 「給紙カセット、MPカセットに用紙をセットする」(26ページ)参照 |
| サイズフソク　キュウシトレイ<br>Ａ４　ヲ　イレテ　クダサイ | 給紙トレイを取り付けた場合、設定の印刷時にA5より小さい用紙がセットされています。A4サイズの用紙をセットするか、リセットスイッチで印刷を中止し、A5以上の大きさで再度印刷してください。 | 参照 「オプションの給紙トレイに用紙をセットする」(96ページ)参照 |
| カートリッジ　イジョウ<br>ＥＰカートリッジ　コウカン | 規定外のプロセスカートリッジをセットすると表示されます。<br>規定のプロセスカートリッジをセットし直してください。 | 参照 「プロセスカートリッジの交換」(70ページ)参照 |
| サイズエラー　カセット<br>・・・ヲ　イレテクダサイ | プリンタドライバの「基本設定」で「自動給紙」を設定し、メニューモードのMP/給紙トレイの自動給紙設定を「無効」にしているときに、サポートしていない用紙がすべての給紙カセットにセットされている場合に表示されます。いずれかの給紙カセットに指定サイズの用紙をセットすると、印刷を開始します。 | 参照 「給紙カセット、MPカセットに用紙をセットする」(26ページ)参照 |
| カートリッジ　ナシ<br>ＥＰカートリッジ　カクニン | プロセスカートリッジがセットされていないと表示されます。プロセスカートリッジをセットしてください。 | 参照 「プロセスカートリッジの取り扱いと保管」(74ページ)参照 |

| 表示メッセージ | 表示内容と処置 | 参照先 |
|---|---|---|
| ユニット　カクニン<br>　×××　ユニット | 表示されたユニットが正しくセットされていない場合に表示されます。<br>表示箇所を確認し、セットし直してください。給紙トレイおよび両面ユニットを装着する場合は、あらかじめ電源を切ってから作業を行ってください。<br>×はエラー箇所です。（上段：エラー箇所、下段：確認箇所）<br>・給紙トレイ<br>　給紙トレイ<br>・リョウメンユニット<br>　両面ユニット | 参照　『オンラインマニュアル』「第 4 章 オプションの装着」の「給紙トレイの取り付けかた」参照<br>参照　『オンラインマニュアル』「第 4 章 オプションの装着」の「両面ユニットの取り付けかた」参照 |
| カイゾウド　シテイムコウ<br>インサツ　セッテイ　カクニン | プリンタが印刷できない解像度が指定された印刷データを受信したときや、長尺紙設定時に600/1200dpiを指定した場合に印刷を中止して表示されます。<br>プリンタドライバの解像度を設定し直してください。 | |
| メモリ　フソク<br>カタメン　インサツ→セッテイ | A3、B4、Legal、レターサイズの用紙を1200dpiで両面印刷する場合に、次の状態のときに表示されます。<br>・メモリを増設していない<br>・メモリを増設しているが、プリンタドライバの設定で「プロテクトモードで印刷する」をチェックしている<br>・メモリを増設してドライバの設定で「プロテクトモードで印刷する」をチェックしていない場合にアンダーランエラーが発生した<br>Printianavi使用時は、「設定」スイッチを押す、または3秒経過すると片面で印刷します。<br>Printianavi未使用時は、「設定」スイッチを押すと片面で印刷します。<br>なお、アンダーランエラーは、印刷内容が複雑でプリンタの処理が追いつかない場合に発生します。 | 参照　『オンラインマニュアル』「第 4 章 オプションの装着」の「プリンタRAMモジュールの取り付けかた」参照 |

| 表示メッセージ | 表示内容と処置 | 参照先 |
|---|---|---|
| トウロク　メモリ　オーバー<br>ゾッコウ→セッテイ | ESC/Pageで印刷した場合に高速化のための処理に必要なメモリが不足すると表示されます。<br>[設定]スイッチを押すと通常の処理に切り替えて印刷が開始されます。 | |
| メモリ　フソク<br>インサツ　セッテイ　カクニン | 次の状態のときに表示されます。<br>・ドライバの設定で「プロテクトモードで印刷する」をチェックしている場合に、用紙サイズ分の印刷データに必要なメモリが確保できない<br>・ドライバの設定で「プロテクトモードで印刷する」をチェックしていない場合に、アンダーランエラーが発生した<br>プリンタの解像度を低くし、再度印刷を行ってください。<br>なお、アンダーランエラーは、印刷内容が複雑でプリンタの処理が追いつかない場合に発生します。 | |
| メモリ　フソク<br>1ブ　　インサツ→セッテイ | プリンタRAMモジュールを取り付けずに部単位印刷を設定して印刷を行った場合に表示されます。<br>Printianavi使用時は、「設定」スイッチを押す、または3秒経過すると1部のみ印刷します。<br>Printianavi未使用時は、「設定」スイッチを押すと1部のみ印刷します。<br>ただし、プリントサーバがWindows NT4.0/2000/XP/Windows Server 2003環境でPrintianaviを使用している場合、上記メッセージを表示後、部単位印刷を再開します。 | |

困ったときは

3

| 表示メッセージ | 表示内容と処置 | 参照先 |
|---|---|---|
| メモリ　オーバー<br>　1ブ　　インサツ→セッテイ | メモリを増設しているとき、部単位印刷を設定して行った印刷のデータ量が、部単位印刷用のメモリ残量より大きい場合に表示されます。<br>Printianavi使用時は、「設定」スイッチを押す、または3秒経過すると1部のみ印刷します。<br>Printianavi未使用時、「設定」スイッチを押すと1部のみ印刷します。<br>ただし、プリントサーバがWindows NT4.0/2000/XP/Windows Server 2003環境でPrintianaviを使用している場合、上記メッセージを表示後、部単位印刷を再開します。 | |
| アンタ゛ーラン　エラー<br>　インサツ　セッテイ　カクニン | 印刷中にアンダーランエラーが発生した場合に表示されます。<br>再度印刷するには、メモリを増設する、用紙のサイズを小さくする、またはドライバの解像度を下げてください。メモリを増設するときは、あらかじめ電源を切ってから行ってください。<br>※アンダーランエラーは、印刷内容が複雑でプリンタの処理が追いつかない場合に発生します。 | |
| シ゛ト゛ウ　キュウシ　ムコウ<br>　インサツ　セッテイ　カクニン | すべての給紙口に対し､メニューモードの自動給紙設定を「無効」にしているときに、給紙カセットの用紙サイズと印刷データの用紙サイズが異なっていると表示されます。いずれかのカセットに表示されたサイズの用紙をセットすると、印刷を開始します。 | |

| 表示メッセージ | 表示内容と処置 | 参照先 |
|---|---|---|
| Ｃ２５　コントローラ　イジョウ<br>ＵＳＢエラー | ROMおよびRAMの異常を検出すると表示されます。<br>いったん電源を切断し、再び投入してください。<br>それでもこのエラーメッセージが表示される場合は、その内容をハードウェア修理相談センター(171ページ)へご連絡ください。<br>『Ｃ１６　コントローラ　イジョウ』発生時は、電源を再投入するとプリンタの設定内容を工場出荷時の初期設定に戻します。<br>設定値を変更している場合は再度設定してください。<br>「システムエラー」発生時には、下段に表記されている数字を控え、ハードウェア修理相談センター(171ページ)へご連絡ください。 | |
| Ｃ０２　コントローラ　イジﾞョウ<br>ＲＡＭ１エラー | | |
| Ｃ０３　コントローラ　イジﾞョウ<br>ＲＡＭ２エラー | | |
| Ｃ０４　コントローラ　イジﾞョウ<br>ＣＧ－ＲＯＭ１エラー | | |
| Ｃ０５　コントローラ　イジﾞョウ<br>ＣＧ－ＲＯＭ２エラー | | |
| Ｃ０６　コントローラ　イジﾞョウ<br>ＣＧ－ＲＯＭ１２エラー | | |
| Ｃ１３　コントローラ　イジﾞョウ<br>ＭＡＣアドﾞレスエラー | | |
| Ｃ１５　コントローラ　イジﾞョウ<br>Ｆｌａｓｈ－ＲＯＭ | | |
| Ｃ１６　コントローラ　イジﾞョウ<br>トウロク　ショキカ　シマス | | |
| Ｃ２１　コントローラ　イジﾞョウ<br>ＬＳＩエラー | | |
| Ｃ２２　コントローラ　イジﾞョウ<br>ＥＥＰＲＯＭエラー | | |
| Ｃ２３　コントローラ　イジﾞョウ<br>ＲＯＭ１チェックサムエラー | | |
| Ｃ２４　コントローラ　イジﾞョウ<br>ＲＯＭ２チェックサムエラー | | |
| システムエラー<br>ａａｂｂｃｃｄｄｅｅｅｅｅｅｅｅ | | |
| Ｅ０１　エンジン　イジョウ<br>ＦＵＳＥＲイジョウ | ハードウェアの異常を検出すると表示されます。<br>いったん電源を切断し、再び投入してください。<br>それでもエラーメッセージが表示される場合は、その内容をハードウェア修理相談センター(171ページ)へご連絡ください。 | |
| Ｅ０２　エンジン　イジョウ<br>ＲＯＳ　モータ　コショウ | | |
| Ｅ０３　エンジン　イジョウ<br>メイン　モータ　コショウ | | |
| Ｅ０４　エンジン　イジョウ<br>ファン　アラーム | | |
| Ｅ０５　エンジン　イジョウ<br>メモリ　イジョウ　Ｘ | | |
| Ｄ０１　エンジン　イジョウ<br>ＭＣＵ　シンピン | | |

困ったときは

3

# オペレータパネルの警告メッセージ

メンテナンス情報や印刷中のプリンタの状態を下段に表示します。
警告メッセージが表示されても、印刷は続けることができます。
表中の記号は、次の内容を示します。

SSSSS：プリンタ状態
ppppp：インタフェース
eeee：動作モード
ssssss：給紙口／用紙サイズ
n：カセット番号

| 表示メッセージ | 表示内容と処置 |
|---|---|
| ＳＳＳＳＳ　ｐｐｐｐｐ　ｅｅ<br>カセットカクニンｎ　ｓｓｓｓｓｓ | セットされていない給紙カセットがあると、表示されます。給紙カセットをセットしてください。 |
| ＳＳＳＳＳ　ｐｐｐｐｐ　ｅｅ<br>トレイカクニン　ｓｓｓｓｓｓ | 給紙トレイを装着時に、給紙トレイ搬送部が引き抜かれている場合に表示されます。正しくセットしてください。 |
| ＳＳＳＳＳ　ｐｐｐｐｐ　ｅｅ<br>ＭＰカクニン　ｓｓｓｓｓｓ | ・MPカセットがセットされてないと、表示されます。MPカセットをセットしてください。<br>・給紙トレイが正しく取り付けられていない状態で電源を投入した場合に表示されます。この場合、プリンタの電源を切り、給紙トレイを正しく取り付けてください。 |
| ＳＳＳＳＳ　ｐｐｐｐｐ　ｅｅ<br>トナーロー(*)　ｓｓｓｓｓｓ | トナーの残量が少なくなると表示されます。新しいプロセスカートリッジをセットしてください。<br>純正品以外のトナーを使用していると、「*」が表示されます。 |
| ＳＳＳＳＳ　ｐｐｐｐｐ　ｅｅ<br>トナーコウカン　ｓｓｓｓｓｓ | 純正品以外のトナーを使用していると表示されます。純正のプロセスカートリッジをセットしてください。 |
| ＳＳＳＳＳ　ｐｐｐｐｐ<br>テイチャクキ | 定着器の交換時期になると表示されます。新しい定着器をセットしてください。 |

# ソフトウェアに関するトラブルシューティング

プリンタを使用しているときに発生する問題のうち、ソフトウェアに関するものについて、現象と対処方法を説明します。

## セットアップ時のトラブルシューティング

プリンタをセットアップするときに発生する問題と、その対処方法について説明します。

### ポートの選択ダイアログに「Printianavi Network Port」が表示されない

#### 《現 象》

プリンタをTCP/IPのLAN環境に直接接続して使用したいが、プリンタドライバのインストール中に選択するポートの一覧に、「Printianavi Network Port」が表示されない。

#### 《対 処》

次の操作でPrintianaviネットワークポートモニタがインストールされているか確認し、結果に応じて対処します。

1. ［マイコンピュータ］－［コントロールパネル］－［アプリケーションの追加と削除］をクリックし、「Printianaviネットワークソフトウェア2」－［追加と削除］をクリックする

2. 「変更」を選択して［次へ］をクリックする

3. 「Printianaviネットワークポートモニタ」が☑になっているか確認する

・「Printianaviネットワークポートモニタ」が☐のとき
変更ダイアログで「Printianaviネットワークポートモニタ」を☑にし、インストールとポートの作成を行います。

参照　インストール方法については、『オンラインマニュアル』「第14章 ネットワークソフトウェアのインストールとネットワークポートの追加」参照

・「Printianaviネットワークポートモニタ」が表示されたとき
仮のポート（LPT1など）でプリンタドライバをインストール後、プリンタのプロパティからポートを追加します。

参照　ポートの追加方法については、『オンラインマニュアル』「第8章 日常の操作」の「プリンタの接続方法を変更するとき（印刷先ポートの追加と変更）」参照

困ったときは

3

## プリンタドライバのインストール中に警告ダイアログが表示された

プリンタドライバのインストール中に、警告ダイアログが表示されることがあります。ここでは、注意が必要な5つの現象（メッセージ）について説明します。

### 《現　象1》

「WindowsのCD-ROMを挿入してください」というメッセージが表示された。

### 《対　処》

製造元とモデルの選択ダイアログで［ディスク使用］をクリックせずに一覧からプリンタを選択してインストールしようとすると表示されるメッセージです。

インストールをキャンセルして、再度、プリンタ添付のCD-ROMからプリンタドライバをインストールし直すことをお勧めします。

参照　『オンラインマニュアル』「第5章　ネットワークを利用せずにプリンタを接続する」、「第6章　ネットワークを利用してプリンタを接続する」参照

### 《現　象2》

［バージョンの競合］というメッセージが表示された。

### 《対　処》

現在インストールされているものより古いバージョンのプリンタドライバ、あるいはプリンタドライバが使用する共通のモジュールをインストールしようとしたときに表示されるメッセージです。

［はい］をクリックして、現在のファイルをそのまま使うようにしてください。

### 《現　象3》

「プリンタが接続されているサーバには適切なプリンタドライバがインストールされていません」というメッセージが表示された。

### 《対　処》

クライアントのOS（Windows）用のプリンタドライバが、サーバ側に追加（または代替）インストールされていない状態で、クライアントからサーバ共有プリンタのドライバをネットワークインストールしようとしたときに表示されるメッセージです。

クライアントのOSにより、次の操作をしてください。

・クライアントがWindows 95/98/Me/NT4.0のとき

①添付のCD-ROMをクライアントにセットして、［OK］をクリックします。

②プリンタの製造元とモデルを選択するダイアログでは［ディスク使用］をクリックし、CD-ROMにあるプリンタドライバのフォルダ名を指定してインストールを行ってください。

・クライアントがWindows 2000/XP/Windows Server 2003のとき
［キャンセル］をクリックして、ネットワークインストールを中止します。ポート変更による方法でインストールし直してください。

参照 『オンラインマニュアル』「第 7 章 プリンタ共有の設定」「クライアント側の設定」の「ポート変更による方法」参照

**ガイド**

サーバがWindows NT4.0/2000/XP/Windows Server 2003でWindows 95/98/Me/NT4.0のクライアントが複数台あるときは、追加（または代替）ドライバをインストールしておくと便利です。

参照 『オンラインマニュアル』「第7章　プリンタ共有の設定」の「サーバ側の設定」参照

## 《現 象4》

「管理者権限がないため､メッセージ連携サービスを停止状態とします」というメッセージが表示された。

## 《対 処》

Windows NT4.0をサーバとし、Windows 2000/XP/Windows Server 2003クライアントの環境や、Windows NTかクライアントの環境で管理者以外でログオンして、メッセージ連携サービスを登録しようとすると表示されるメッセージです。
［OK］をクリックし、ネットワークインストールを行ってください。

・Windows NT4.0のとき
プリンタドライバをインストール後、管理者権限を持つユーザ名でログオンし、［Printianavi］ダイアログからメッセージ連携サービスを開始してください。

・Windows 2000/XP/Windows Server 2003のとき
［オプション］ダイアログからメッセージ連携サービスを開始してください。このとき、管理者権限を持つユーザ名とパスワードを入力してください。

## 《現 象5》

Norton Internet Securityで「低危険度」の警告メッセージが表示された。

## 《対 処》

ダイアログを閉じてインストールを継続してください。プリンタドライバのインストールに問題はありません。

参照 運用中にNorton Internet Securityの警告メッセージが表示された場合の対処方法は「印刷時やプリンタドライバの設定変更時にNorton Internet Securityの警告画面が表示される」（153ページ）参照

困ったときは

3

## IPアドレスを設定したら通信ができなくなった

### 《現 象》

IPアドレス設定ユーティリティ2を使用して、プリンタにIPアドレスを設定したら、通信ができなくなくなった。

### 《対 処》

IPアドレスを設定したときの値が正しくないと、通信は行えません。プリンタのオペレータパネルを操作してLAN設定を初期化し、設定し直してください。

LAN設定の初期化は、次の操作で行います。

1. オペレータパネルの「メニュー」スイッチを押し、プリンタをメニューモードにする
2. 「▶」スイッチを押し、「ショキ　セッテイ」と表示する
3. 「▼」スイッチを押し、「IPアドレス　セッテイ」と表示する
4. 「▶」スイッチを3回押し、「カンリ/ショキカ」と表示する
5. 「▼」スイッチを押し、「LAN　ショキカ」と表示する
6. 「▼」スイッチを押し、「ジッコウ」と表示する
7. 「設定」スイッチを押す

「ショキカ　シマス」の表示に続いて、「オンライン」と表示されれば、初期化は完了です。

## IPアドレス設定ユーティリティ2でプリンタを検索できない

### 《現 象》

IPアドレス設定ユーティリティ2を使用してプリンタの設定を行う際に、ネットワーク上のプリンタの検索を行ってもプリンタが検出されない。

### 《対 処》

Norton Internet Securityなどのファイアウォールソフトがインストールされている場合や、Windows XP、Windows Server 2003のインターネット接続ファイアウォール機能が有効になっている場合は、プリンタが検索されません。

ソフトのファイアウォール機能を無効にする、またはプリンタのオペレータパネルから直接プリンタのIPアドレスを設定してください。

### Printianaviネットワークポートモニタや Printianaviネットワークマネージャでプリンタを検索できない

**《現 象》**

Printianaviネットワークポートモニタや Printianaviネットワークマネージャを使用してプリンタの設定を行う際に、ネットワーク上のプリンタの検索を行ってもプリンタが検出されない。

**《対 処》**

Norton Internet Securityなどのファイアウォールソフトがインストールされている場合や、Windows XP/Windows Server 2003のインターネット接続ファイアウォール機能が有効になっている場合は、プリンタが検索されません。

ソフトのファイアウォール機能を無効にする、またはプリンタのIPアドレスを直接入力してください。

## 運用時のトラブルシューティング

プリンタを運用中に発生する問題と、その対処方法について説明します。

### 印刷できない

**《現 象》**

テスト印刷ができない、あるいはどのアプリケーションからも印刷できない。

**《対 処 1 》**

プリンタの状態およびケーブル接続を確認します。

次の4点を確認してください。

・プリンタの電源が入っていますか。

・パラレルケーブル、USBケーブル、またはLANケーブルが正しく接続されていますか。

・プリンタがエラー状態になっていませんか。
プリンタがエラー状態になっているときは、エラーの原因を取り除き、印刷可能状態に戻してください。

・プリンタ切替器を使用していませんか。
プリンタとの通信が異常となったり、プリンタ故障の原因となったりする恐れがありますので、プリンタ切替器は使用しないでください。

## 《対 処2》

プリンタをLANケーブルで接続している場合は、LANの設定を確認します。

設定の一覧を印刷し、次の点を確認してください。

参照　設定の一覧の印刷方法は、『オンラインマニュアル』「第 3 章 プリンタ本体の設置」の「設定の一覧を印刷する」参照

Printianaviネットワークポートモニタを使用、またはLPR印刷のとき

次の4点を確認してください。

・LANステータスの設定内容は正しいですか。
LANステータスでは、LANの接続状態が2進数で表じされます。以下に、LANステータスの見かたを示します。

```
    2進法表示
    a：リンク・ステータス　0＝無効／1=有効
bbbb:プリンタデータ転送能力
││││└　10Base-T　半二重（0＝無効／1＝有効）
│││└─　10Base-T　全二重（0＝無効／1＝有効）
││└──　100Base-TX半二重（0＝無効／1＝有効）
│└───　100Base-TX全二重（0＝無効／1＝有効）
cccc:リンクパ-トナデータ転送能力
││││└　10Base-T　半二重（0＝無効／1＝有効）
│││└─　10Base-T　全二重（0＝無効／1＝有効）
││└──　100Base-TX半二重（0＝無効／1＝有効）
│└───　100Base-TX全二重（0＝無効／1＝有効）
  dd:データ転送速度
  │└ データレート（0=10Mbps/1=100Mbps）
  └─ 全二重／半二重（0＝半二重／1＝全二重）
     a:リンクステータスが0＝無効の場合、「- -」と表示
```

＊ cccc:HUBによって異なり、「AUTO時の状態」または「000」となる場合があります。

・TCP/IP設定は「有効」になっていますか。
「無効」の場合は、プリンタのオペレータパネルの操作で「有効」に変更してください。

・TCP/IP状態コードは「０」（正常）になっていますか。
「０」以外のときは、それぞれ次の操作を行ってください。

| | |
|---|---|
| 「１」のとき | IPアドレスやサブネットマスクの設定に誤りがあります。設定内容を確認してください。 |
| 「２」のとき | DHCPによりTCP/IP構成情報を取得中です。再度、設定の一覧を印刷してください。 |
| 「３」のとき | DHCPによるTCP/IP構成情報の取得で異常が発生しています。DHCPサーバの設定を見直すか、プリンタのオペレータパネルや、IPアドレス設定ユーティリティ2の操作でDHCP自動取得を「解除」し、正しいIPアドレスやサブネットマスクを設定し直してください。 |
| 「４」のとき | DHCPでIPアドレスの継続使用が拒否されました。DHCPサーバの設定を見直すか、プリンタのオペレータパネルや、IPアドレス設定ユーティリティ2の操作でDHCP自動取得を「解除」し、正しいIPアドレスやサブネットマスクを設定し直してください。 |
| 「５」のとき | DHCPで継続使用の要求がタイムアウトとなりました。プリンタのオペレータパネルの操作でDHCP自動取得を「解除」し、正しいIPアドレスやサブネットマスクを設定し直してください。 |
| 「６」のとき | 獲得したIPアドレスが、他のホストで使用されています。DHCPサーバの設定を見直してください。 |
| 「９」のとき | ゲートウェイの設定に誤りがあります。設定内容が正しいか確認してください。 |

・IPアドレスは正しく設定されていますか。

ガイド

本製品はCIDR（Classless Inter-Domain Routing）をサポートしていません。IPアドレスのクラスに合ったサブネットマスクを設定してください。

参照　IPアドレスおよびTCP/IP設定の方法については、『オンラインマニュアル』「第６章 ネットワークを利用してプリンタを接続する」「接続とインストールの手順」の「IPアドレスの設定」参照

・Ethernetタイプを設定変更した場合、いったん電源を切断し、再び投入していますか。
プリンタのオペレータパネルの操作で「初期設定」「LAN設定」のEthernetタイプを変更した場合は、必ずプリンタの電源を切断し、再投入してください。

### 《対 処 3 》

プリンタドライバの設定を確認します。

サーバ共有プリンタに印刷を行っている場合は、サーバ側の設定も同様に確認します。

プリンタドライバの設定ダイアログを開き、次の点を確認してください。

・印刷先ポートに接続されていないポートが指定されていないか

・別の場所に設置されたプリンタが指定されていないか

参照　『オンラインマニュアル』「第10章 プリンタドライバの機能と利用方法」の「プリンタドライバで設定できる内容」参照

お使いのOSによって、印刷先ポートを確認するダイアログが異なります。

・Windows 95/98/Meのとき
［プリンタのプロパティ］の［詳細］ダイアログ

・Windows NT4.0/2000/XP/Windows Server 2003のとき
［プリンタのプロパティ］の［ポート］ダイアログ

プリンタをLANケーブルで接続している場合は、次の点も確認してください。

・「Printianavi Network Port」で接続のとき
印刷した設定の一覧と、IPアドレス、IPPの設定およびポート番号の設定が一致しているか、確認してください。
それぞれ次のダイアログで確認できます。

| | |
|---|---|
| IPアドレス（注） | ［ポートの設定］ |
| ポート番号 | ［オプション］<br>ポート番号がプリンタの印刷ポート番号と同じか確認してください。設定が異なっている場合は、一致させてください。 |

注:ホスト名を指定している場合は、そのホスト名が使用するIPアドレスで確認してください。
また、接続モードがIPPの場合は、次の設定も確認してください。

| | |
|---|---|
| プリンタのURL | ［ポートの設定］<br>設定の一覧と同じか確認してください。値が空白になっている場合は、「プリンタのIPアドレス/ipp」と設定してください。 |
| プロキシ設定 | ［プロキシ設定］<br>プロキシサーバの設定についてはネットワーク管理者に問い合わせてください。 |

・「LPR Port」で接続のとき
次の 2 点を確認してください。

- ［ポート］ダイアログの［ポートの構成］をクリックし、IPアドレスが同じか確認してください。設定が異なっている場合は、一致させてください。
- ［ポート］ダイアログの「双方向サポートを有効にする」を☐にし、双方向通信を無効にしてください。

## 《対 処 4》

スプーラ上でプリンタまたはドキュメントが停止状態になっていないか、次の手順で確認します。

**1** ［プリンタ］フォルダを開く

・Windows 95/98/Me/NT4.0/2000のとき
［スタート］-［設定］-［プリンタ］の順に選択する

・Windows XP/Windows Server 2003のとき
［スタート］-［プリンタとFAX］の順に選択する

**2** ［プリンタ］フォルダから該当するプリンタをダブルクリックする

**3** 表示されるウィンドウのタイトルバーや状態に「停止中」または「一時停止」と表示されていないか確認する

停止状態のときは、［プリンタ］メニューおよび［ドキュメント］メニューの「一時停止」を□にします。

## 《対 処 5》

双方向通信をサポートした他のプリンタドライバ（XL-2000W、XJシリーズなど）がインストールされていないか、確認してください。

双方向通信をサポートするプリンタの印刷先を同じプリンタポート（LPT1：）に指定したまま使用すると、印刷が行えない場合があります。

実際に接続していないプリンタの印刷先ポートは、「FILE：」に変更してください。

## 《対 処 6》

双方向通信機能をサポートしないプリンタポートを使用していないか確認してください。また、Windows 95/98/Meでプリンタポート（LPT1：）から印刷しているときは、ポートのドライバに問題はないか確認してください。

次の手順で確認します。

**1** ［プリンタのプロパティ］で［詳細］ダイアログを表示する

**2** ［スプールの設定］をクリックして「このプリンタで双方向印刷をサポートする」と「このプリンタの双方向印刷をサポートしない」のそれぞれの設定でテスト印刷を行う

「このプリンタの双方向印刷をサポートしない」でのみ印刷できる場合は、ご使用のパソコンのプリンタポートが双方向通信機能をサポートしていないか、ポートドライバに問題があることが考えられます。

ECPプリンタポートが設定されているときは、次の手順でプリンタポートを変更してください。

・Windows 95のとき

① ［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］の順に選択し、［システム］をダブルクリックします。

② ［デバイス　マネージャ］をクリックし、「ポート（COM&LPT）」のプリンタポート（LPT1）」をダブルクリックします。

③ ［ドライバ］－［ドライバの更新］の順にクリックします。「一覧からドライバを選ぶ」を選択し、［次へ］をクリックします。

④「すべてのハードウェアを表示」を選択し、製造元の一覧から「スタンダードポート」を選択し、モデルの一覧から「プリンタポート」をダブルクリックして、ダイアログの指示に従って操作します。

Windows 95でプリンタポートを変更しても問題が解決しない場合は、Windows 95の修正モジュール等を適用し、プリンタポートのドライバファイル「LPT.VXD」を更新してください。

・Windows 98のとき

①［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］の順に選択し、［システム］をダブルクリックします。

②［デバイス　マネージャ］をクリックし、「ポート（COM/LPT）」の「プリンタポート（LPT1）」をダブルクリックします。

③［ドライバ］－［ドライバの更新］の順にクリックします。

ウィザードの最初のダイアログでは［次へ］をクリックします。

④「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インストールするドライバを選択する」を選択して［次へ］をクリックします。

⑤「すべてのハードウェアを表示」を選択し、製造元の一覧から「（標準ポート）」を選択し、モデルの一覧から「プリンタポート」を選択して［次へ］をクリックします。

以降はダイアログの指示に従って操作してください。

・Windows Meのとき

①［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］の順に選択し、［システム］をダブルクリックします。

②［デバイス　マネージャ］をクリックし、「ポート（COMとLPT）］の［プリンタ　ポート（LPT1）」をダブルクリックします。

③［ドライバ］－［ドライバの更新］の順にクリックします。

ウィザードの最初のダイアログで「ドライバの場所を指定する（詳しい知識のある方向け）」を選択し、［次へ］をクリックします。

④「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インストールするドライバを選択する」を選択して［次へ］をクリックします。

⑤「すべてのハードウェアを表示」を選択し、製造元の一覧から「（標準ポート）」を選択し、モデルの一覧から「プリンタポート」を選択して、［次へ］をクリックします。

以降はダイアログの指示に従って操作してください。

### 《対 処7》

IPP印刷時に双方向通信のサポートが有効になっているか確認してください。

プロキシサーバを経由したIPP印刷では、プロキシサーバの種類によっては、片方向通信での印刷が正常に行えない場合があります。双方向通信機能を有効にして印刷を行ってください。

双方向通信機能を有効にしても印刷できない場合は、プロキシサーバの設定が正しいか確認してください。

### 《対 処8》

給紙トレイにセットした長尺紙が推奨用紙か確認してください。

幅297mm以外の長尺紙がセットされている場合は印刷できません。長尺紙に印刷する場合は、幅が297mmのものをご用意ください。

### 《対 処9》

プリントサーバ上にNorton Internet Securityなどのファイアウォールソフトがインストールされている、またはWindows XP/Windows Server 2003のインターネット接続ファイアウォール機能が有効になっていませんか。

ファイアウォール機能が有効になっている場合、クライアントからの印刷ができません。

ソフトのファイアウォール機能を無効にするか、ソフト側の設定で通信を許可する対象機器に次の機器をすべて登録してください。

- プリントサーバ
- 印刷を実行するパソコン
- ステータスの表示先に指定するパソコン
- プリンタ

## 印刷できない、または別のプリンタに出力される

### 《現 象》

Printianavi Network PortでLANに接続したプリンタに印刷を行ったが、応答なしエラーとなり印刷できない、または別のプリンタに出力される。

### 《対 処》

次の手順でポートの設定を確認してください。

**1 Windows を起動する**

Windows NT4.0/2000/XP/Windows Server 2003の場合は、管理者権限でログオンします。

**2 ［スタート］ー［プログラム］ー［Printianavi］ー［ネットワークソフトウェア2］ー［Printianavi ネットワークポート管理］の順に選択する**

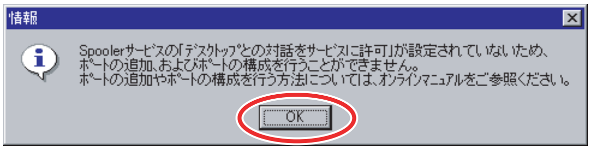
困ったときは

3

### 3 変更するポートを選択し、［ポートの構成］をクリックする

**ガイド**

Windows NT4.0でSpoolerサービスの「デスクトップとの対話をサービスに許可」のチェックを□にしている場合、以下のメッセージが表示されます。




［OK］をクリックしてメッセージを閉じ、Printianaviネットワークポート管理を終了してください。その後、Spoolerサービスの「デスクトップとの対話をサービスに許可」のチェックを☑にし、必要な操作を行った後、再度ポートの構成を行ってください。

参照　Spoolerサービスの設定方法については「ポートが追加できない」の<対処>(151ページ)参照

### 4 ［ポートの設定］ダイアログで［参照］をクリックする

### 5 プリンタの一覧で、選択されているプリンタが正しいか確認する

選択されているプリンタのモデル名やMACアドレスが別のプリンタのものでないか確認してください。別のプリンタに接続されている場合や選択されているプリンタがなく、「設定したIPアドレスまたはホスト名に対応したプリンタ装置が見つかりませんでした。プリンタ装置の電源を確認するか、または設定したIPアドレスまたはホスト名の確認をしてください。」というメッセージが左下に表示されている場合は、正しい接続先のプリンタを選択し[OK]をクリックしてください。
一覧に正しい接続先のプリンタが見つからない場合は、次の内容を確認してください。

- ・プリンタの電源やネットワークケーブルが正しく接続されているか
- ・プリンタにIPアドレスが正しく設定されているか
- ・ルータを経由した先にプリンタが接続されている場合は、プリンタの検索範囲の設定にルータの先のネットワークアドレスが追加されているか

### 6 ポートの設定画面で、「DHCP設定プリンタのIPアドレスを自動認識する」の設定を確認する

プリンタのIPアドレスをDHCPで動的に割り当てている場合は、プリンタが取得するIPアドレスがいつも同じとは限らないため、本機能のチェックは必ず☑にしてください。
チェックを□にすると常にIPアドレスが一致したプリンタに接続するため印刷先がそのつど変わったり、見つからない場合は応答なしになります。
本機能のチェックを□にするときは、IPアドレスを固定で割り当てている場合のみにしてください。通常は、チェックを☑にしたままでも通信先のプリンタの設定によって自動判別するのでチェックを□にする必要はありません。

## Printianaviのメッセージが表示されない

### 《現 象》

印刷は行えるが、印刷を行ったパソコンにPrintianaviのメッセージが表示されない。

### 《対 処》

［プリンタのプロパティ］を開き、次の点を確認してください。

参照　『オンラインマニュアル』「第10章 プリンタドライバの機能と利用方法」の「プリンタドライバで設定できる内容」参照

・Printianaviに対応していないプリンタドライバを使用していませんか。
OS添付のプリンタドライバやエミュレーションモード（ESC/P）で印刷している場合は、Printianavi機能は使用できません。
また、古い機種用のPrintia XLドライバでは、新しいプリンタやPrintianavi機能に対応していないことがあります。
添付のCD-ROMに収められたプリンタドライバを使用してください。

・LPR Port印刷ではありませんか。
Windows 95/98/Meは［詳細］ダイアログ、Windows NT4.0/2000/XP/Windows Server 2003は［ポート］ダイアログで印刷先のポートがLPR Portの場合は、Printianavi機能は使用できません。

・メッセージ連携サービスは、サーバとクライアントの両方で開始されていますか。
［オプション］ダイアログからメッセージ連携サービスを開始してください。

・Printianaviのメッセージを表示する設定になっていますか。
［Printianavi］ダイアログの「印刷中のステータス表示」「ステータスを最前面にする」「印刷の終了を通知する」の設定を確認してください。
参照　詳細は、プリンタドライバのヘルプ参照

・ステータスとメッセージの通知先の設定を別のパソコンに指定していませんか。
［Printianavi］ダイアログで［オプション］をクリックすると表示されるダイアログの「ステータスの表示先」に、「コンピュータを指定」で指定したパソコンにメッセージが表示されている場合は、「このコンピュータ」に変更してください。

・双方向通信機能をサポートする設定になっていますか。

- Windows 95/98/Meのとき
  ［詳細］ダイアログの［スプールの設定］をクリックします。「このプリンタで双方向通信機能をサポートする」を選択します。

- Windows NT4.0/2000/XP/Windows Server 2003のとき
  ［ポート］ダイアログの「双方向サポートを有効にする」を☑にします。

・ネットワークインストールしたプリンタの印刷先をローカルポートに変更していませんか。
サーバ共有プリンタに印刷するためにネットワークインストールしたプリンタドライバの印刷先ポートをローカルポートに変更すると、双方向通信機能が動作しないため、Printianavi機能が使用できなくなります。
印刷先をローカルポートに変更するときは、新たにローカルプリンタとしてプリンタドライバをインストールし直してください。

・Windows NT4.0/2000/XP/Windows Server 2003で区切りページを指定していませんか。
本製品ではWindows NT4.0/2000/XP/Windows Server 2003の区切りページファイル（*.sep）の印刷をサポートしていません。また、Printianavi機能が正常に動作しなくなりますので、お使いにならないでください。

サーバ共有プリンタに印刷を行っている場合は、次の点を確認してください。

・サーバのOSがWindows 95/98/Me/NT4.0/2000/XP/Windows Server 2003以外ではありませんか。
PrintianaviはWindows 95/98/Me/NT4.0/2000/XP/Windows Server 2003対応です。また、クライアントがPrintianavi対応でも、Printianaviに対応していないサーバの共有プリンタに印刷の際は、Printianavi機能はお使いになれませんのでご了承ください。

・Windows NT4.0のサーバからWindows 2000/XP/Windows Server 2003のクライアントにプリンタドライバをネットワークインストールしていませんか。
この場合［ポート］ダイアログの「双方向サポートを有効にする」のチェックがグレイアウトされ、Printianavi機能が正常に動作しません。
プリンタドライバを削除し、インストールし直してください。

参照　『オンラインマニュアル』「第 8 章 日常の操作」の「プリンタドライバの削除」参照

参照　『オンラインマニュアル』「第 7 章 プリンタ共有の設定」「Windows 2000/XP/Windows Server 2003のとき」の「ポート変更による方法」参照

・Windows NT4.0のSpoolerサービスの設定で、「デスクトップとの対話をサービスに許可」を☐にしていないか確認してください。
この場合、印刷中のステータスや、エラーメッセージ、プリンタ状態表示、プリンタ状態を設定値に反映するなどの機能が正常に行われません。
Spoolerサービスの「デスクトップとの対話をサービスに許可」を☑にすると正常に機能します。

①[スタート]-[設定]-[コントロールパネル]の順に選択し、「サービス」をダブルクリックする

②[サービス]ダイアログで、「Spooler」を選択し、[スタートアップ]をクリックする

③「システムアカウント」を選択し、「デスクトップとの対話をサービスに許可」を☑にし、[OK]をクリックする

④[停止]をクリックし、Spoolerサービスを停止する

⑤[開始]をクリックし、Spoolerサービスを開始する

⑥[閉じる]をクリックする

・クライアント上にNorton Internet Security などのファイアウォールソフトがインストールされている、またはWindows XP/Windows Server 2003 のインターネット接続ファイアウォール機能が有効になっていませんか。
ファイアウォール機能が有効になっている場合、Printianavi のメッセージがプリントサーバ上に表示されます。
ソフトのファイアウォール機能を無効にするか、ソフト側の設定で通信を許可する対象機器に次の機器をすべて登録してください。
- プリントサーバ
- 印刷を実行するパソコン
- ステータスの表示先に指定するパソコン
- プリンタ

## プリンタの状態の表示や反映が行えない

### 《現 象》

プリンタドライバの設定ダイアログから「プリンタ状態表示」が行えない。また、「プリンタ状態を設定値に反映する」で情報の取得に失敗してしまう。

### 《対 処》

印刷中の状態表示や印刷完了通知などPrintianaviのメッセージ通知も正常に行われない場合は、「Printianaviのメッセージが表示されない」を参照してください。

参照　『オンラインマニュアル』「第17章 困ったときは」「運用時のトラブルシューティング」の「Printianaviのメッセージが表示されない」参照

「プリンタ状態表示」および「プリンタ状態を設定値に反映する」でのみ問題が発生する場合は、次の点を確認してください。

・プリンタのモデルが異なるプリンタドライバを使用していませんか。
プリンタドライバはプリンタモデルにあったものを使用してください。

・プリンタドライバを更新せずにPrintianaviネットワークポートモニタのみ新しいものをインストールていませんか（Windows 2000/XP/Windows Server 2003）

参照　『オンラインマニュアル』「第17章 困ったときは」「ソフトウェアに関する留意事項」の「旧バージョン・レベルとの混在運用について」および『オンラインマニュアル』「第 8 章 日常の操作」の「プリンタドライバの削除」参照

・Windows NT4.0のSpoolerサービスの設定で、「デスクトップとの対話をサービスに許可」を☐にしていないか確認してください。
この場合、印刷中のステータスや、エラーメッセージ、プリンタ状態表示、プリンタ状態を設定値に反映するなどの機能が正常に行われません。
Spoolerサービスの「デスクトップとの対話をサービスに許可」を☑にすると正常に機能します。

①[スタート]-[設定]-[コントロールパネル]の順に選択し、「サービス」をダブルクリックする

②[サービス]ダイアログで、「Spooler」を選択し、[スタートアップ]をクリックする

③「システムアカウント」を選択し、「デスクトップとの対話をサービスに許可」を☑にし、[OK]をクリックする

④[停止]をクリックし、Spoolerサービスを停止する

⑤[開始]をクリックし、Spoolerサービスを開始する

⑥[閉じる]をクリックする

## 印刷結果がプリンタドライバの設定と違う

### 《現 象》

アプリケーションから印刷を行ったが、印刷結果がプリンタドライバで設定した内容と違っている。

### 《対 処》

アプリケーションソフトによっては、データ保存時に印刷に関する設定（プリンタドライバの設定を含む）を保存します。

このため、アプリケーションソフト側から変更するまで、保存してある設定値で印刷されることがあります。また、アプリケーション側で部数や用紙サイズなどを設定するものもあります。

このような場合は、［プリンタのプロパティ］（Windows 95/98/Me）や［印刷設定］（Windows 2000/XP/Windows Server 2003）、［ドキュメントの既定値］（Windows NT4.0）で設定を変更しても反映されません。

印刷する文書を開いたアプリケーション側でプリンタ設定のプロパティを開いて、設定を変更してください。

参照　『オンラインマニュアル』「第10章 プリンタドライバの機能と利用方法」の「プリンタドライバで設定できる内容」参照

## 給紙トレイから印刷後、エラーまたは警告が表示される

### 《現 象》

給紙トレイから印刷後、用紙サイズ不一致のエラーメッセージが表示される。このとき、オペレータパネルには「サイズ　カクニン」と表示される。

### 《対 処》

給紙トレイにセットされている用紙が、プリンタドライバで指定した用紙サイズと一致しているか確認してください。プリンタドライバでの指定と実際にセットされている用紙が合っていないと、印刷後にエラーが表示されます。

給紙トレイから印刷するときは、プリンタドライバで指定したサイズの用紙がセットされていることを確認してください。

## Printia LASER Internet Serviceが正しく動作しない、またはエラー表示される

Printia LASER Internet Serviceが起動時または起動中に、次のような状態になってしまう。

### 《現 象1》

Printia LASER Internet Serviceのウィンドウが表示されない、またはウィンドウの一部が表示されない。

### 《対 処》

次の点を確認してください。

- プリンタに電源が入っていますか。
- LANケーブルは正しく接続されていますか。
- Webブラウザに入力したURLは正しいですか。
  Printia LASER Internet Serviceを表示するときのURLは「http://」＋「プリンタのIPアドレス」または「http://」＋「ホスト名＋ドメイン名」を指定します。
  プリンタのURLに指定したIPPプリンタ名（「/」以降）は指定しないでください。

また、設定の一覧を印刷し、次の点も確認してください。

- プリンタにIPアドレスが正しく設定されていますか。
  URLに「ホスト名＋ドメイン名」を指定した場合はDNSサーバの設定も正しいか確認してください。
- TCP/IP設定は「有効」になっていますか。
  「無効」の場合は、プリンタのオペレータパネルの操作で「有効」に変更してください。

・Netscape 6.xを「通常使うブラウザ」に設定している環境で、Printianavi ネットワークマネージャから［ブラウザで状態を表示］機能を使用すると、次の現象が発生することがあります。

-「ブラウザの起動に失敗しました」とメッセージが表示される

Printia LASER Internet Serviceの動作に問題はありません。メッセージダイアログを閉じてください。

- Internet Explorerが起動していると、Printia LASER Internet Serviceが表示されない

Internet Explorerを閉じてから、再度［ブラウザで状態を表示］を実行してください。

## 《現 象2》

設定が反映されない、または［設定］が表示されない。

## 《対 処》

次の点を確認してください。

・サポート外のWebブラウザを使用していませんか
Netscape 4.0以上またはInternet Explorer 4.0以上の製品版ブラウザをお使いください。

・WebブラウザがJavaScriptの使用を禁止する設定になっていませんか

・［設定］をクリックする前に他の情報（ページ）を表示していませんか

設定は各情報（ページ）ごとに行ってください。また、設定中に他の情報（ページ）に切り替えると切り替え前の設定値は反映されませんのでご注意ください。

## 《現 象3》

設定中にエラーが表示された、または設定後の表示が「プリンタリセット中...」のままになる。

## 《対 処》

エラーメッセージが表示されている場合は、メッセージの内容に従って対処してください。

設定後の表示が「プリンタリセット中...」のままの場合は、プリンタリセット中にプリンタの電源が切断されるなどで通信が行えなくなったことが考えられます。

プリンタの電源やネットワーク接続を確認後、一度Webブラウザを終了し、キャッシュをクリアしてから再度表示しなおしてください。

## 消耗品の交換を通知するEメールが送信されない

### 《現　象》

消耗品の交換時期になっても、Eメールが送信されない。

### 《対　処1》

DHCP環境で運用している場合、電源投入直後はプリンタがIPアドレスを取得できないことがあります。この場合、電源投入直後に検出した交換情報は通知できません。再送待ち時間後（30分）に発信されます。

### 《対　処2》

Eメールの設定が正しいか確認してください。送信元アドレス、送信先アドレスは、@以下を含むアドレスすべてを指定する必要があります。

## USBインタフェースのときにプリンタが検出されない

### 《現　象》

USBインタフェースでプリンタドライバをインストールする場合に、新しいハードウェアが検出されない。（Windows 98/Me/2000/XP/Windows Server 2003）

### 《対　処》

次の点を確認してください。

・プリンタの電源は入っていますか
　プリンタの電源を入れてください。
　参照　「電源を入れる」（23ページ）、「電源を切る」（38ページ）参照

・Windows 95/3.1からWindows 98/Meにアップグレードしましたか
　Windows 95/3.1からWindows 98/Meにアップグレードしたパソコンでは動作保証できません。
　Windows 98/Meをクリーンインストールしたパソコンを使用してください。
　参照　『オンラインマニュアル』「第 5 章 ネットワークを利用せずにプリンタを接続する」の「USBによる接続とインストール」参照

・パソコンはUSBに対応していますか
　デバイスマネージャでUSBコントローラが表示されるか確認してください。
　参照　『オンラインマニュアル』「第 5 章 ネットワークを利用せずにプリンタを接続する」の「USBによる接続とインストール」参照

・USBケーブルの規格は合っていますか
　USB 1.1に準拠したケーブルを使用してください。
　参照　『オンラインマニュアル』「付録」の「USBインタフェース仕様とコネクタピン配列」、「プリンタケーブル」参照

・USBケーブルは正しく接続されていますか
USBケーブルが正しく接続されているか確認してください。

参照　『オンラインマニュアル』「第 5 章 ネットワークを利用せずにプリンタを接続する」の「USBによる接続とインストール」参照

## ポートが追加できない

### 《現象1》

Windows NT4.0で、CD-ROMの「ネットワークでプリンタを使う」からインストールを行い、ポートを追加しようとすると、ダイアログでメッセージ表示され、ポートが追加されない。

### 《現象2》

Windows NT4.0で、Printianavi ネットワークポート管理からポートを追加しようとしたらメッセージが表示され、ポートが追加されない。

### 《対処》

WindowsNT4.0のSpoolerサービスの設定で「デスクトップとの対話をサービスに許可」を□にしていると上記のエラーメッセージが表示され、ポートが追加できません。以下の手順に従い、設定を☑にし、再度ポートの追加を行ってください。

①[スタート]-[設定]-[コントロールパネル]の順に選択し、「サービス」をダブルクリックする

②[サービス]ダイアログで、「Spooler」を選択し、[スタートアップ]をクリックする

③「システムアカウント」を選択し、「デスクトップとの対話をサービスに許可」を☑にし、[OK]をクリックする

**ガイド**

ポートの追加およびポートを構成した後に、Spoolerサービスの設定を元に戻す場合は、「デスクトップとの対話をサービスに許可」を□にしてください。

④[停止]をクリックし、Spoolerサービスを停止する

⑤[開始]をクリックし、Spoolerサービスを開始する

⑥[閉じる]をクリックする

参照　『オンラインマニュアル』「第 8 章 日常の操作」の「ネットワークポートの追加」参照

## 印刷が開始されるまでに時間がかかる

《現 象》

最初の1ページ目が印刷されるまでに数10秒から1分以上かかる。

《対 処》

Norton Internet Securityなどのファイアウォールソフトがインストールされているか、Windows XP/Windows Server 2003のインターネット接続ファイアウォール機能が有効になっていると、印刷が開始されるまでに時間がかかることがあります。ソフトのファイアウォール機能を無効にするか、ソフト側の設定で通信を許可する対象機器に次の機器をすべて登録してください。

- プリントサーバ
- 印刷を実行するパソコン
- ステータスの表示先に指定するパソコン
- プリンタ

または、プリントサーバの「双方向サポートを有効にする」のチェックを□にしてください。この場合、Printianaviのメッセージは表示されなくなります。

## 印刷時やプリンタドライバの設定変更時にNorton Internet Securityの警告画面が表示される

《現 象》

Norton Internet Securityをご使用の環境で､以下の現象が発生する場合があります。

・プリンタドライバのインストール時
Norton Internet Securityの警告画面が表示される

・印刷した場合

-Norton Internet Security の警告画面が表示される

-印刷が行えない、または印刷が開始されるまでに時間がかかる

・プリントサーバ経由で、印刷またはステータス表示を他のコンピュータに表示させた場合

-ステータス表示画面から、印刷中止、再開ページ指定ができない

-「ステータスの表示先」にプリントサーバ以外を指定しても、プリントサーバにステータスが表示される

・「プリンタ状態表示」または「プリンタ状態を設定値に反映する」機能を使用した場合
Norton Internet Security の警告画面が表示される

・「メッセージ連携サービス」ダイアログを開いた場合

-Norton Internet Security の警告画面が表示される

-「メッセージ連携サービス」が「停止」状態になる（この場合、「メッセージ連携サービス」を「開始」に変更できません。）

## 《対 処》

プリントサーバ、印刷を実行したコンピュータ、ステータスの表示先に指定するコンピュータで、Norton Internet Securityの「ファイアウォール」の設定を選択し、「ホームネットワーク」の信頼ゾーンに次の機器のIPアドレスをすべて登録してください。

- プリントサーバ
- 印刷を実行するコンピュータ
- ステータスの表示先に指定するコンピュータ
- プリンタ

# 付録

ここでは、プリンタを使用する際に補助的に
必要になることがらについて説明します。

# プリンタの基本仕様

以下に、XL-5770/5370の各仕様を示します。

| 型名 | XL-5770 | XL-5370 |
|---|---|---|
| 印刷方式 | 電子写真方式 | |
| 印刷速度<br>（コピー動作による連続印刷時）<br>単位：ページ／分 | 普通紙<br>片面　両面<br>A4　30.6ページ／分　21.4ページ／分<br>A3　17.4ページ／分　12.2ページ／分<br>A5　30.6ページ／分　21.4ページ／分<br>B4　19.5ページ／分　13.6ページ／分<br>B5　30.6ページ／分　21.4ページ／分<br>不定形用紙*5<br>2.7～29.7ページ／分　ー | 普通紙<br>片面　両面<br>A4　25.4ページ／分　17.8ページ／分<br>A3　15.6ページ／分　10.9ページ／分<br>A5　25.4ページ／分　15.7ページ／分<br>B4　17.1ページ／分　12.0ページ／分<br>B5　25.4ページ／分　17.8ページ／分<br>不定形用紙*5<br>2.7～24.7ページ／分　ー |
| | ・両面印刷にすると印刷速度は遅くなります。<br>・厚紙モードにすると印刷速度は遅くなります。<br>・不定形用紙の場合は、用紙サイズによって、印刷速度が異なります。 | |
| ウォームアップ時間 | 電源投入時：約25秒<br>節電復帰時：12秒以下 | |
| エンジン解像度 | 600dpi／1200dpi | |
| データ処理解像度 | 300dpi×300dpi<br>600dpi×600dpi<br>1200dpi×1200dpi | |
| スムージング処理 | Super FEIT（1200dpi以外）、True 1200DPI<br>※FEIT=Fujitsu Enhanced Image Technology | |

| | |
|---|---|
| 用紙種類 | ・MPカセット/給紙トレイ（オプション）<br>普通紙、厚紙（重量90g/m²～135g/m²）、OHP、ラベル、はがき<br>・給紙カセット（標準）<br>普通紙、厚紙（重量90g/m²～135g/m²）、OHP、ラベル<br>・拡張給紙ユニット(オプション)<br>普通紙、厚紙（重量90g/m²～135g/m²） |
| 用紙サイズ | ・MPカセット<br>A3、B4、B5、A4、A5、リーガル、レター、ユーザ定義サイズ（長さ420mmまで）、官製はがき<br>・給紙トレイ(オプション)<br>A3、B4、B5、A4、A5、リーガル、レター、ユーザ定義サイズ（幅100～297mm、長さ148mm～420mm）、長尺紙（幅297mm固定、長さ420.1mm～900.0mm）官製はがき<br>・給紙カセット（標準）/拡張給紙ユニット（オプション）<br>A3、B4、B5、A4、A5、リーガル、レター |
| 給紙方式[*1] | 給紙カセットによる自動給紙<br>(収容枚数250枚、拡張給紙ユニット使用時最大1500枚)<br>MPカセットによる自動給紙<br>（収容枚数150枚（はがき60枚））<br>給紙トレイによる自動給紙<br>（収容枚数100枚（はがき50枚）） |
| 両面印刷<br>(オプション) | A3、A4、A5、B4、B5、レター、リーガル<br>注:普通紙(60g/m²～90g/m²)のみ |
| 排紙方法[*1] | フェースダウンスタッカ（スタック枚数 250枚） |
| 使用環境条件 | 温度10℃～32℃<br>湿度15%～85%RH(ただし結露しないこと) |
| 電源・電源周波数 | AC100V ±10%、50/60 Hz |
| 消費電力 | 動作時　1100W以下、節電時[*4]　20W以下<br>平均消費電力：650W以下（片面連続印刷時）<br>電源オフ時：0W[*6] |
| 突入電流 | 最大突入電流　100A以下（電源ON時　突入時間：10m秒以下） |
| 騒　音 | 動作時 53dB(A)、待機時 34dB(A)(フルオプション 56dB(A)) |
| 外形寸法 | 幅505mm、奥行き376(592)mm、高さ324mm<br>（ ）:カセット延長時 |
| 質　量 | 約 19.5kg（消耗品、オプションを除く） |
| インタフェース | IEEE P1284双方向パラレルポート<br>USB1.1準拠USBインタフェース<br>100Base-TX/10Base-T LANポート |
| プリンタシーケンス[*2] | XLプリンタドライバ、ESC/P |
| 文字・書体 | ESC/P用：ANK、明朝体、ゴシック体 |
| 耐用期間[*3] | 5年(8時間/日)または60万ページ印刷(A4サイズ横送り)のいずれか早い方 |

付

*1：収容枚数は64g/㎡にて換算

*2：データ処理解像度

・XLプリンタドライバ:1200dpi/600dpi/300dpi(スーパーFEIT:2400dpi×600dpi相当)

・ESC/P:300dpi(スーパーFEIT:2400dpi×600dpi相当)

*3：

・耐用期間は、プリンタの設置環境・使用頻度により大幅に変動します。

・累積使用時間は、24時間運用の場合も同一です。

・A4より大きく長い用紙を使用する場合は、耐用期間が60万ページより短くなります。

・耐用期間中でも次の部品は磨耗するため、交換することをお勧めします。部品の交換は、ハードウェア修理相談センターにご連絡ください。なお、交換は有償です。

| 定期交換部品 | 交換目安 |
|---|---|
| 定着器 | 10万ページ（A4サイズ横送り） |
| 用紙搬送ロールキット | 20万枚印刷（A4サイズ横送り） |
| 転写ロール | 20万枚印刷（A4サイズ横送り） |

＊A4サイズ横送り/片面印刷時　1枚＝1ページ
＊A4サイズ横送り/両面印刷時　1枚＝2ページ

*4：節電モードになってから5分間は20W、5分以降は約10Wとなります。

*5：用紙幅、用紙長の組み合わせにより印刷速度は変わります。定着器を保護するため、用紙幅の狭い用紙に印刷する場合には、印刷速度は低下します。

*6：電源プラグがコンセントに差し込まれていても、電源スイッチがOFFの場合、電力の消費はありません。

# インタフェース仕様

パソコンとのインタフェースは、パラレルインタフェースおよびUSBインタフェースを採用しています。

## ●パラレルインタフェース仕様とコネクタピン配列

・基本仕様
IEEE P1284に準拠した双方向パラレルインタフェース

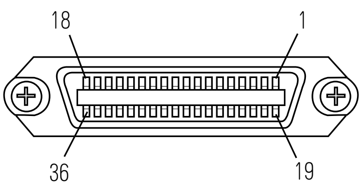
・インタフェースコネクタ
プリンタ側：36極コネクタ（メス） アンフェノール 57-40360相当品
ケーブル側：36極コネクタ（オス） アンフェノール 57-30360相当品

・ケーブル
最長1.5m以下のケーブルを使用してください。
（雑音対策にはツイストペア線を使用し、シールドされていること。）

・信号レベル
LOW：0.0V～＋0.4V HIGH：＋2.4V～＋5.0V

・データ転送方式
8ビットパラレル

・コネクタピン配列




インタフェースコネクタ（36ピン）

付

| ピン番号 | 信号名称 | 発信元 |
|---|---|---|
| 1 | ✱Strobe | パソコン |
| 2 | Data 1 | パソコン |
| 3 | Data 2 | パソコン |
| 4 | Data 3 | パソコン |
| 5 | Data 4 | パソコン |
| 6 | Data 5 | パソコン |
| 7 | Data 6 | パソコン |
| 8 | Data 7 | パソコン |
| 9 | Data 8 | パソコン |
| 10 | ✱Ack | プリンタ |
| 11 | Busy | プリンタ |
| 12 | Perror | プリンタ |
| 13 | Select | プリンタ |
| 14 | ✱AutoFd | パソコン |
| 15 | — | ― |
| 16 | SG | ― |
| 17 | FG | ― |
| 18 | +5Vsignal | プリンタ |
| 19 | -RET | ― |
| 20 | -RET | ― |
| 21 | -RET | ― |
| 22 | -RET | ― |
| 23 | -RET | ― |
| 24 | -RET | ― |
| 25 | -RET | ― |
| 26 | -RET | ― |
| 27 | -RET | ― |
| 28 | -RET | ― |
| 29 | -RET | ― |
| 30 | -RET | ― |
| 31 | ✱Init | パソコン |
| 32 | ✱Fault | プリンタ |
| 33 | -RET | ― |
| 34 | — | ― |
| 35 | — | ― |
| 36 | ✱SelectIn | パソコン |

注）“✱”は、負論理信号であることを示します。
-RET信号は、すべてSGに接続されています。

## ●USBインタフェース仕様とコネクタピン配列

・基本仕様
USB仕様のRevision1.1準拠

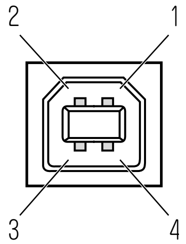
・インタフェースコネクタ
プリンタ側：Bレセプタクル（メス）
ケーブル側：アップストリームポート

・ケーブル
XL-CBLU2または、5m以下のUSB仕様Revision1.1以上に適合したケーブル（雑音対策にはツイストペア線を使用し、シールドされていること。）

・伝送モード
フルスピード（最大12Mbps）

・電力制御
セルフパワーデバイス

・USBピン配列




| ピン番号 | 信号名称 | 機能 |
|---|---|---|
| 1 | vbus | 電源（+5v） |
| 2 | D- | データ転送用 |
| 3 | D+ | データ転送用 |
| 4 | GND | 信号グランド |

付

# オプション品一覧

## ●給紙トレイ

| 品名 | 型名 | 内容 |
|---|---|---|
| 給紙トレイ | XL-FT10W1 | 1段目のマルチユニットにセットして使用します。用紙の種類やサイズを頻繁に変更する場合、および長尺紙に印刷する場合は、給紙トレイをご使用ください。<br>なお、給紙トレイとMPカセットを同時に取り付けることはできません。 |

## ●拡張給紙ユニット

| 品名 | 型名 | 内容 |
|---|---|---|
| 拡張給紙ユニット-A | XL-EF25W1 | 3段目、4段目の給紙ユニットとして使用できます。<br>(LB315　給紙カセット（A3ユニバーサル250枚）添付) |
| 拡張給紙ユニット-B | XL-EF55W1 | 3段目、4段目の給紙ユニットとして使用できます。<br>(LB315給紙カセット（A3ユニバーサル550枚)添付) |

## ●両面ユニット

| 品名 | 型名 | 内容 |
|---|---|---|
| 両面ユニット | XL-DUPW1 | 両面印刷用のユニットです。 |

## ●プリンタRAMモジュール

| 品名 | 型名 | 内容 |
|---|---|---|
| プリンタRAMモジュール-64MB | XL-EM64M5 | RAMを64MB搭載したメモリモジュールです。 |
| プリンタRAMモジュール-128MB | XL-EM128M5 | RAMを128MB搭載したメモリモジュールです。 |

## ●プリンタLANアダプタ

| 品名 | 型名 | 内容 |
|---|---|---|
| プリンタLANアダプタ | FM-LNA110 | 100BASE-TX/10BASE-Tに対応したLANアダプタです。NetWare 3.1xJ、IntranetWare、NetWare5に対応しています。 |

## ●プリンタケーブル

・パラレルインタフェースケーブル

| 品名 | 型名 | 備考 |
|---|---|---|
| プリンタケーブル | FMV-CBL712 | FMVシリーズ、各社AT互換機に接続できます。 |
| プリンタケーブル | FMS-CBL711 | PRIMERGY GRANPOWER 5000シリーズに接続できます。 |

・USBケーブル

| 品名 | 型名 | 備考 |
|---|---|---|
| プリンタUSBケーブル | XL-CBLU2 | USBに対応し、Windows 98/Me/2000/XP/Windows Server 2003が動作するパソコンに接続できます。本プリンタとの接続時はUSB1.1で動作します。 |

# サプライ品一覧

サプライ用品の商品番号を次の表に示します。
これらの品物については、本製品をお買い求めの販売店へご相談ください。
PPC用紙および普通紙を使用することができますが、より良い印刷品質が得られるよう、下記の推奨用紙のご使用をお勧めします。

**注意**

故 障　プロセスカートリッジは、本製品専用品を取り付けてください。専用品以外のプロセスカートリッジを取り付けると、プロセスカートリッジおよびプリンタ本体の故障の原因となる恐れがあります。

| 商品名 | | 商品番号 | 備考 |
|---|---|---|---|
| 普通紙推奨用紙 オフィス用紙W | A3 | 0411650 | 500枚×3冊で1ケース |
| | B4 | 0411620 | 500枚×5冊で1ケース |
| | A4（Y） | 0411612 | |
| | B5（Y） | 0411645 | |
| | A5（Y） | 0411635 | |
| 再生オフィス用紙 EC100 （100%再生紙） | A3 | 0414315 | 500枚×3冊で1ケース |
| | B4 | 0414325 | 500枚×5冊で1ケース |
| | A4 | 0414335 | |
| | B5 | 0414345 | |
| モノクロLBP用長尺用紙 | | 0421020 | プリンタドライバで「用紙種類」を「厚紙」に設定してください。 |
| プロセスカートリッジ LB315A | | 0805110 | A4用紙で有効画像面積に対して画像面積比率が5%以下のときに、印刷寿命は約6,000枚です（印刷の内容により、多少の差があります）。 |
| プロセスカートリッジ LB315B | | 0805120 | A4用紙で有効画像面積に対して画像面積比率が5%以下のときに、印刷寿命は約10,000枚です（印刷の内容により、多少の差があります）。 |

| 商品名 | 商品番号 | 備考 |
|---|---|---|
| LB315給紙カセット（MP） | 0805310 | サイズ：A3～A5、官製はがき、不定形<br>枚数：150枚（推奨用紙）<br>本体のMPカセットと同一品です。 |
| LB315給紙カセット<br>（A3ユニバーサル） | 0805320 | サイズ：A3～A5<br>枚数：250枚（推奨用紙）<br>本体および拡張給紙ユニット-A（XL-EF25W1）添付のカセットと同一品です。 |
| LB315給紙カセット<br>（A3ユニバーサル） | 0805330 | サイズ：A3～A5<br>枚数：550枚（推奨用紙）<br>拡張給紙ユニット-B（XL-EF55W1）添付のカセットと同一品です。 |
| レーザプリンタ置台 | 0530580 | デスクサイド専用置台<br>外形寸法<br>600（W）×610（D）×440（H）mm |

**ガイド**

・プロセスカートリッジは、純正品をご使用ください。リサイクル品や他社製サプライ品を使用されますと、印字品質の低下、故障および装置破損の原因となることがあります。

・100％再生紙に印刷した場合、シワやカールが発生する場合があります。

・用紙の種類やサイズを頻繁に変更する場合は、オプションの給紙トレイをご使用ください。

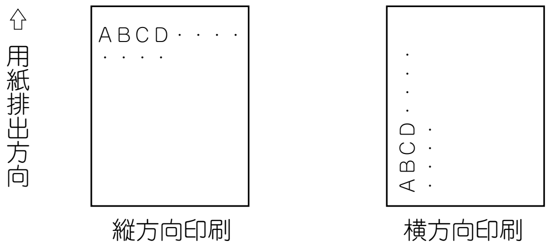
付

# 用紙関係

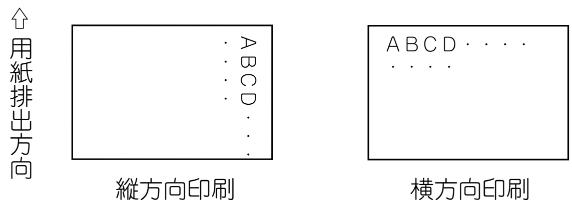
本プリンタは、給紙カセットと給紙トレイを使い分けることによって、いろいろな用紙を使うことができます。以下に、それぞれの給紙方法と用紙サイズとの対応を示します。

## ●印刷方向

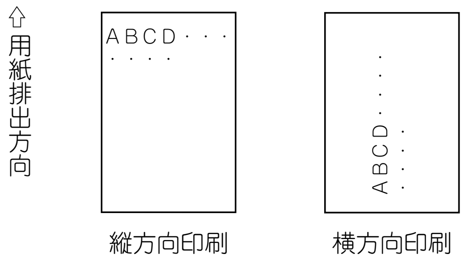
・A3、B4、リーガル、長尺紙サイズの用紙の場合



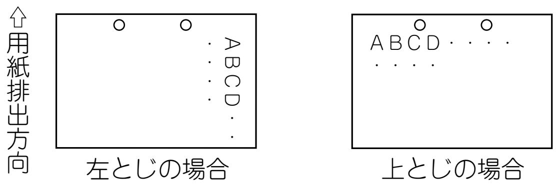

・A4、A5、B5、レター、はがきサイズの用紙の場合



・ユーザ定義サイズの用紙の場合




とじ穴のあるA 4サイズの用紙を使用する場合は、「印刷方向」の指定に合わせてとじ穴の位置が正しくなるようにセットします。



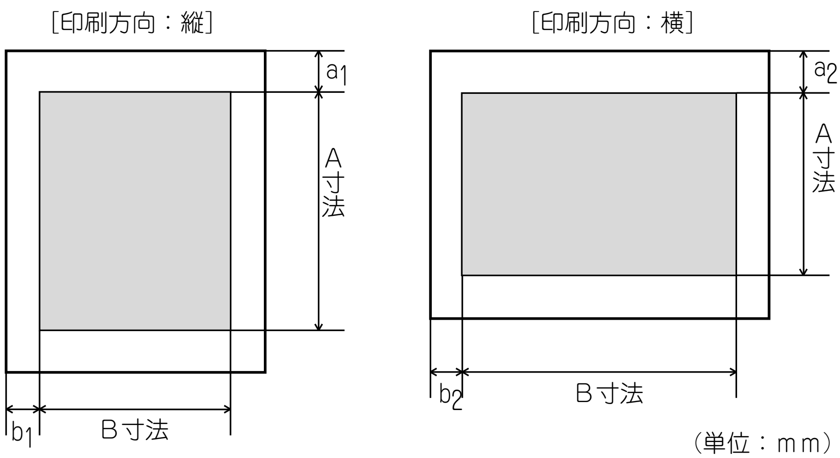

**ガイド**

用紙方向、印刷の向きに関する設定は、プリンタドライバで設定できます。

参照 『オンラインマニュアル』「第10章　プリンタドライバの機能と利用方法」参照

## ●印刷可能領域

本プリンタで印刷できる、各用紙サイズの印刷可能領域は次のとおりです。




・Printia XLドライバ使用時
a1=a2=5mm、b1=b2=5mm

| 用紙方向 | 用紙サイズ | A 3 | B 4 | A 4 | B 5 | A 5 | リーガル | レター | はがき |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 縦方向 | A寸法 | 410 | 354 | 287 | 247 | 200 | 346 | 270 | 138 |
| | B寸法 | 287 | 247 | 200 | 172 | 138 | 206 | 206 | 90 |
| 横方向 | A寸法 | 287 | 247 | 200 | 172 | 138 | 206 | 206 | 90 |
| | B寸法 | 410 | 354 | 287 | 247 | 200 | 346 | 270 | 138 |

・ESC/Pモード使用時
a1=a2=8.5mmまたは22mm(はがき:10mm)、b1=b2=5mm

| 用紙方向 | 用紙サイズ | | A 3 | B 4 | A 4 | B 5 | A 5 | リーガル | レター | はがき |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 縦方向 | A寸法 | 8.5mm時 | 399.5 | 343.5 | 276.5 | 236.5 | 189.5 | 335 | 259 | 128 |
| | | 22mm時 | 386 | 330 | 263 | 223 | 176 | 321.5 | 245.5 | 128 |
| | B寸法 | | 287 | 247 | 200 | 172 | 138 | 206 | 206 | 90 |
| 横方向 | A寸法 | 8.5mm時 | 276.5 | 236.5 | 189.5 | 161.5 | 127.5 | 195 | 195 | 78.5 |
| | | 22mm時 | 263 | 223 | 176 | 148 | 114 | 182 | 182 | 78.5 |
| | B寸法 | | 410 | 345 | 287 | 247 | 200 | 345 | 269 | 138 |

# プリンタドライバの入手方法

最新版のプリンタドライバは、インターネットの「FMWORLD.NET」からダウンロードすることができます。「FMWORLD.NET」ではサポートサービスなどに関するさまざまな情報も提供しています。
下記に示したURLよりプリンタドライバをダウンロードしてください。
FMWORLD.NET URL: http://www.fmworld.net/

**ガイド**

・「FMWORLD.NET」をご利用になる際は、Webブラウザおよびインターネットに接続できる環境が必要です。
・添付のCD-ROMには、製品出荷時での最新版ドライバが収められおり、「FMWORLD.NET」からダウンロードできるものと同一の可能性があります。お使いのプリンタドライバのバージョンを確認してからダウンロードを行ってください。
・本製品に添付されているプリンタドライバは、MetaFrameに対応していません。MetaFrameに対応したプリンタドライバを入手したい場合は「FMWORLD.NET」よりダウンロードしてください。

# プリンタドライバのバージョンを確認する方法

プリンタドライバのバージョンは、以下の方法で確認できます。

## ●Windows 95/98/Me/NT4.0/2000の場合

1. [スタート]-［設定］-［プリンタ］の順に選択する
2. 使用するプリンタアイコンをクリックする
3. プリンタのプロパティを表示する
   - ・Windows 95/98/Me
     ［ファイル］メニューー［プロパティ］をクリックする
   - ・Windows NT4.0
     ［ファイル］メニューー［ドキュメントの既定値］をクリックする
   - ・Windows 2000
     ［ファイル］メニューー［印刷設定］をクリックする
4. 「印刷オプション」タブを表示し、［バージョン］をクリックする

## ●Windows XP/Windows Server 2003の場合

1. ［スタート］ー［プリンタとFAX］を選択する
2. 使用するプリンタアイコンをクリックする
3. ［ファイル］メニューー［印刷設定］の順に選択する
4. 「印刷オプション」タブを表示し、［バージョン］ボタンをクリックする

# アフターサービスについて

・お買い求めの際に販売店でお渡しする保証書は、大切に保管してください。

・保証書は日本国内のみで有効です。

・無償保証期間は、お買い上げ日より 6 ケ月です。詳細は保証書をご覧ください。

・保守部品の供給期間は、このプリンタの製造中止後 6 年です。ご了承ください。

・分解、改造などを行わないでください。無償保証の期間内でも無償修理が受けられないことがあります。

・プリンタのご使用にあたっては、純正のサプライ用品をお使いください。純正のサプライ用品以外の用品をお使いになったことによる製品の誤動作および故障に関しましては、当社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。

・故障の際は下記にご連絡ください。
『ハードウェア修理相談センター』
フリーダイヤル：0120-422-297
受付時間：平日9:00〜17:00
（土曜・日曜・祝日および当社指定の休日を除く）

・プリンタのご使用に関する技術的なご相談は、下記にご連絡ください。
『富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口』
フリーダイヤル：0120-950-222
受付時間：平日9:00〜17:00
（土曜・日曜・祝日およびメンテナンス日を除く）

## ●使用済みプロセスカートリッジの回収サービス

富士通株式会社では、地球環境への配慮から使用済みプロセスカートリッジを無償で回収しております。
下記の『エコ受付センター』にご連絡をいただければ、回収便にて引き取りにうかがいます。お客様のご理解とご協力をお願いいたします。
『エコ受付センター』
フリーダイヤル：0120-30-0693
平日 8:40〜12:00および13:00〜17:30
（土曜・日曜・祝日・年末年始を除く）

## ●修理装置の返却準備 ～お客様へ～

「ハードウェア修理相談センター」に連絡した結果、修理装置の返却が必要と判断された場合は、輸送時のトラブル防止のため、以下の手順で準備いただきますようお願い申し上げます。

### 1 設定の一覧を印刷する

オペレータパネルで次の操作を行い、設定を復元するために必要な情報を印刷します。

① 印刷可能状態

↓「メニュー」スイッチ押下

```
メニュー
▶ システム　インサツ　　　　　▼
```

②

↓「▼」スイッチ押下

```
  システム インサツ
▶ セッテイ ノ インサツ　　　　▲
```

↓「設定」スイッチ押下

↓

③ 印刷終了

```
  システム インサツ
▶ セッテイ ノ インサツ　　　　▲
```

### 2 拡張給紙ユニットを取り外す

参照 『オンラインマニュアル』「第4章 オプションの装着」の「拡張給紙ユニットを取り外す」参照

| 注意 | | |
|---|---|---|
| | けが | ・必ず2人で行ってください。<br>・プリンタの電源スイッチを切り、ケーブル類（電源コード、パラレルケーブル、USBケーブル、LANケーブル）を外してから行ってください。 |

# 索　引

# ページプリンタ XL-5770/5370
# 取扱説明書

B5WY-0551-01-01

**発行日　　2003年10月**

**発行責任　富士通株式会社**

Printed in Japan


●本書の一部または全部を無断で転載しないよう、お願いいたします。

●本書は、改善のため予告なし変更することがあります。

●本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権、その他の権利、損害については、当社はその責を負いません。

●落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。

●このマニュアルはリサイクルに配慮して製本されています。不要となった際、回収・リサイクルに出してください。